

**令和2年度授業改善アンケート
結果報告書**

令和3年3月

名城大学大学教育開発センター

目次

令和2年度授業改善アンケートの結果概要	1
アンケートの概要と対象者属性	4
回答率	5
アンケート項目	6
授業改善アンケート集計結果	8
授業改善アンケート集計結果の見方	11

〔アンケート結果〕

1 授業満足度の時系列比較	17
2 成長実感の時系列比較	24
3 アンケート結果のまとめ	30
4 学部別改善ポイント	32
5 授業満足度を上げるための改善優先項目	34
6 自学自習時間	46
7 授業満足度と自学自習時間の関係	48
8 一授業あたりの回答学生数	55
9 履修者数の規模別授業満足度	56

〔基礎データ(前期)〕

10 時系列比較	57
11 授業評価の基礎データ.....	58
12 学生評価の基礎データ.....	64

〔基礎データ(後期)〕

13 時系列比較	71
14 授業評価の基礎データ.....	72
15 学生評価の基礎データ.....	78

令和2年度授業改善アンケートの結果概要

令和2年度前期 アンケートの結果概要

○学生の「授業満足度」74.4% (Page.17)

(アンケート問 13: この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか)

○学生の「成長実感」74.8% (Page.24)

(アンケート問 11: この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか)

○改善優先度の高い項目 (Page.34-35)

高いポイントが示された「改善優先度」の項目については、以下のとおりです。ポイントが高いほど、その項目については改善が求められています。

1. 「工夫」34.6 ポイント

(アンケート問 5: この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか)

2. 「理解配慮」34.3 ポイント

(アンケート問 4: この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか)

3. 「板書」27.5 ポイント

(アンケート問 1: この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか)

令和2年度後期 アンケートの結果概要

○学生の「授業満足度」74.4% (Page.18)

(アンケート問 13: この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか)

○学生の「成長実感」74.0% (Page.25)

(アンケート問 11: この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか)

○改善優先度の高い項目 (Page.34-35)

高いポイントが示された「改善優先度」の項目については、以下のとおりです。ポイントが高いほど、その項目については改善が求められています。

1. 「工夫」34.6 ポイント

(アンケート問 5: この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか)

2. 「理解配慮」34.1 ポイント

(アンケート問 4: この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか)

3. 「板書」29.3 ポイント

(アンケート問 1: この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか)

令和2年度授業改善アンケートの結果概要

令和2年度 アンケートの結果概要

○「授業満足度（アンケート問 13：この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか）」については、満足計（強くそう思う＋ややそう思う）の回答は前期で 74%、後期で 74%と同水準になった。また時系列では前年の前期で 72%、後期で 73%とほぼ同水準だが、平成 29 年度からは前期で約 7 ポイント増の上昇傾向となっている。

学部別では差がみられ、前期トップの「薬学部」で 83%、「農学部」で 79%、「人間学部」「外国語学部」「経営学部」76%と続き、反対に低いのは「経済学部」で 68%、「理工学部」70%となっている。また後期では「外国語学部」が最も高く 79%、「法学部」が 72%と低くなっている。教職課程・学芸員課程では、前期が 82%、後期が 85%とかなり高くなっている。（Page.17-23）

○「成長実感（アンケート問 11：この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか）」については、前期 75%、後期 74%が「そう思う」と回答し、前期、後期は同程度の水準となった。また全体では、平成 29 年度から前期、後期とも上昇傾向となっている。この設問も学部別で評価に差がみられ、前期は「農学部」が 80%、後期は「外国語学部」が 79%とスコアが高い。反対に低いのは前期は「経済学部」で 69%、後期で「理工学部」が 72%となっている。教職課程・学芸員課程では、前期が 85%、後期が 86%とかなり高くなっている。（Page.24-29）

○本アンケートでは、「授業満足度」と統計的に相関は高いものの、評価の低い項目を、満足度を上げるための改善優先項目として分析している。結果としては「工夫（アンケート問 5：この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか）」や「理解配慮（アンケート問 4：この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか）」が前期、後期ともに 3 割半ばのスコアで、改善優先項目の上位となっており、時系列でも全学部でも共通の傾向となっている。（Page.34-45）

○「自学自習時間（アンケート問 9：あなたは、この授業のために 1 週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか）」について、前期で 8%、後期で 15%が「授業外では全く勉強をしていない」結果となった。前年度の約 3 割と比べると大きく減少したが、令和 2 年度が遠隔授業で実施したことで、課題の提出など自宅外学習の時間が増加したことが要因とみられる。また学部別では、「理工学部」で自学自習時間が他学部に比べてやや高い傾向となっている。（Page.46-47）

「自学自習時間」と「授業満足度」には関連がみられ、自学自習時間が長いほど授業満足度は高い傾向となっている。一方で長い自学自習時間の方が、授業満足度が低い学部も見られ、多様なレベルの学生に応じた授業運営の必要性がありそうだ。また「自学自習時間」と「授業満足度」の関係を授業分布図から確認したところ、自学自習時間も長く、授業満足度も高いのは後期で「法学部」「経営学部」となった。しかし、「人間学部」のように授業満足度は高いが、自学自習時間の短い授業も見られ、ここは留意が必要である。（Page.48-54）

令和2年度授業改善アンケートの結果概要

令和2年度 回答状況について

平成29年度からの全学的なWEBシステムによるアンケートは、令和2年度で4年目となったが（但し、薬学部は前年と同じ方法での実施、H28前期は非常勤を紙アンケートで実施）、令和2年度はコロナ禍のもとで、前期は遠隔授業が中心となり、後期も遠隔授業と対面授業を併用する授業スタイルとなった点で、各回答項目のスコアを見る場合に留意する必要がある。

今回は、（1）回答率の推移、（2）評価結果の特徴をみってみる。

（1）回答率の推移

まず、回答率の推移をみると、平成27年度までは全面的紙アンケートで授業中に実施し8割が回答したが、平成29年度から令和2年度にかけての回答率は、前期で41%→34%→34%→50%(前年度との差 +16ポイント)、後期で33%→28%→29%→37%(前年度との差 +8ポイント)と上昇傾向となっていた。上昇要因としては、今年は遠隔授業を主に実施したことが背景にありそうだ。

今年度前期、後期では、R2前期→R2後期：50%→37%(−13ポイント)と、後期の回答率では減少している。但し、「薬学部」では前期、後期ともに9割前後で特に高い。

今年は遠隔授業が契機となって回答率がアップし、アンケート結果の信頼度も改善された。しかし今後遠隔授業も対面授業と併用されるとみられ、WEBアンケート実施への慣れ（低年次からの実施など）によるアンケート協力意欲の低下には注意が必要だ。

（2）評価結果

① 各評価項目の結果

令和元年度との比較では、【授業評価】項目中で、前期では「熱意」「理解配慮」が4ポイント前後低く、後期でも同様の傾向。【学生評価】では多くの項目において、前期、後期とも改善された。ここでの留意点は、教員への授業評価が辛い結果となった一方で、学生の授業への姿勢が積極的となっていることである。前期に初めて全面的な遠隔授業が行われ、従来の授業スタイルの変化に伴うことが1つの要因と考えられる。

② 自学自習時間

今回大きなスコア変動となった「自学自習時間」で「していない」の時系列スコアに着目すると、平成27年度までは前期、後期とも3~4割程度、平成28年度以降は前期、後期とも2割強で推移してきたが、令和2年度は前期が8%、後期が15%となった。これは遠隔授業による課題の提出などで自宅外学習の時間が増加したとみられる。

③ 授業満足度

また「授業満足度」の時系列スコアの変動に着目すると、平成24年度で6割近くのスコア、平成28年度は7割弱に上昇し、WEBアンケートを開始した平成29年度以降でさらに上昇傾向となってきた。そのような中、今年は前期、後期ともに遠隔授業形式となったが、74%と高い水準となった。このスコア水準は、自由回答からの推定ではあるが、多頻度の小テストや課題のフィードバックが学生の理解に役立つことになったのが背景の1つと考えられる。

アンケートの概要と対象者属性

目的

学生の視点から授業改善の手がかりを探り、授業改善及び教育改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とします。

実施主体

大学教育開発センター

実施期間・実施方法・対象授業・回答者属性

	2年度前期	2年度後期
実施期間	令和2年7月15日～令和2年8月4日	令和2年12月14日～令和3年1月12日
実施方法	WEBアンケート	WEBアンケート
対象授業	<p>学部の授業を担当する常勤教員と非常勤講師を対象とし、令和元年度前期にアンケートを実施した講義科目において実施しました。なお、令和元年度前期にアンケートを実施していない場合は、担当授業のうち最も履修者が多い講義科目において実施しました。</p> <p>ただし以下のいずれかの項目に該当する授業は対象から除きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科目 ・ リレー方式で開講されている科目 ・ 実験・実習・演習など講義以外の科目 ・ 履修登録者数が10名未満の科目 	<p>学部の授業を担当する常勤教員と非常勤講師を対象とし、令和元年度後期にアンケートを実施した講義科目において実施しました。なお、令和元年度後期にアンケートを実施していない場合は、担当授業のうち最も履修者が多い講義科目において実施しました。</p> <p>ただし以下のいずれかの項目に該当する授業は対象から除きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科目 ・ リレー方式で開講されている科目 ・ 実験・実習・演習など講義以外の科目 ・ 履修登録者数が10名未満の科目
回答者属性	<p>○799設定授業中 796授業で実施 実施率99.6%</p> <p>○設定授業の履修登録者数:66,624人 有効回答者数:33,204人(回答率:49.8%)</p> <p>○教員コメント記載件数 451件 (796実施授業中 451件のコメント記載率56.7%)</p>	<p>○785設定授業中 780授業で実施 実施率99.4%</p> <p>○設定授業の履修登録者数:60,080人 有効回答者数:22,072人(回答率:36.7%)</p> <p>○教員コメント記載件数 457件 (780実施授業中 457件のコメント記載率58.6%)</p>

開講学部別回答者数

	2年度前期			2年度後期		
	実施 授業数	学生		実施 授業数	学生	
		常勤 授業受講	非常勤 授業受講		常勤 授業受講	非常勤 授業受講
法学部	90	1,298	1,164	82	735	407
経営学部	69	1,290	1,212	73	922	730
経済学部	58	1,857	653	55	939	397
理工学部	289	6,519	3,377	279	3,661	1,912
農学部	65	1,427	1,020	79	888	459
薬学部	33	4,352	1,292	31	4,701	552
都市情報学部	70	2,068	1,130	69	1,671	943
人間学部	42	1,645	876	42	997	645
外国語学部	51	1,009	451	41	745	214
教職課程・学芸員課程	29	357	207	29	217	337
計	796	21,822	11,382	780	15,476	6,596

(※)2年度後期は履修登録者数10名未満の授業を一部合算して集計しているため、本報告書の結果(P.17以降)は、合算した授業数で集計しております。

回答率

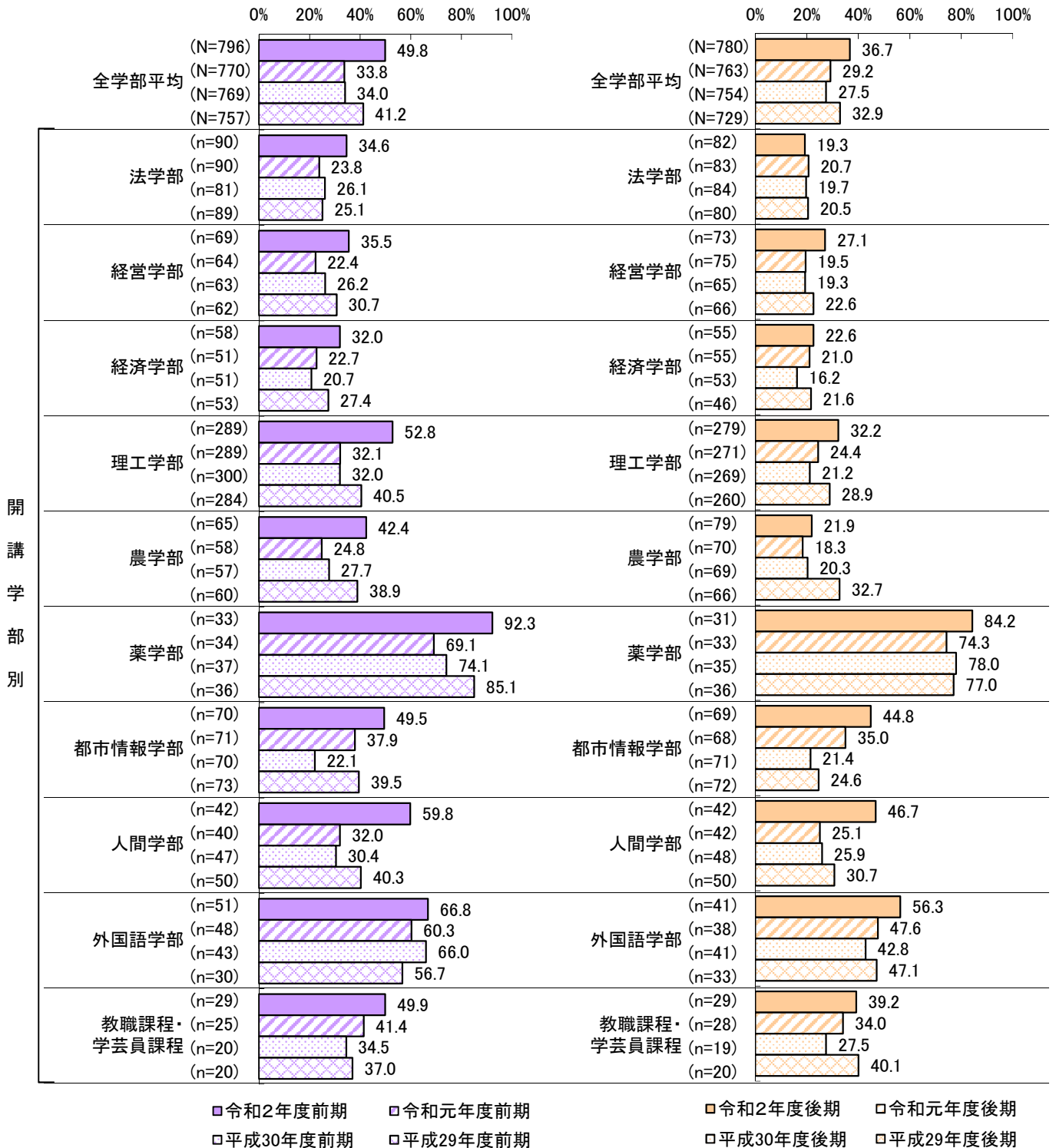
各授業の受講学生(登録学生)数と本アンケートの回答者数をもとに回答率を計算した。

$$\text{回答率} = \frac{\text{本アンケート回答者数(各授業における)}}{\text{履修登録者数}}$$

<回答率>

【2年度前期】

【2年度後期】



アンケート項目

令和2年度授業改善アンケート

大学教育開発センター

このアンケートは、学生の皆さんの視点から授業改善の手がかりを探り、授業改善及び教育改善につなげることを目的として実施するものです。ご回答いただいた内容は、個人が特定されない形で授業改善のため教員へフィードバック及び教育改善につなげるための情報公開に使用します。成績評価等には一切影響しませんので承諾いただいたうえで率直に回答してください。

1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
2. (※本設問は、遠隔授業であればまらない場合は、回答しなくて結構です。)
この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
3. (※本設問は、遠隔授業であればまらない場合は、回答しなくて結構です。)
この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

(5-1)設問5. について、積極的に授業に取り組めるような工夫はどのようなものでしたか。

以下から選択してください。(複数回答可)

1. 授業外での課題 (例: 宿題)
2. 理解度の確認 (例: 小テスト、リアクションペーパー等)
3. グループワーク
4. ディスカッション
5. プレゼンテーション
6. フィールドワーク
7. PBL (Problem-Based Learning、Project-Based Learning)
8. その他

(5-2)「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫について、具体的に記入してください。

6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

アンケート項目

7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

8. あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる体調不良がない状態で臨むことができましたか。

(遠隔授業においては、決められた期間内に出席し、課題に取り組むことができましたか。)

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

1.週3時間以上 2.週1時間-3時間未満 3.週30分-1時間未満 4.週30分未満 5.していない

10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

(10-1)その理由について、簡単にお答えください。(任意)

11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

14. この授業について、あなたが良いと思った点や、改善したほうが良いと思った点について、建設的なご意見を記述してください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

授業改善アンケート集計結果

<各教員へのフィードバック様式見本>

【名城大学FD】 令和2年度授業改善アンケート 集計結果

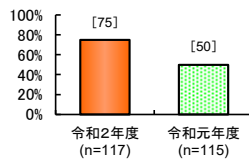
●●学部	科目名: ●●●	時間割: ●曜日●限
履修登録者数: ●●	回答者数: ●●	回答率: ●%
令和元年度実施科目名: ●●●		教員名: ●●●●

■主要項目の評価

【成長実感(%)】

この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか

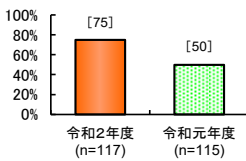
(強く+ややそう思うのスコア)



【授業満足(%)】

この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか

(強く+ややそう思うのスコア)



【自学自習時間(%)】

あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか

	週3時間以上	週1時間-3時間未満	週30分-1時間未満	週30分未満	勉強していない	無回答
令和2年度 (N=117)	2	7	14	18	58	1
令和元年度 (N=115)	4	11	13	27	45	0

■主要項目以外の項目の評価

【授業に関する評価】

項目	評価	スコア	差
[板書] (n=115) この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[71]	-15
[語方明瞭] (n=114) (※本設問は、遠隔授業であればまらない場合は、回答しなくて結構です) この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いますか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[75]	(比較評価はしていません)
[私語対応] (n=114) (※本設問は、遠隔授業であればまらない場合は、回答しなくて結構です) この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[49]	(比較評価はしていません)
[理解配慮] (n=115) この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[73]	6
[工夫] (n=114) この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[80]	10
[熱意] (n=113) この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[58]	-1

【学生自身に関する評価】

項目	評価	スコア	差
[目標理解] (n=115) あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[46]	0
[欠席遅刻] (n=115) あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる体調不良がない状態で臨むことができたと思いますか(遠隔授業においては、決められた期間内に出席し、課題に取り組むことができたか)	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[52]	-3
[意欲] (n=115) あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができたと思いますか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[61]	12
[興味喚起] (n=114) この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか	強く思う (17%), ややそう思う (43%), どちらともいえない (25%), あまりそう思わない (15%), 全くそう思わない (0%)	[75]	-5

コメント	教員の
------	-----

授業改善アンケート集計結果

<各教員へのフィードバック様式見本>

ID : ●●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●●● ●曜日 ●限

5-1. 設問5. について、積極的に授業に取り組めるような工夫はどのようなものでしたか。

以下から選択してください。(複数回答可)

5-2. 「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫について、具体的に記入してください。

	授業外での課題 (例:宿題)	理解度の確認 (例:小テスト、リアクションペーパー等)	グループワーク	ディスカッション	プレゼンテーション	フィールドワーク	PBL (Problem-Based Learning、Project-Based Learning)	その他
令和2年度 (n= 50)	20	60	8	14	4	6	0	12 (%)

● 発見学習

● 体験学習

授業改善アンケート集計結果

<各教員へのフィードバック様式見本>

ID : ●●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●●● ●曜日 ●限

10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができたと思いますか。
10-1. その理由について、簡単にお答えください。(任意)

1. 強く思う

- 資料と照らし合わせて進めていたのでとても分かりやすかったです。
- 声聞き取りやすく、話に興味を持てた
- 要点が分かりやすくまとまったプリントで、復習しやすかった。

2. やや思う

- 余談が面白かった。
- まとめの確認がよかった。

3. どちらともいえない

- もう少し私語への注意してほしい。

4. あまり思わない

- 難しい内容はもう少し詳しく解説してほしい。

5. 全く思わない

- 内容が難しかったため、あまり理解できなかった。

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケート集計結果の見方

【名城大学FD】

●●学部 科目名: ●● 時間割: ●曜日●限

●● 履修登録者数: ●● 回答者数: ●● 回答率: ●% 教員名: ●●●●

令和元年度実施科目名: ●●●

P.12【1】参照

P.12【2】参照

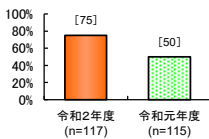
P.12【3】参照

■主要項目の評価

【成長実感(%)】

この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いませんか

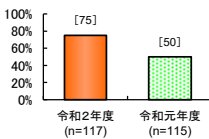
(強く+ややそう思うのスコア)



【授業満足(%)】

この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか

(強く+ややそう思うのスコア)



【自学自習時間(%)】

あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか

	週3時間以上	週1時間-3時間未満	週30分-1時間未満	週30分未満	勉強していない	無回答
令和2年度 (N=117)	2	7	14	18	58	1
令和元年度 (N=115)	4	11	13	27	45	0

P.12【4】参照

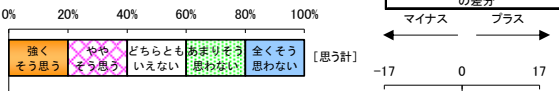
P.12【6】参照

■主要項目以外の項目の評価

【授業に関する評価】

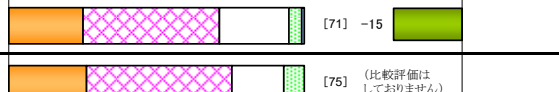
【板書】 (n=115)

この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いませんか



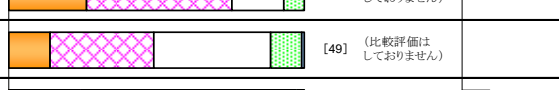
【話方明確】 (n=114)

(※本設問は、通期授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です) この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いませんか (※1)



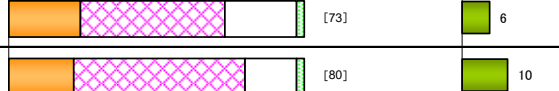
【私語対応】 (n=114)

(※本設問は、通期授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です) この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか (※1)



【理解配慮】 (n=115)

この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか



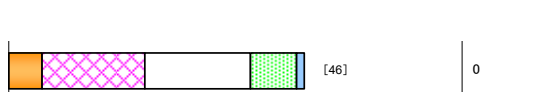
【工夫】 (n=114)

この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いませんか



【熱意】 (n=113)

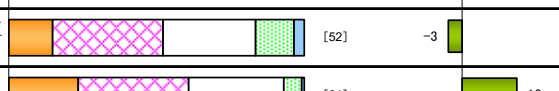
この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いませんか



【学生自身に関する評価】

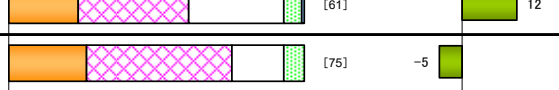
【目標理解】 (n=115)

あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いませんか



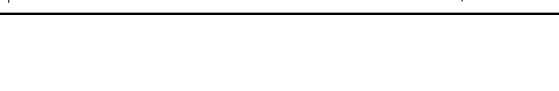
【欠席遅刻】 (n=115)

あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、適度なアルバイトや履修不足などによる体調不良がない状態で臨むことができたと思いませんか (通期授業においては、決められた期間内に出席し、課題に取り組むこととは異なります)



【意欲】 (n=115)

あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができたと思いませんか



【興味喚起】 (n=114)

この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いませんか



コメント
教員の

P.12【5】参照

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケートの各評価の解説（番号は P.11 と対応しています）

【1】回答者数・回答率

- ・回答者数が 25 人未満の場合は、少人数で算出した値であることにご留意ください。
- ・「この授業科目の履修登録者数」と「この授業科目の回答者数」をもとに回答率を算出しました。回答率は以下の式で表されます。回答率が低い場合は、少人数で算出した値であることにご留意ください。

$$\text{回答率} = \frac{\text{この授業科目の回答者数}}{\text{この授業科目の履修登録者数}}$$

【2】主要項目の評価「成長実感」「授業満足」

学生自身に関する評価「成長実感」「授業満足」の集計結果（回答した割合）です。「強くそう思う」「ややそう思う」の合計値を表示しています。各項目、無回答を除いた回答者で集計しており、「n」で表しています。令和元年度と実施科目が異なる場合も値を掲載しております。結果の比較にご留意ください。

【3】主要項目の評価「自学自習時間」

学生自身に関する評価「自学自習時間（授業時間を除いた学習時間）」の集計結果（回答した割合）です。無回答を含んだ全回答者で集計しており、「N」は全回答者数を表しています。令和元年度と実施科目が異なる場合も値を掲載しております。結果の比較にご留意ください。

【4】授業に関する評価

授業に関する評価「板書」「話方明瞭」「私語対応」「理解配慮」「工夫」「熱意」の集計結果（回答した割合）です。各項目、無回答を除いた回答者で集計しており、「n」で表しています。「強くそう思う」～「全くそう思わない」の5段階評価をグラフで示しました。

(※1) [話方明瞭][私語対応]については、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度の結果は比較しておりません。

【5】学生自身に関する評価

学生自身に関する評価「目標理解」「欠席遅刻」「意欲」「興味喚起」の集計結果（回答した割合）です。各項目、無回答を除いた回答者で集計しており、「n」で表しています。「強くそう思う」～「全くそう思わない」の5段階評価をグラフで示しました。

【6】令和元年度科目との比較

各項目、令和元年度科目と比較した結果です（但し、令和元年度と実施科目が異なる場合は比較しておりません）。『令和2年度の「強くそう思う」「ややそう思う」の合計値』から『令和元年度の「強くそう思う」「ややそう思う」の合計値』を引いた結果を表示しています。値が大きいほど、令和元年度より改善した結果になっているといえます。

授業改善アンケート集計結果の見方

ID : ●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●● ●曜日 ●限

5-1. 設問5. について、積極的に授業に取り組めるような工夫はどのようなものでしたか。

以下から選択してください。(複数回答可)

5-2. 「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫について、具体的に記入してください。

P.14【7】参照

	授業外での課題 (例:宿題)	理解度の確認 (例:小テスト、リアクションペーパー等)	グループワーク	ディスカッション	プレゼンテーション	フィールドワーク	PBL (Problem-Based Learning、Project-Based Learning)	その他
令和2年度 (n= 50)	20	60	8	14	4	6	0	12 (%)

● 発見学習

● 体験学習

P.14【8】参照

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケートの各評価の解説（番号は P.13 と対応しています）

【7】「積極的に授業に取り組めるような工夫」の評価

設問5（この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか）について、「積極的に授業に取り組めるような工夫がどのようなものだったか」を集計した結果（回答した割合）です。無回答を除いた回答者で集計しており、「n」で表しています。

【8】「その他」の具体的な記述

設問5-1で「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫についての回答です。

授業改善アンケート集計結果の見方

ID : ●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●● ●曜日 ●限

P.16【9】参照

10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができたと思いますか。

10-1. その理由について、簡単にお答えください。(任意)

1. 強くそう思う

- 資料と照らし合わせて進めていたのでとても分かりやすかったです。
- 声聞き取りやすく、話に興味を持てた
- 要点が分かりやすくまとめたプリントで、復習しやすかった。

2. ややそう思う

- 余談が面白かった。
- まとめの確認がよかった。

3. どちらともいえない

- もう少し私語への注意をしてほしい。

4. あまりそう思わない

- 難しい内容はもう少し詳しく解説してほしい。

5. 全くそう思わない

- 内容が難しかったため、あまり理解できなかった。

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケートの各評価の解説（番号は P.15 と対応しています）

【9】「意欲的・積極的に授業に取り組んだ」理由

設問 10（あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか）について、回答のあった理由です。

設問 10 の「1. 強くそう思う」～「5. 全くそう思わない」の回答別に理由を記載しています。

アンケート結果

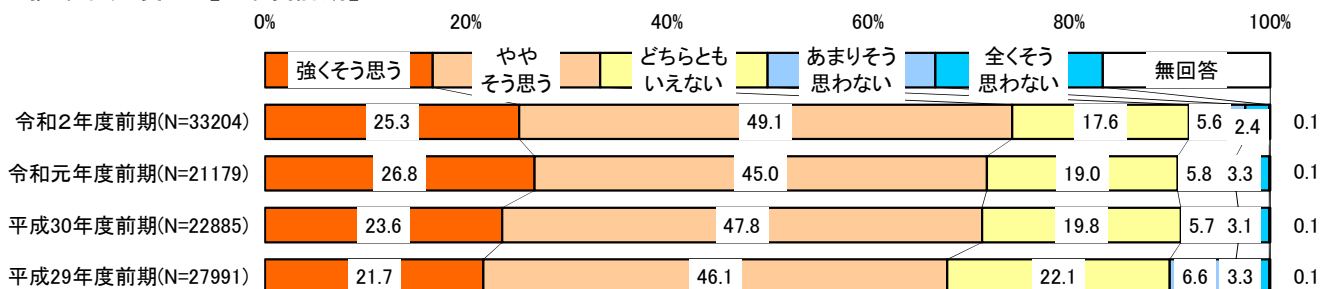
1 授業満足度の時系列比較 (1) 2年度前期

[学生]

学生の授業満足度を時系列でみると、2年度前期全体では「強く思う」+「ややそう思う」の割合は7割台半ばで、29年度前期から上昇傾向。学部・学科別では、経営学部、農学部で5ポイント以上の上昇がみられる。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度> 【2年度前期】



<学部・学科別 授業満足度の時系列比較>

学部別	回答者数	令和2年度前期	回答者数	令和元年度前期	回答者数	平成30年度前期	回答者数	平成29年度前期
全学部平均	33204	74.4	21179	71.8	22885	71.3	27991	67.9
法学部	2462	71.9	1828	67.8	2081	64.8	2288	65.2
経営学部	2502	75.8	1313	<u>70.2</u>	1575	76.1	1728	70.0
経済学部	2510	68.1	1420	67.5	1359	64.8	1832	62.4
理工学部	9896	69.7	5954	67.4	6366	67.5	7864	62.2
農学部	2447	79.2	1385	72.6	1575	69.3	2359	67.8
薬学部	5644	82.6	4278	79.9	5715	77.1	6278	73.9
都市情報学部	3198	72.9	2347	69.4	1443	67.3	2692	69.4
人間学部	2521	76.2	1164	78.4	1292	79.0	1765	72.9
外国語学部	1460	76.0	1067	73.8	1114	71.4	775	70.1
教職課程・学芸員課程	564	82.3	423	<u>78.7</u>	365	85.2	410	78.0

学科別	回答者数	令和2年度前期	回答者数	令和元年度前期	回答者数	平成30年度前期	回答者数	平成29年度前期
全学部平均	33204	74.4	21179	71.8	22885	71.3	27991	67.9
法学科	2462	71.9	1828	67.8	2081	64.8	2266	64.9
経営学科	2062	74.5	1144	<u>70.4</u>	1292	76.3	1386	71.3
国際経営学科	440	82.0	169	<u>69.2</u>	283	75.3	342	64.6
経済学科	1735	67.7	1016	64.6	932	64.3	1343	60.9
産業社会学科	775	<u>69.0</u>	404	74.8	427	66.0	489	66.7
数学科	730	71.0	482	64.1	445	68.3	475	65.3
情報工学科	1592	68.1	1098	60.7	1137	64.7	1474	57.4
電気電子工学科	1321	70.5	547	61.6	679	65.1	959	62.4
材料機能工学科	844	70.9	328	64.9	398	58.3	368	56.8
応用化学科	439	64.0	306	68.3	189	63.5	333	57.7
機械工学科	903	70.8	350	66.9	385	68.8	636	62.6
交通機械工学科	692	<u>66.2</u>	562	76.2	340	70.3	547	62.0
メカトロニクス工学科	603	64.0	463	<u>56.6</u>	610	61.8	770	63.8
社会基盤デザイン工学科	1153	<u>73.5</u>	813	79.3	580	80.5	764	73.6
環境創造工学科	870	70.2	547	70.7	793	71.5	725	59.6
建築学科	749	72.4	458	70.1	810	67.9	813	63.5
生物資源学科	979	82.8	559	71.7	466	74.0	963	62.5
応用生物化学科	962	78.2	492	72.2	764	67.7	888	70.6
生物環境科学科	506	74.3	334	74.6	345	<u>66.7</u>	508	73.0
薬学科	5644	82.6	4278	79.9	5715	77.1	6278	73.9
都市情報学科	3198	72.9	2347	69.4	1443	67.3	2692	69.4
人間学科	2521	76.2	1164	78.4	1292	79.0	1765	72.9
国際英語学科	1460	76.0	1067	73.8	1114	71.4	775	70.1

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア(%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

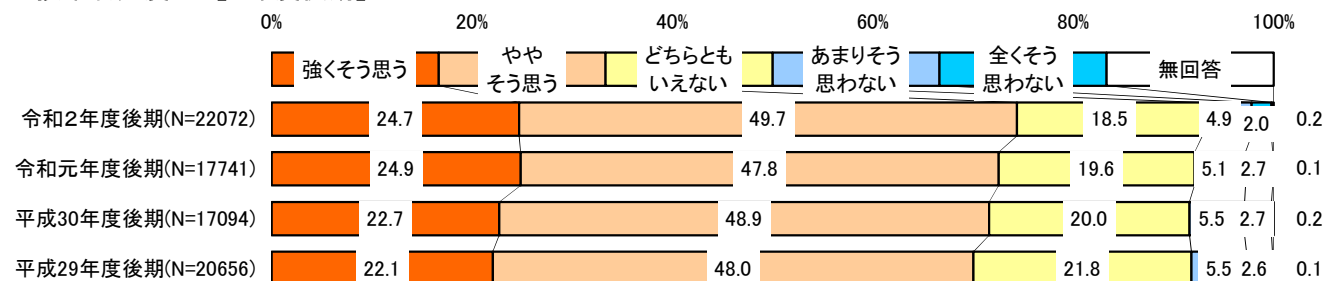
1 授業満足度の時系列比較 (2) 2年度後期

[学生]

学生の授業満足度を時系列でみると、2年度後期全体では「強く思う」+「やや思う」の割合は7割台半ばで、元年度後期からわずかながら上昇。学部・学科別では、人間学部、環境創造工学科、生物資源学科で低下した。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度> 【2年度後期】



<学部・学科別 授業満足度の時系列比較>

学部別	回答者数	令和2年度後期	回答者数	令和元年度後期	回答者数	平成30年度後期	回答者数	平成29年度後期
全学部平均	22072	74.4	17741	72.6	17094	71.7	20656	70.1
法学部	1142	71.6	1287	71.4	1253	63.2	1548	66.9
経営学部	1652	76.9	1279	72.3	1087	72.0	1197	72.8
経済学部	1335	72.9	1248	70.6	1052	68.8	1370	66.1
理工学部	5573	72.9	4367	70.9	3711	70.3	4912	65.6
農学部	1347	74.9	1161	74.8	1245	70.0	1979	71.3
薬学部	5253	73.9	4455	72.1	5233	74.1	5715	72.9
都市情報学部	2614	73.8	1937	70.8	1392	70.5	1671	70.3
人間学部	1643	<u>75.7</u>	894	80.9	1089	75.4	1267	69.5
外国語学部	959	78.9	691	79.0	767	<u>73.8</u>	535	83.6
教職課程・学芸員課程	554	85.2	422	80.6	265	85.3	462	77.9

学科別	回答者数	令和2年度後期	回答者数	令和元年度後期	回答者数	平成30年度後期	回答者数	平成29年度後期
全学部平均	22072	74.4	17741	72.6	17094	71.7	20656	70.1
法学科	1142	71.6	1287	71.4	1253	63.2	1530	66.5
経営学科	1450	76.9	1027	71.9	884	71.8	933	71.8
国際経営学科	202	77.2	252	74.2	203	72.9	264	76.1
経済学科	1036	73.3	855	71.9	682	71.4	930	66.7
産業社会学科	299	71.6	393	67.7	370	64.1	440	65.0
数学科	403	73.4	338	71.6	279	65.9	260	66.9
情報工学科	974	70.2	703	70.6	504	68.7	784	64.3
電気電子工学科	511	70.3	366	<u>65.0</u>	338	72.8	627	66.7
材料機能工学科	446	69.7	193	65.3	184	64.1	209	64.6
応用化学科	314	76.8	231	75.8	117	59.8	299	62.9
機械工学科	319	78.7	260	71.5	263	66.9	452	59.7
交通機械工学科	426	69.7	475	63.8	437	67.0	446	58.5
メカトロニクス工学科	219	68.9	273	71.8	251	<u>61.4</u>	390	66.4
社会基盤デザイン工学科	1042	74.8	703	77.0	613	77.8	854	70.7
環境創造工学科	240	<u>71.3</u>	274	78.1	261	80.1	279	71.0
建築学科	679	77.3	551	68.8	464	72.0	312	67.3
生物資源学科	523	<u>71.5</u>	426	79.8	424	67.9	672	72.8
応用生物化学科	480	75.2	375	73.9	548	72.1	804	73.4
生物環境科学科	344	79.7	360	70.0	273	69.2	503	66.0
薬学科	5253	73.9	4455	72.1	5233	74.1	5715	72.9
都市情報学科	2614	73.8	1937	70.8	1392	70.5	1671	70.3
人間学科	1643	<u>75.7</u>	894	80.9	1089	75.4	1267	69.5
国際英語学科	959	78.9	691	79.0	767	<u>73.8</u>	535	83.6

* 「強く」+「やや思う」のスコア (%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

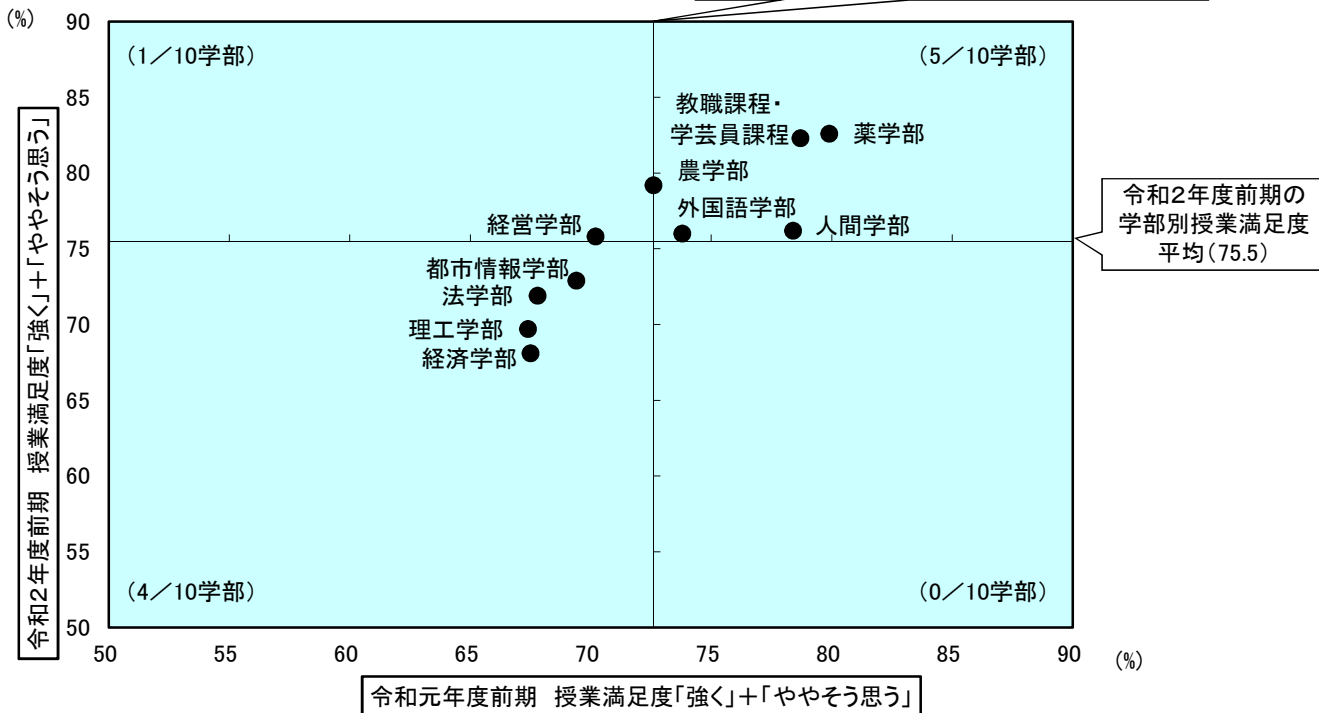
1 授業満足度の時系列比較 (3) 2年度前期

[学生]

元年度前期・2年度前期ともに授業満足度が高いのは薬学部、教職課程・学芸員過程、人間学部、外国語学部。一方、元年度前期・2年度前期ともに授業満足度が低いのは経済学部、理工学部、法学部、都市情報学部。

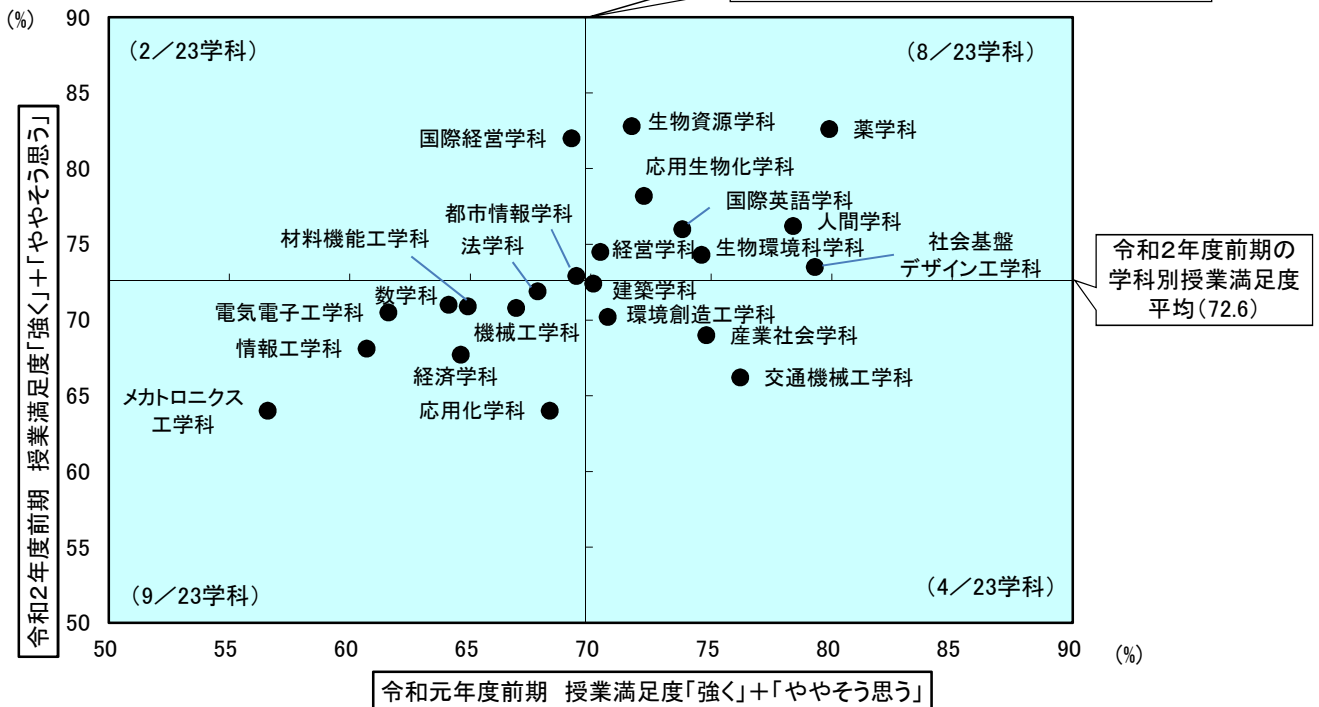
＜学部別授業満足度 令和元年・令和2年度前期比較＞

令和元年度前期の学部別授業満足度平均(72.6)



＜学科別授業満足度 令和元年・令和2年度前期比較＞

令和元年度前期の学科別授業満足度平均(69.8)

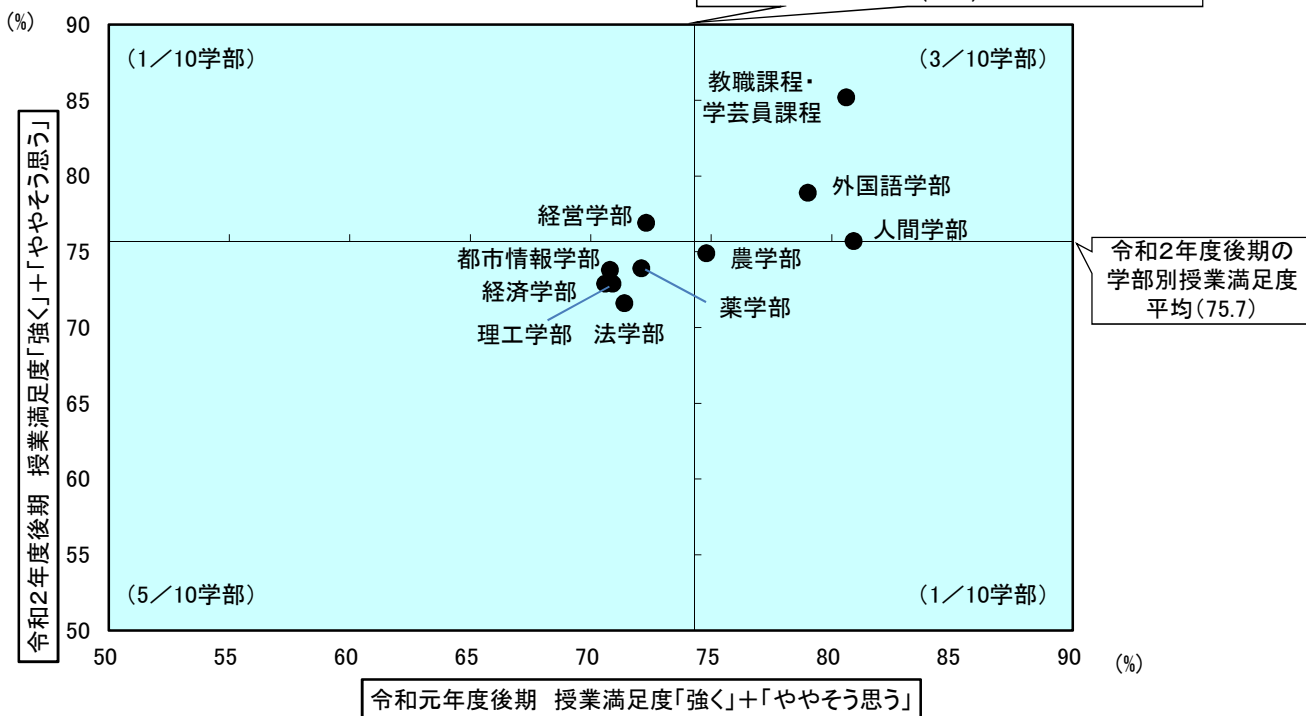


1 授業満足度の時系列比較（4） 2年度後期

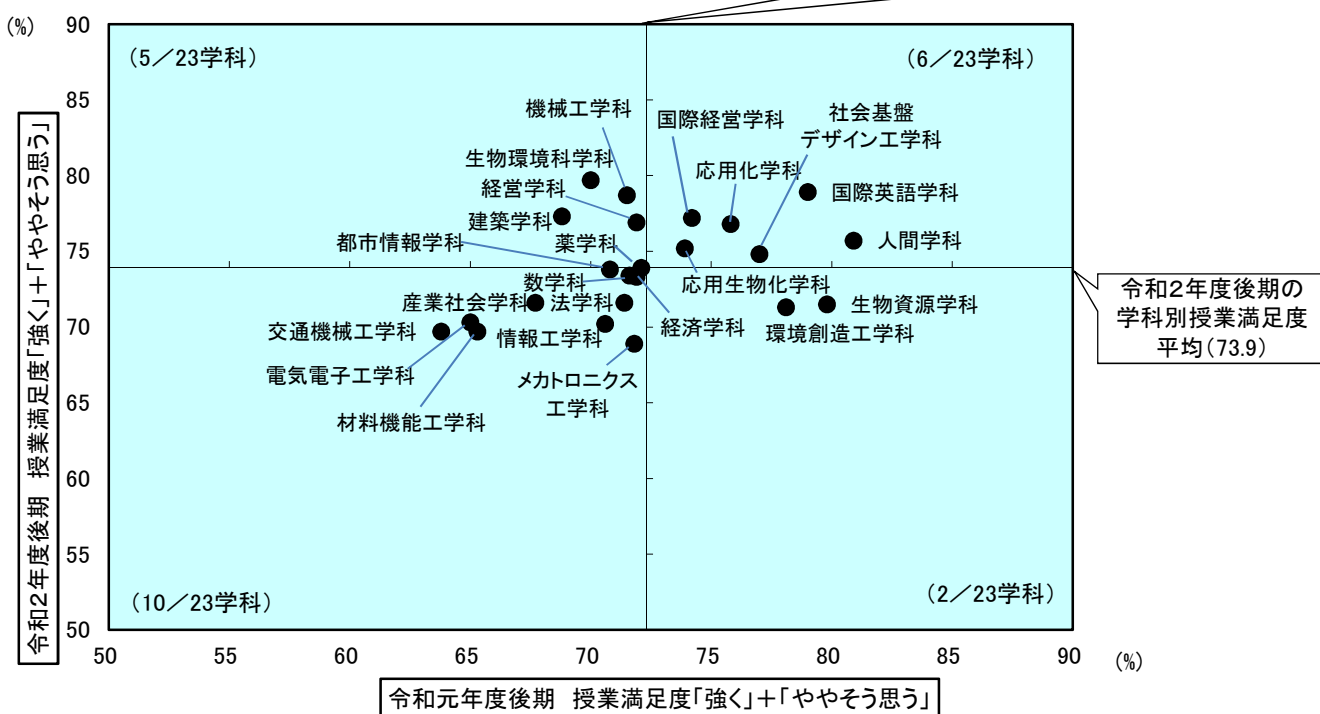
[学生]

元年度後期・2年度後期ともに授業満足度が高いのは教職課程・学芸員過程、外国語学部。一方、元年度後期・2年度後期ともに授業満足度が低いのは法学部、経済学部、理工学部、都市情報学部、薬学部。農学部は、ほぼ平均に位置している。

＜学部別授業満足度 令和元年・令和2年度後期比較＞



＜学科別授業満足度 令和元・令和2年度後期比較＞

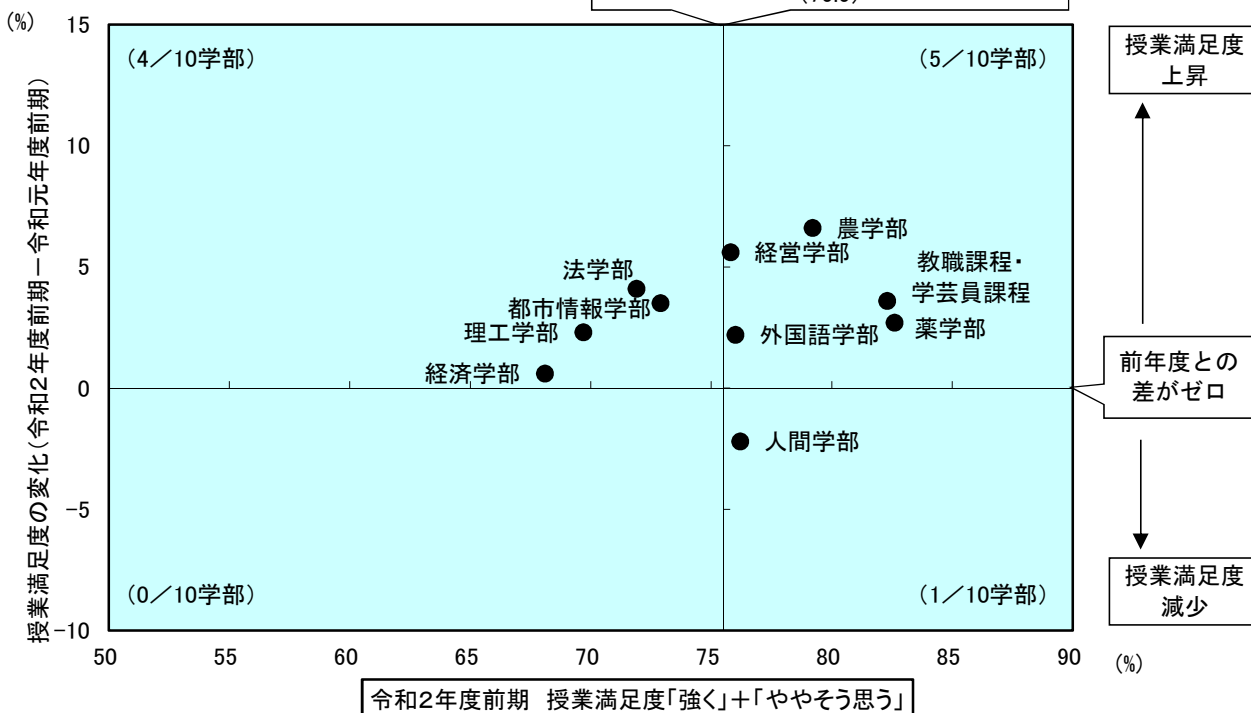


1 授業満足度の時系列比較 (5) 2年度前期

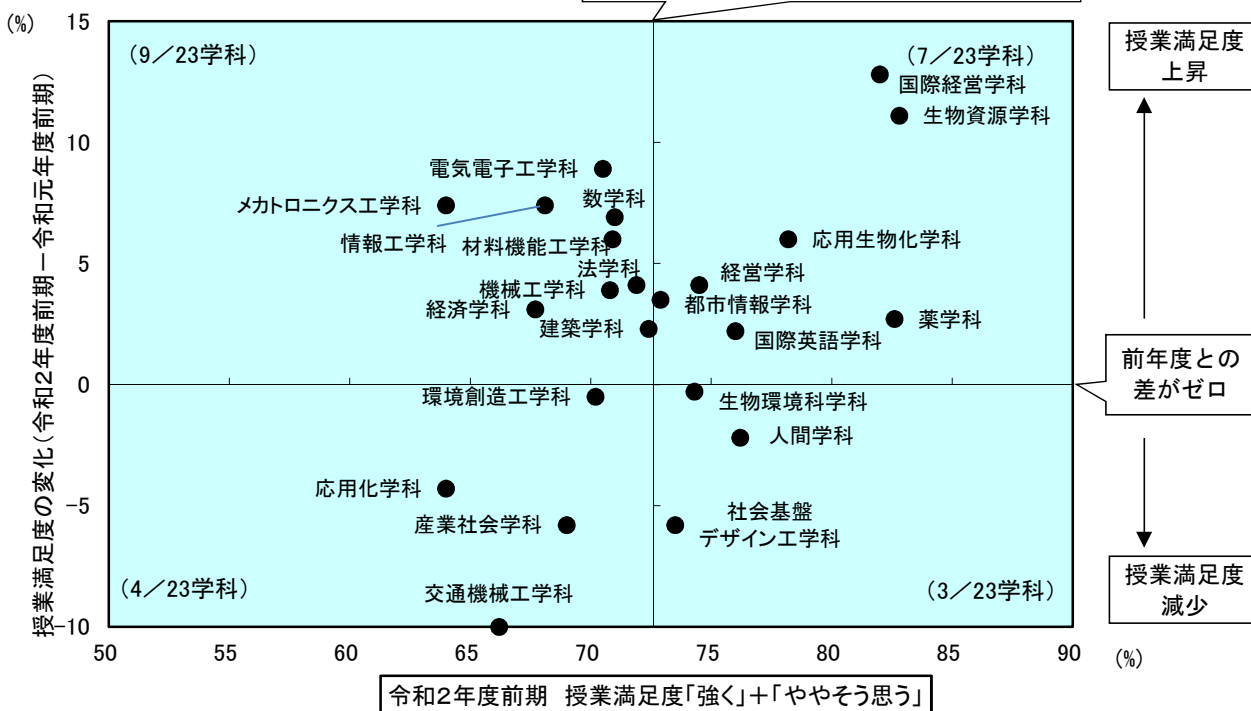
[学生]

学部別、学科別に授業満足度の変化の度合いを比較した。
元年度前期から授業満足度が上昇したのは農学部、経営学部、法学部、都市情報学部、教職課程・学芸員課程など。一方、人間学部は低下した。

＜令和2年度前期 学部別授業満足度＞



＜令和2年度前期 学科別授業満足度＞

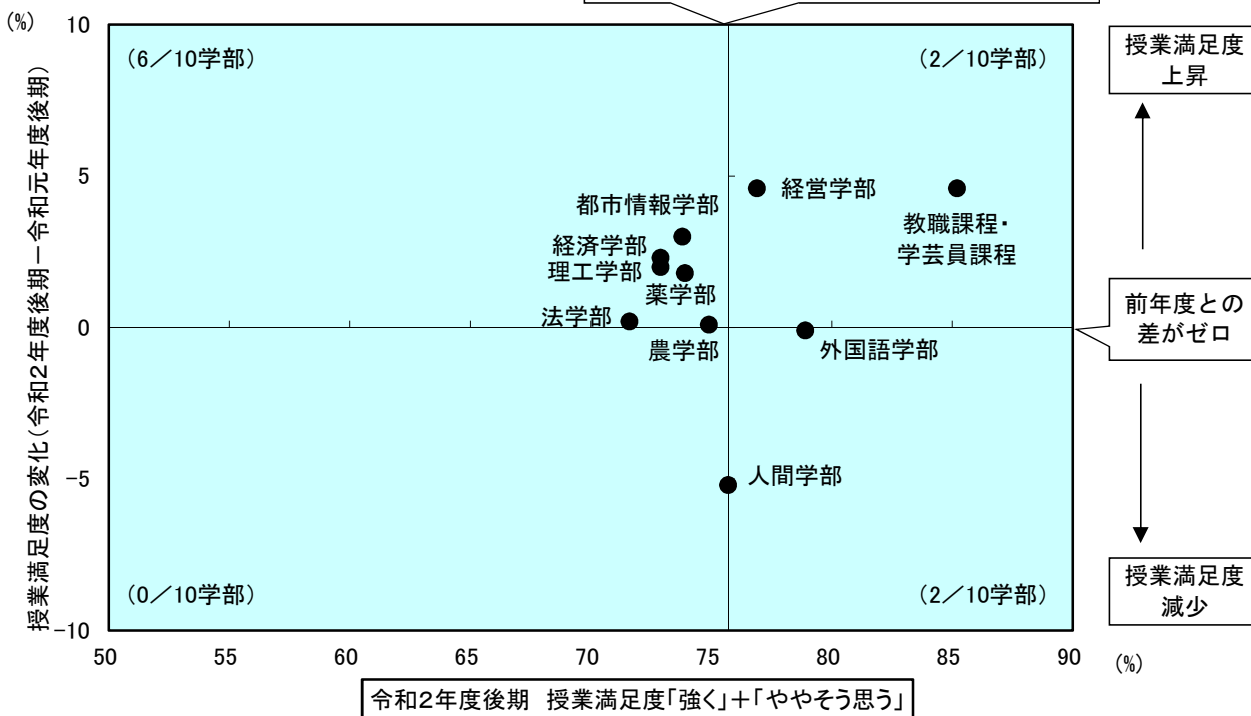


1 授業満足度の時系列比較 (6) 2年度後期

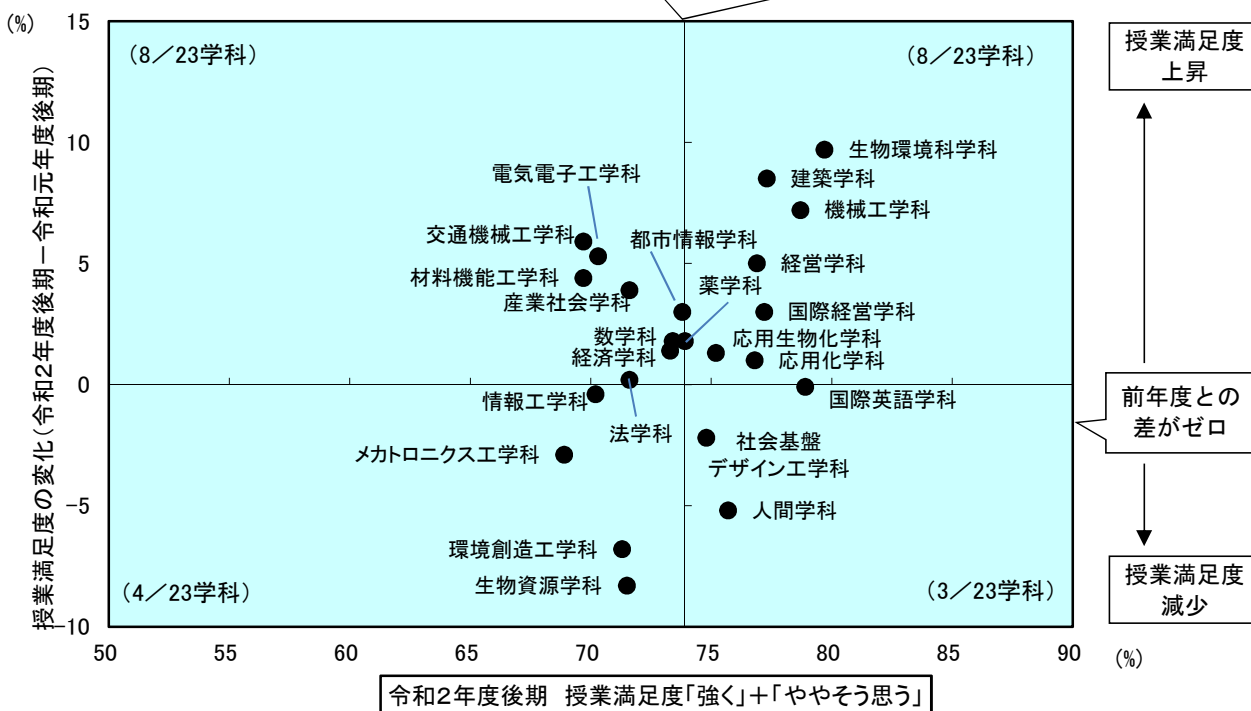
[学生]

学部別、学科別に授業満足度の変化の度合いを比較した。
 元年度後期から授業満足度が上昇したのは経営学部、教職課程・学芸員課程、都市情報学部、経済学部など。一方、人間学部は低下した。

<令和2年度後期 学部別授業満足度>



<令和2年度後期 学科別授業満足度>



1 授業満足度の時系列比較（7）

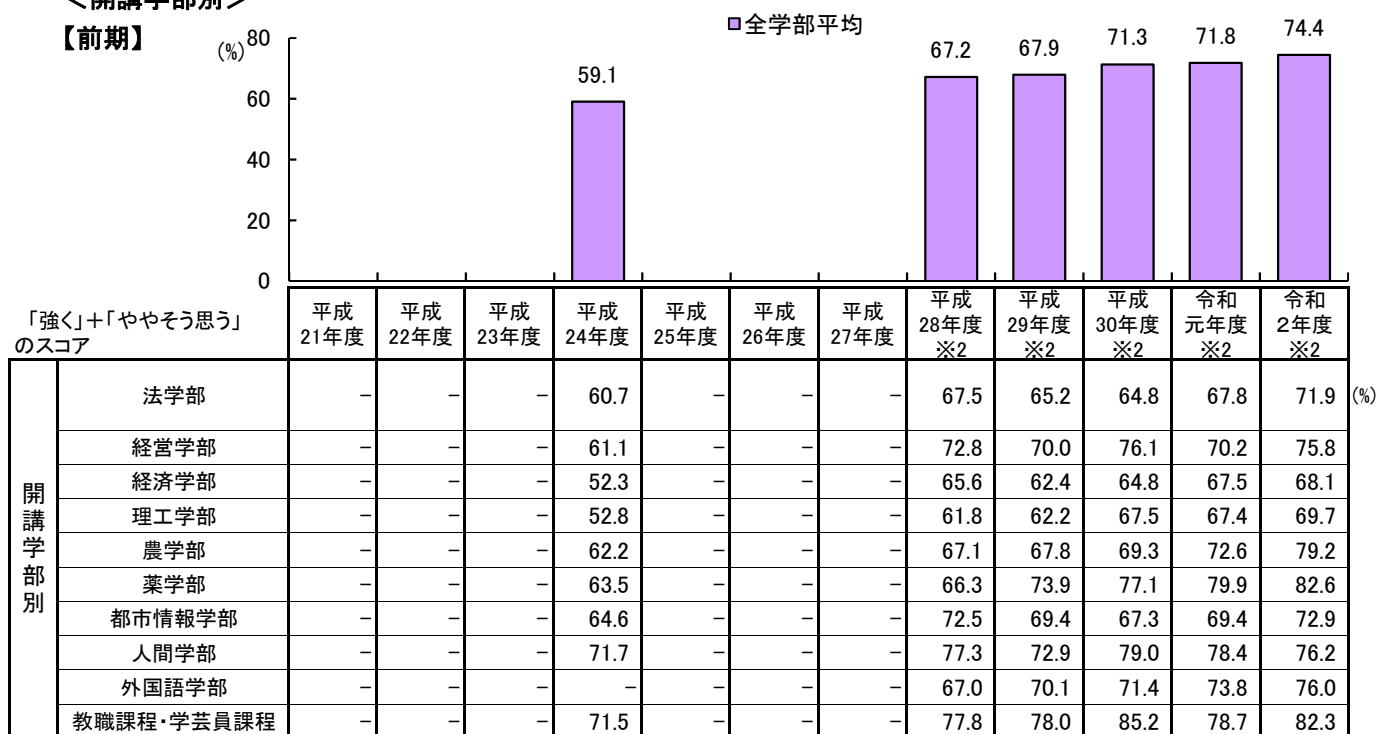
授業満足度を各学部別に時系列で確認した。

前期、後期とも上昇傾向にある（但し、平成21年度は「この授業は総合的に見て満足のものである。」、平成22～24年度は「この授業は満足のものである。」で測定）。

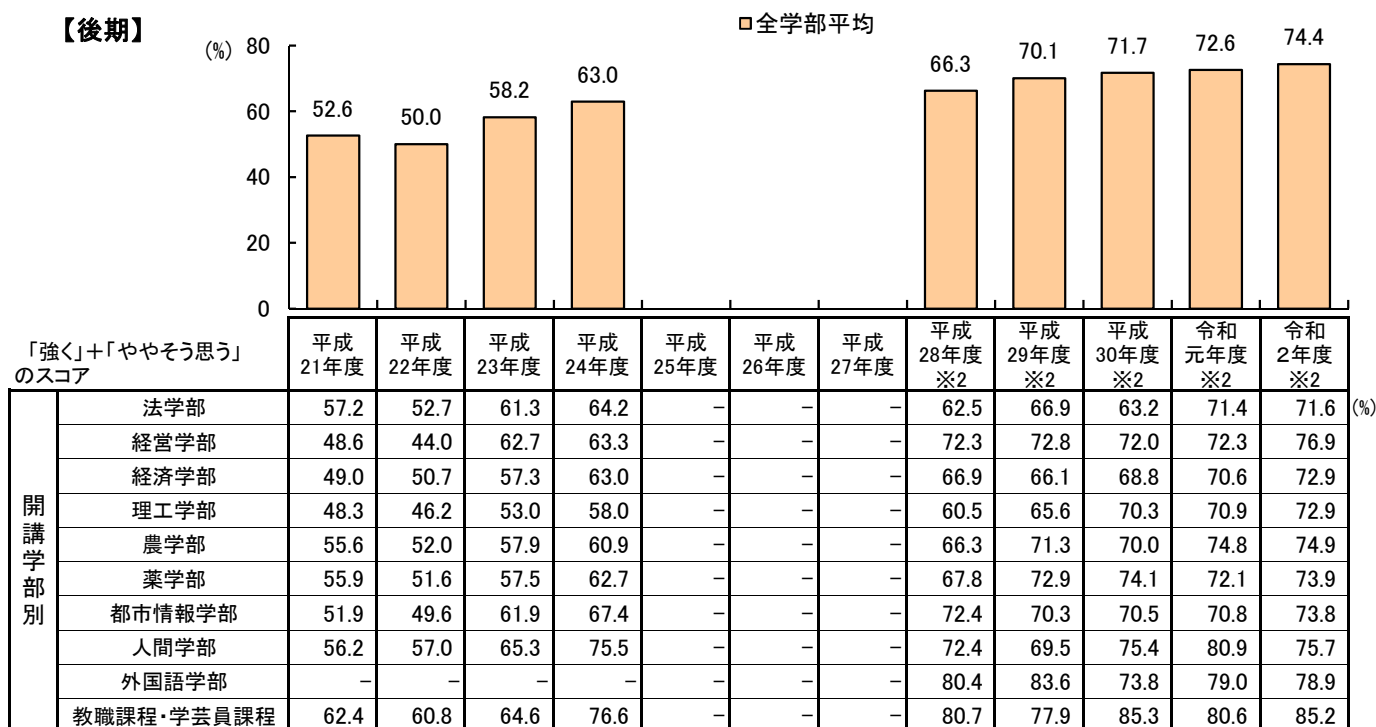
Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。※1

<開講学部別>

【前期】



【後期】



※1 平成21年度は「この授業は総合的に見て満足のものである。」、平成22～24年度は「この授業は満足のものである。」で測定

※2 平成28年度前期は常勤WEBアンケート、非常勤 紙アンケート、平成28年度後期、平成29年度～令和2年度は常勤・非常勤 WEBアンケートで実施

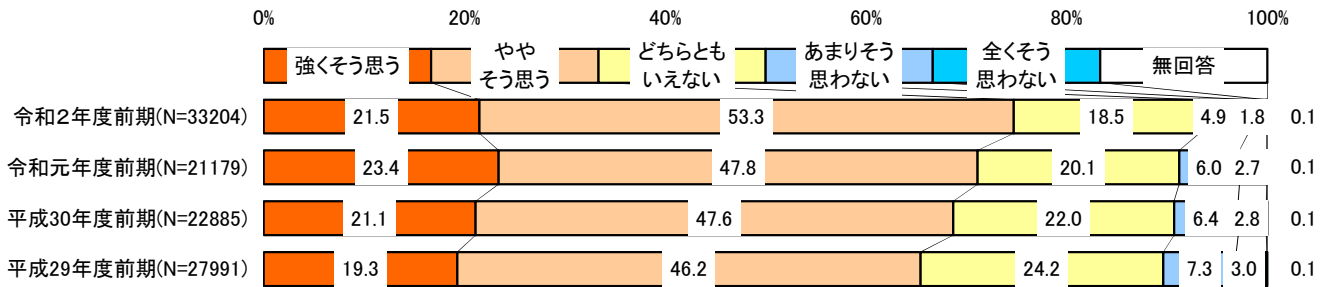
2 成長実感の時系列比較 (1) 2年度前期

[学生]

学生の成長実感を時系列でみると、2年度前期全体では「強く思う」+「ややそう思う」の割合は7割台半ばで29年度前期から上昇傾向。学部・学科別では、経営学部、農学部、教職課程・学芸員課程で5ポイント以上の上昇がみられる。

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感> 【2年度前期】



<学部・学科別 成長実感の時系列比較>

学部別	回答者数	令和2年度前期	回答者数	令和元年度前期	回答者数	平成30年度前期	回答者数	平成29年度前期
全学部平均	33204	74.8	21179	71.2	22885	68.7	27991	65.5
法学部	2462	71.3	1828	67.3	2081	63.0	2288	63.0
経営学部	2502	75.3	1313	68.1	1575	71.0	1728	68.2
経済学部	2510	69.4	1420	67.2	1359	60.9	1832	59.7
理工学部	9896	72.2	5954	69.0	6366	66.6	7864	63.1
農学部	2447	80.1	1385	71.2	1575	66.2	2359	66.2
薬学部	5644	79.3	4278	75.9	5715	72.6	6278	67.6
都市情報学部	3198	71.5	2347	68.7	1443	62.6	2692	64.4
人間学部	2521	77.4	1164	78.3	1292	80.5	1765	70.0
外国語学部	1460	78.9	1067	75.3	1114	70.7	775	72.8
教職課程・学芸員課程	564	84.9	423	79.0	365	82.7	410	77.8

学科別	回答者数	令和2年度前期	回答者数	令和元年度前期	回答者数	平成30年度前期	回答者数	平成29年度前期
全学部平均	33204	74.8	21179	71.2	22885	68.7	27991	65.5
法学科	2462	71.3	1828	67.3	2081	63.0	2266	62.8
経営学科	2062	74.6	1144	67.5	1292	71.2	1386	69.3
国際経営学科	440	78.2	169	72.2	283	70.0	342	63.7
経済学科	1735	68.8	1016	63.0	932	60.5	1343	58.7
産業社会学科	775	70.6	404	77.7	427	61.6	489	62.2
数学科	730	69.6	482	67.0	445	67.2	475	62.1
情報工学科	1592	71.4	1098	64.2	1137	65.1	1474	57.4
電気電子工学科	1321	74.5	547	64.0	679	64.1	959	62.6
材料機能工学科	844	70.6	328	64.3	398	59.8	368	59.2
応用化学科	439	66.5	306	72.2	189	56.6	333	63.1
機械工学科	903	72.5	350	70.3	385	68.6	636	66.5
交通機械工学科	692	71.4	562	73.8	340	68.5	547	62.9
メカトロニクス工学科	603	69.5	463	61.3	610	61.8	770	64.7
社会基盤デザイン工学科	1153	74.4	813	78.4	580	78.8	764	71.6
環境創造工学科	870	74.3	547	72.6	793	68.7	725	63.2
建築学科	749	74.2	458	69.2	810	67.0	813	64.5
生物資源学科	979	83.4	559	69.2	466	67.0	963	61.4
応用生物化学科	962	79.3	492	71.5	764	64.9	888	68.9
生物環境科学科	506	75.1	334	74.0	345	68.1	508	70.7
薬学科	5644	79.3	4278	75.9	5715	72.6	6278	67.6
都市情報学科	3198	71.5	2347	68.7	1443	62.6	2692	64.4
人間学科	2521	77.4	1164	78.3	1292	80.5	1765	70.0
国際英語学科	1460	78.9	1067	75.3	1114	70.7	775	72.8

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア (%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

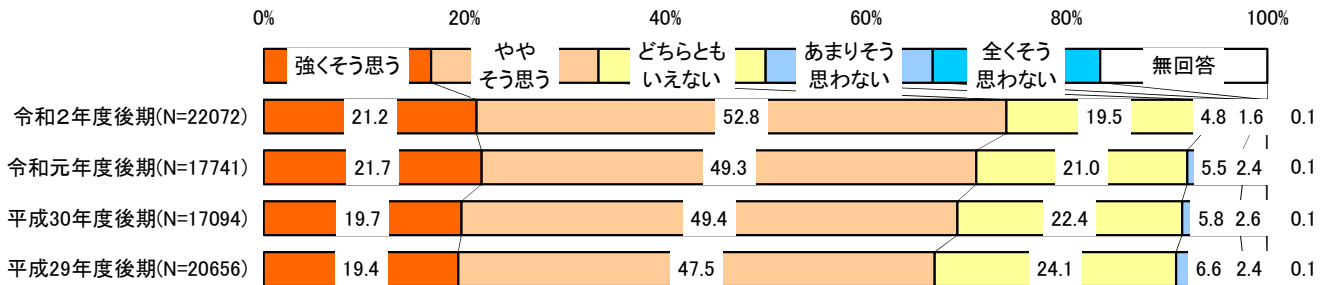
2 成長実感の時系列比較 (2) 2年度後期

[学生]

学生の成長実感を時系列でみると、2年度後期全体では「強く思う」+「ややそう思う」の割合は7割強で29年度後期から上昇傾向。学部・学科別では、薬学部、教職課程・学芸員課程で5ポイント以上上昇した。

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感> 【2年度後期】



<学部・学科別 成長実感の時系列比較>

学部別	回答者数	令和2年度後期	回答者数	令和元年度後期	回答者数	平成30年度後期	回答者数	平成29年度後期
全学部平均	22072	74.0	17741	71.0	17094	69.1	20656	66.9
法学部	1142	72.4	1287	71.6	1253	61.7	1548	64.3
経営学部	1652	76.0	1279	71.5	1087	71.1	1197	69.6
経済学部	1335	73.0	1248	70.5	1052	65.0	1370	63.6
理工学部	5573	71.9	4367	71.9	3711	70.0	4912	64.6
農学部	1347	75.5	1161	71.7	1245	68.0	1979	67.3
薬学部	5253	73.0	4455	67.3	5233	68.6	5715	66.8
都市情報学部	2614	72.7	1937	68.8	1392	67.6	1671	67.0
人間学部	1643	78.1	894	78.1	1089	73.3	1267	70.2
外国語学部	959	78.5	691	79.5	767	75.2	535	79.1
教職課程・学芸員課程	554	86.1	422	79.4	265	86.0	462	78.1

学科別	回答者数	令和2年度後期	回答者数	令和元年度後期	回答者数	平成30年度後期	回答者数	平成29年度後期
全学部平均	22072	74.0	17741	71.0	17094	69.1	20656	66.9
法学科	1142	72.4	1287	71.6	1253	61.7	1530	64.0
経営学科	1450	76.3	1027	70.7	884	70.4	933	68.4
国際経営学科	202	73.8	252	75.0	203	74.4	264	73.9
経済学科	1036	73.0	855	72.0	682	67.3	930	62.8
産業社会学科	299	72.9	393	67.2	370	60.8	440	65.2
数学科	403	72.5	338	70.1	279	65.6	260	65.0
情報工学科	974	69.7	703	71.0	504	70.6	784	62.6
電気電子工学科	511	68.5	366	65.0	338	73.4	627	61.9
材料機能工学科	446	67.9	193	64.2	184	57.1	209	67.0
応用化学科	314	74.2	231	77.1	117	66.7	299	62.2
機械工学科	319	71.2	260	73.5	263	70.0	452	60.2
交通機械工学科	426	71.1	475	65.5	437	65.2	446	59.4
メカトロニクス工学科	219	73.1	273	72.9	251	60.6	390	64.9
社会基盤デザイン工学科	1042	74.0	703	81.1	613	77.3	854	69.3
環境創造工学科	240	73.3	274	81.4	261	73.9	279	70.6
建築学科	679	75.3	551	67.5	464	73.3	312	70.2
生物資源学科	523	74.2	426	73.7	424	66.3	672	69.2
応用生物化学科	480	76.5	375	71.2	548	67.5	804	69.8
生物環境科学科	344	76.2	360	69.7	273	71.8	503	60.8
薬学科	5253	73.0	4455	67.3	5233	68.6	5715	66.8
都市情報学科	2614	72.7	1937	68.8	1392	67.6	1671	67.0
人間学科	1643	78.1	894	78.1	1089	73.3	1267	70.2
国際英語学科	959	78.5	691	79.5	767	75.2	535	79.1

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア (%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

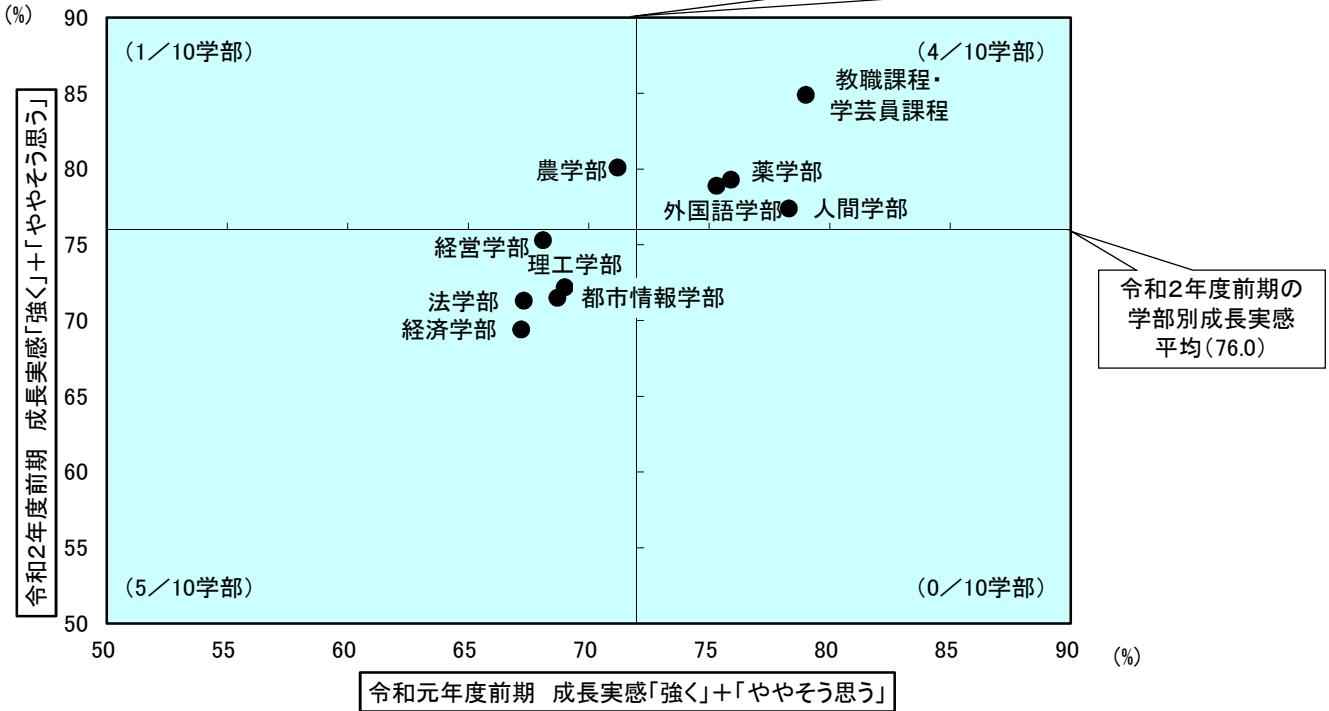
2 成長実感の時系列比較 (3) 2年度前期

[学生]

元年度前期・2年度前期ともに成長実感が高いのは教職課程・学芸員過程、薬学部、外国語学部、人間学部。一方、元年度前期・2年度前期ともに成長実感が低いのは経済学部、法学部、都市情報学部、理工学部。

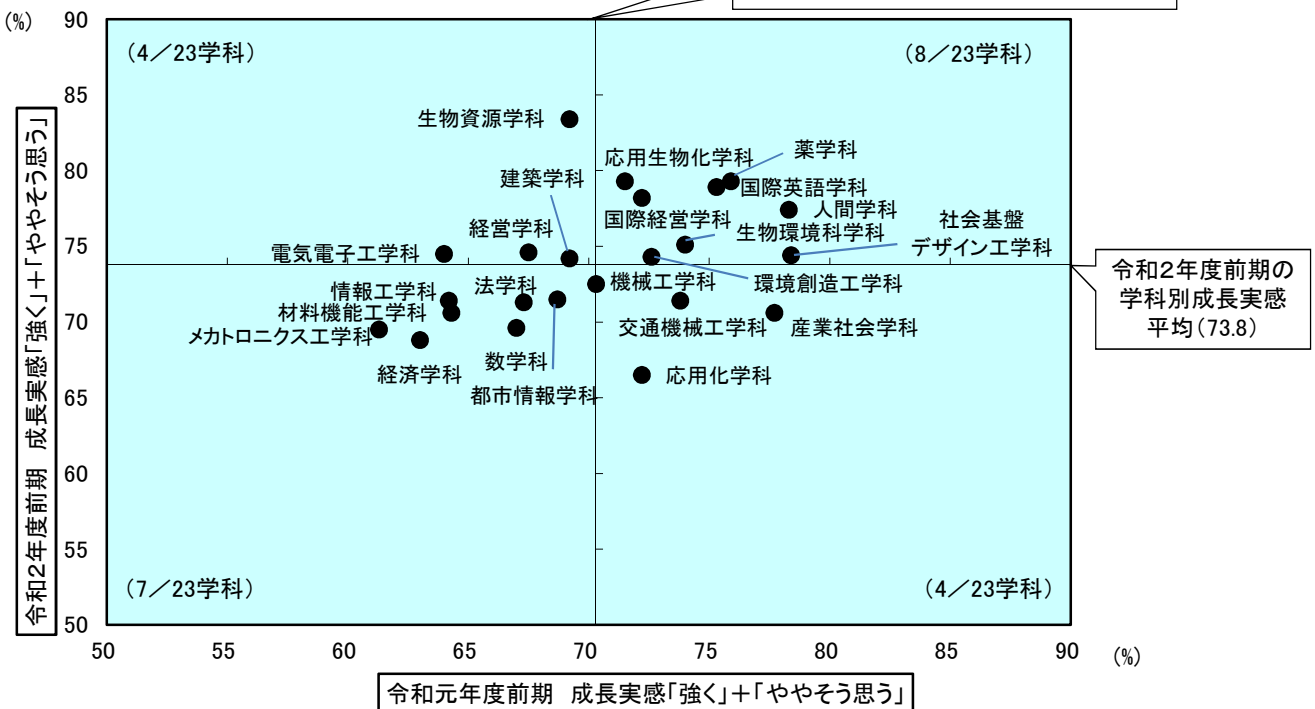
<学部別成長実感 令和元年・令和2年度前期比較>

令和元年度前期の学部別成長実感平均(72.0)



<学科別成長実感 令和元年・令和2年度前期比較>

令和元年度前期の学科別成長実感平均(70.3)



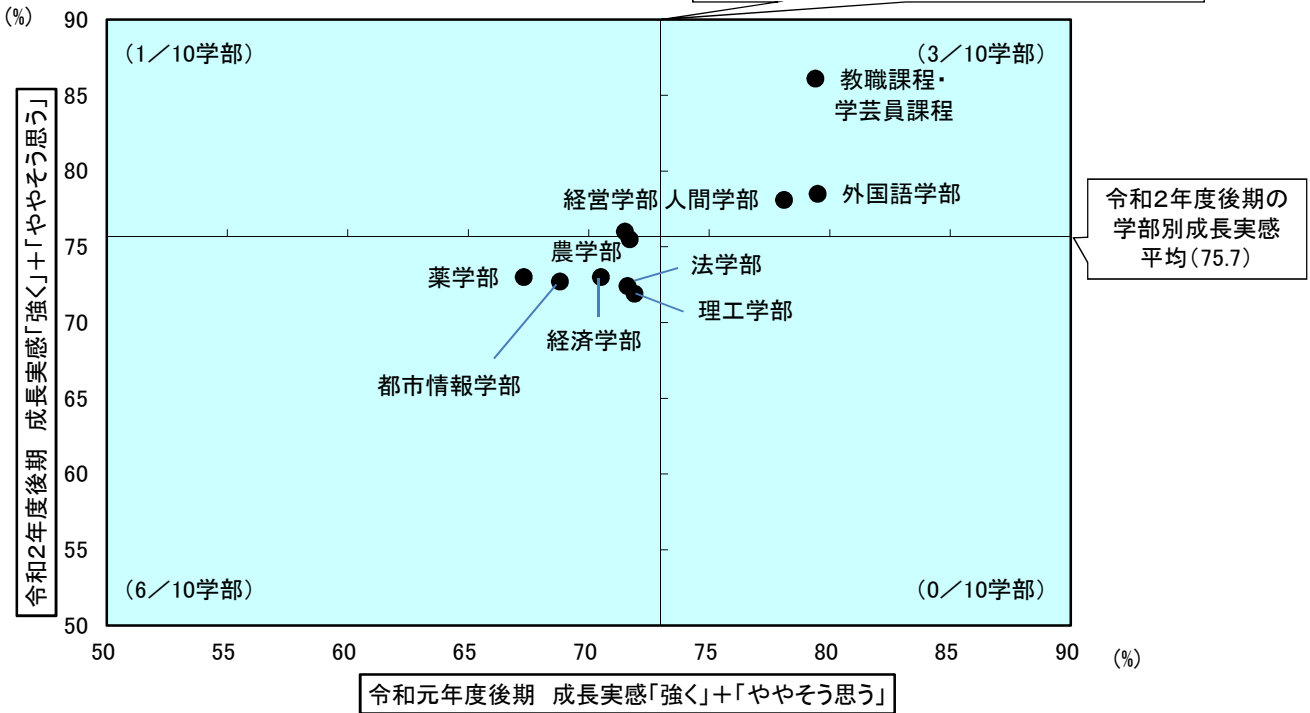
2 成長実感の時系列比較（4） 2年度後期

[学生]

元年度後期・2年度後期ともに成長実感が高いのは教職課程・学芸員過程、外国語学部、人間学部。一方、元年度後期・2年度後期ともに成長実感が低いのは、薬学部、都市情報学部、経済学部、理工学部、法学部。経営学部、農学部は、ほぼ平均に位置している。

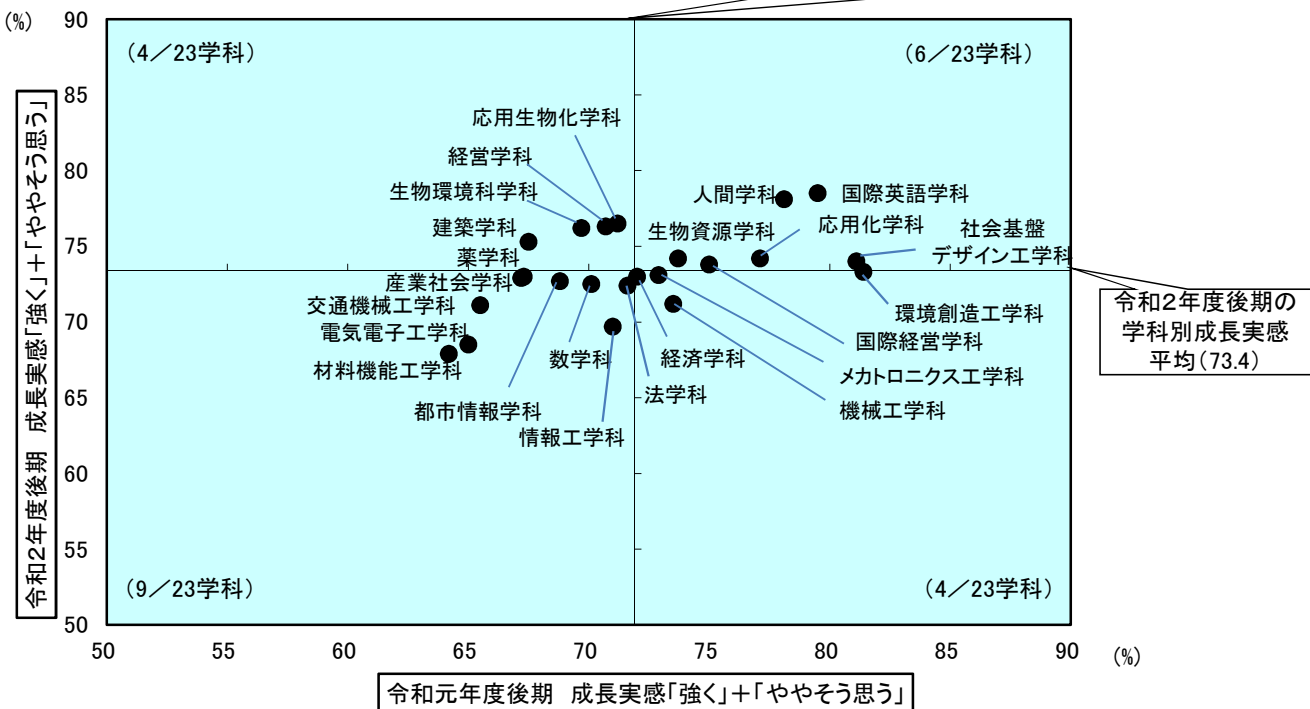
＜学部別成長実感 令和元年・令和2年度後期比較＞

令和元年度後期の学部別成長実感平均(73.0)



＜学科別成長実感 令和元年・令和2年度後期比較＞

令和元年度後期の学科別成長実感平均(71.9)



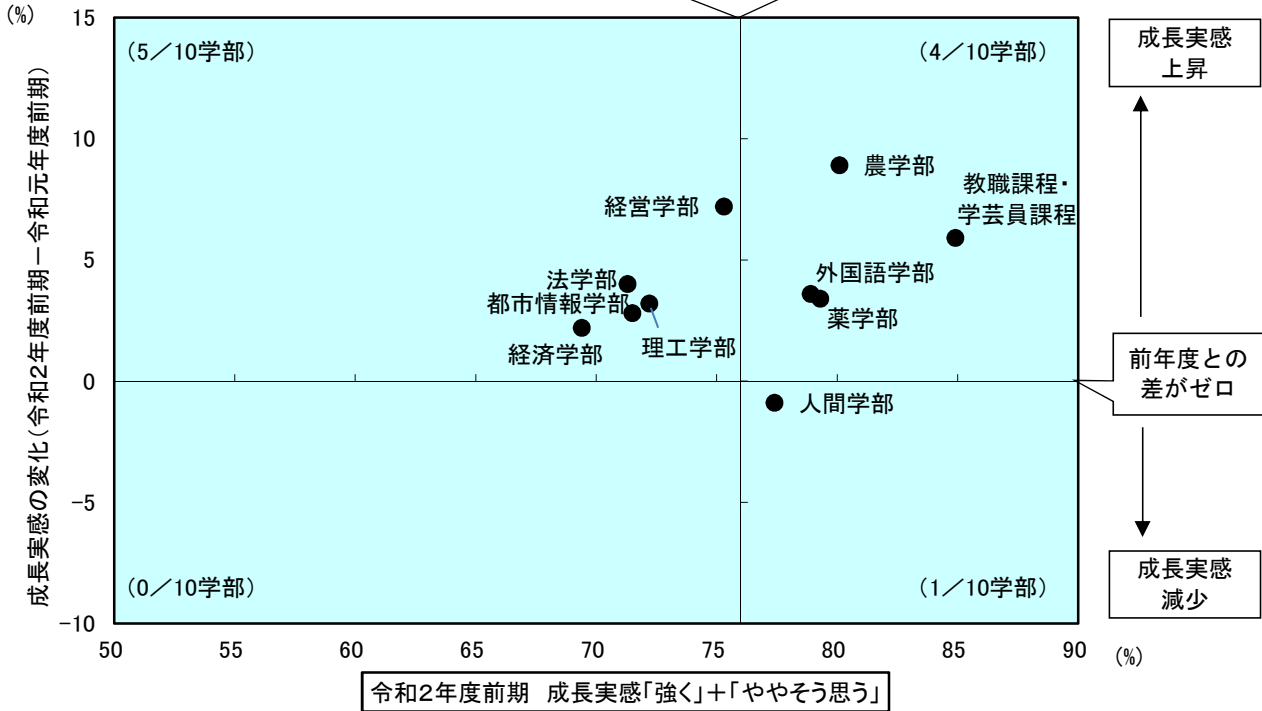
2 成長実感の時系列比較 (5) 2年度前期

[学生]

学部別、学科別に成長実感の変化の度合いを比較した。
元年度前期から成長実感が上昇したのは農学部、経営学部、教職課程・学芸員課程、法学部、外国語学部など。一方、人間学部はやや低下した。

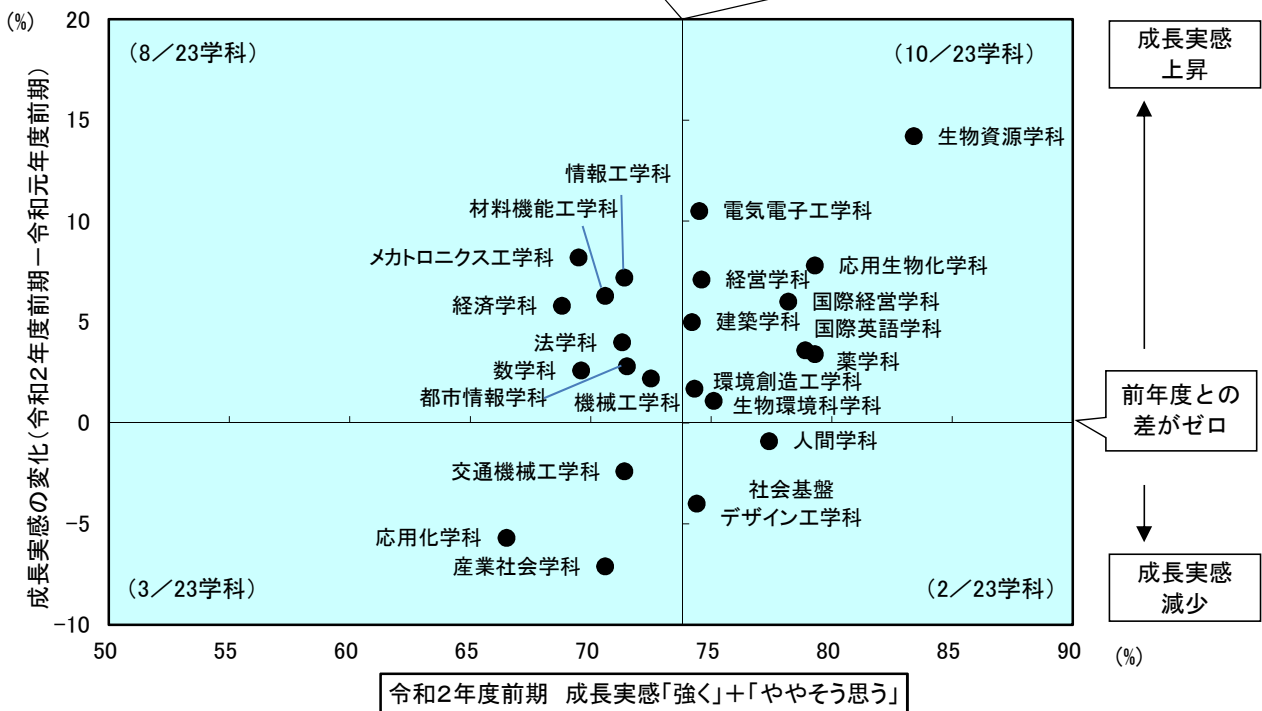
<令和2年度前期 学部別成長実感>

令和2年度前期の学部別成長実感平均(76.0)



<令和2年度前期 学科別成長実感>

令和2年度前期の学科別成長実感平均(73.8)

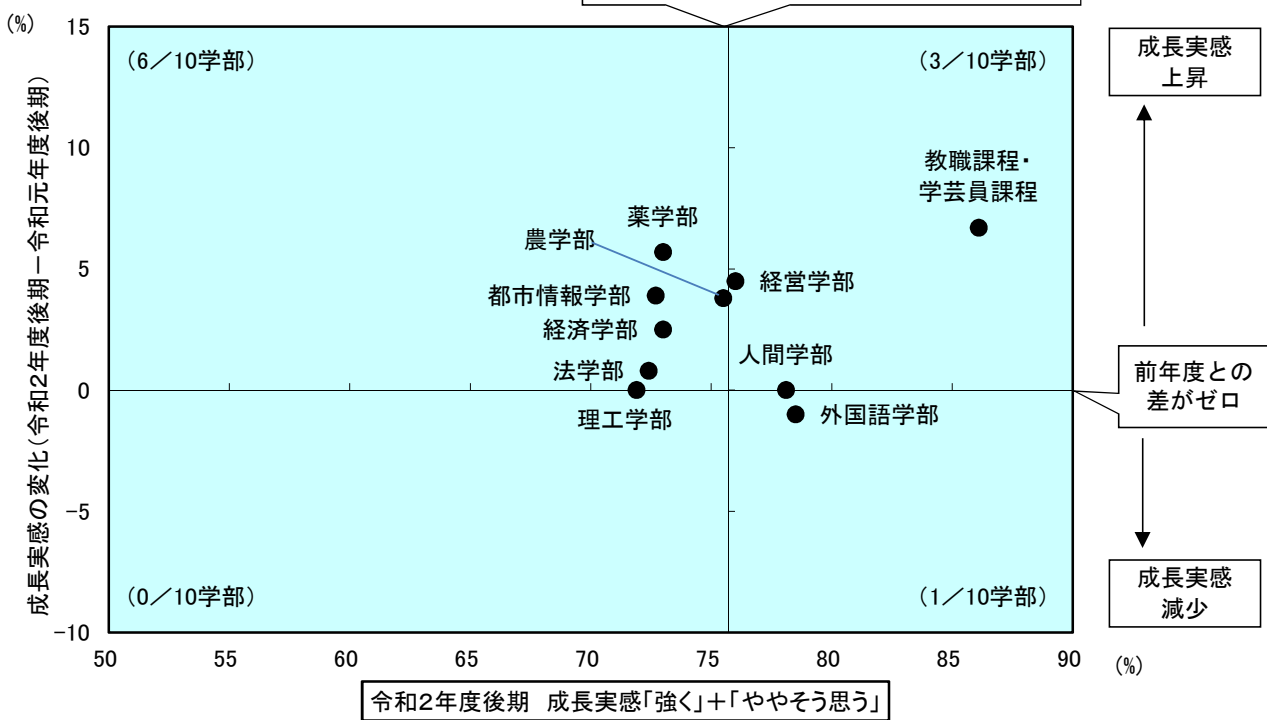


2 成長実感の時系列比較（6） 2年度後期

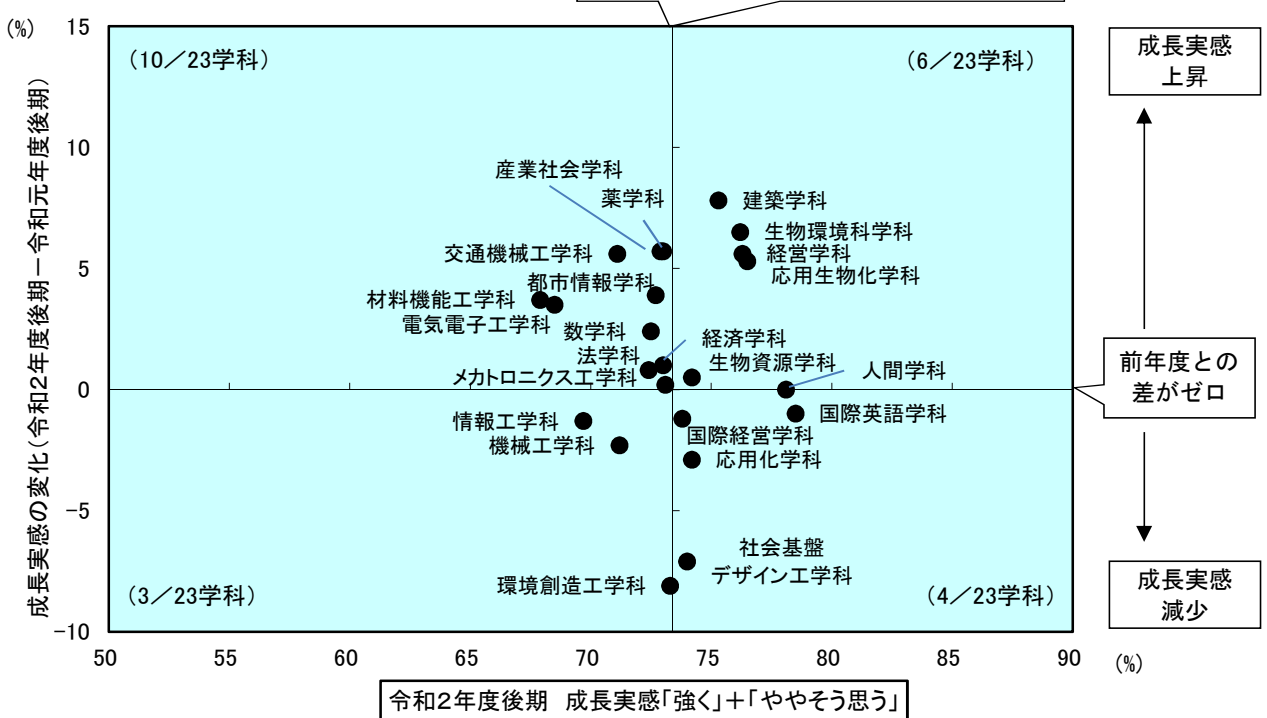
[学生]

学部別、学科別に成長実感の変化の度合いを比較した。
元年度後期から成長実感が上昇したのは教職課程・学芸員課程、薬学部、経営学部、農学部、都市情報学部など。一方、外国語学部はやや低下した。

<令和2年度後期 学部別成長実感>



<令和2年度後期 学科別成長実感>



3 アンケート結果のまとめ 2年度前期

[学生]

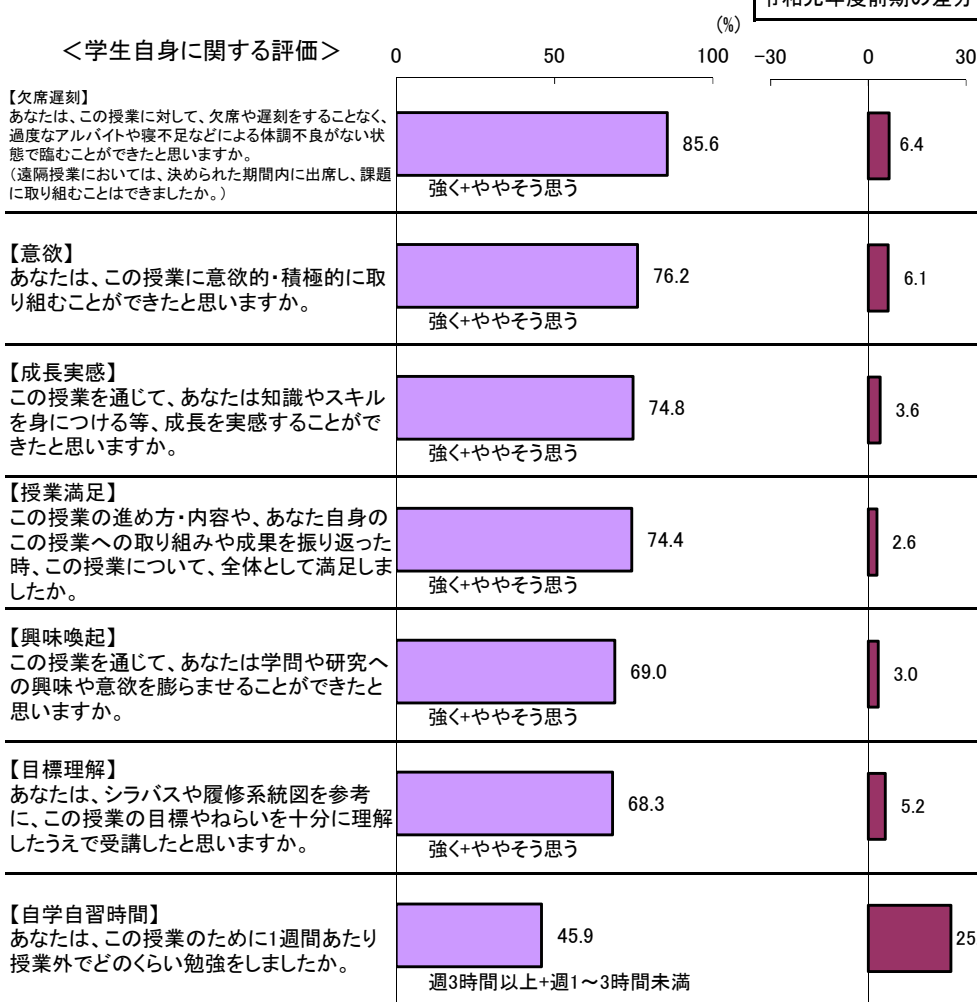
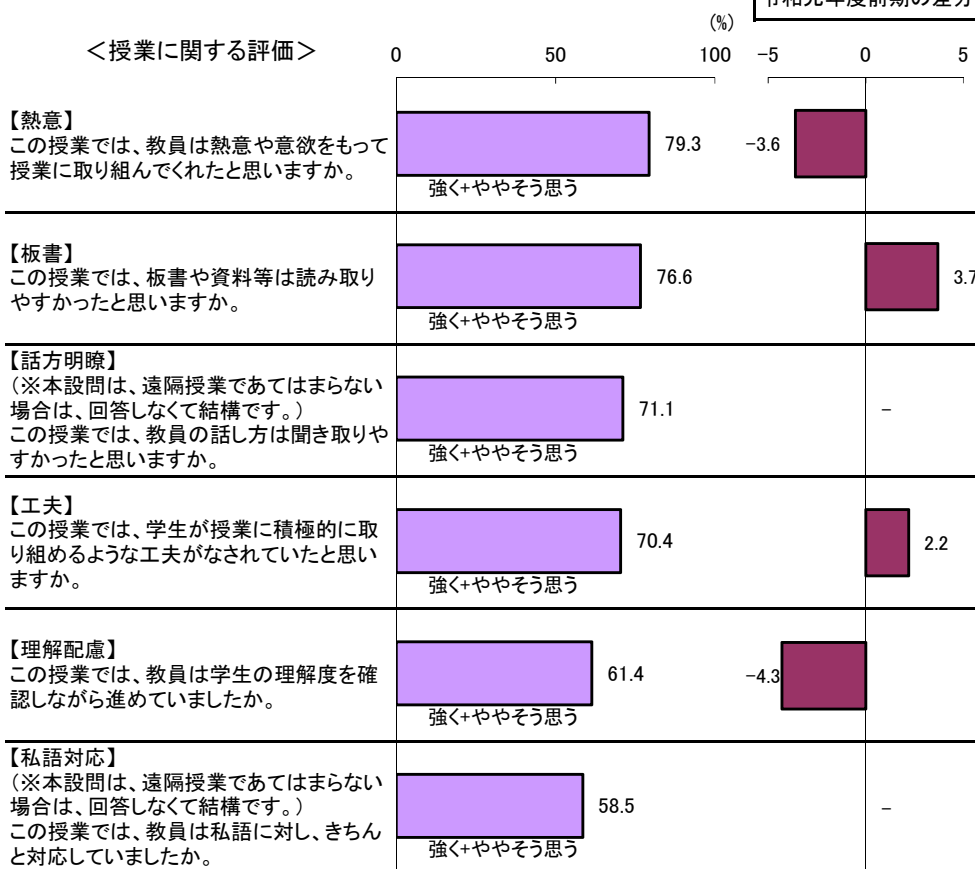
2年度前期の授業に対する評価は、「熱意」で最も高く、約8割。「板書」「話方明瞭」「工夫」についても7割台と評価が高い。また元年度前期に比べて「熱意」「理解配慮」の評価は低下したが、「板書」「工夫」は上昇した。学生自身の評価としては「欠席遅刻」が8割台と高い。「自学自習時間」の「週3時間以上」+「週1～3時間未満」の割合は大きく上昇した。

【2年度前期】 令和2年度前期(N=33204)／令和元年度前期(N=21179)

令和2年度前期と
令和元年度前期の差分

* 横棒グラフは各設問上位2選択肢の合計割合(%)

令和2年度前期と
令和元年度前期の差分



(※)【話方明瞭】【私語対応】は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計
令和元年度前期の結果との比較なし

3 アンケート結果のまとめ 2年度後期

[学生]

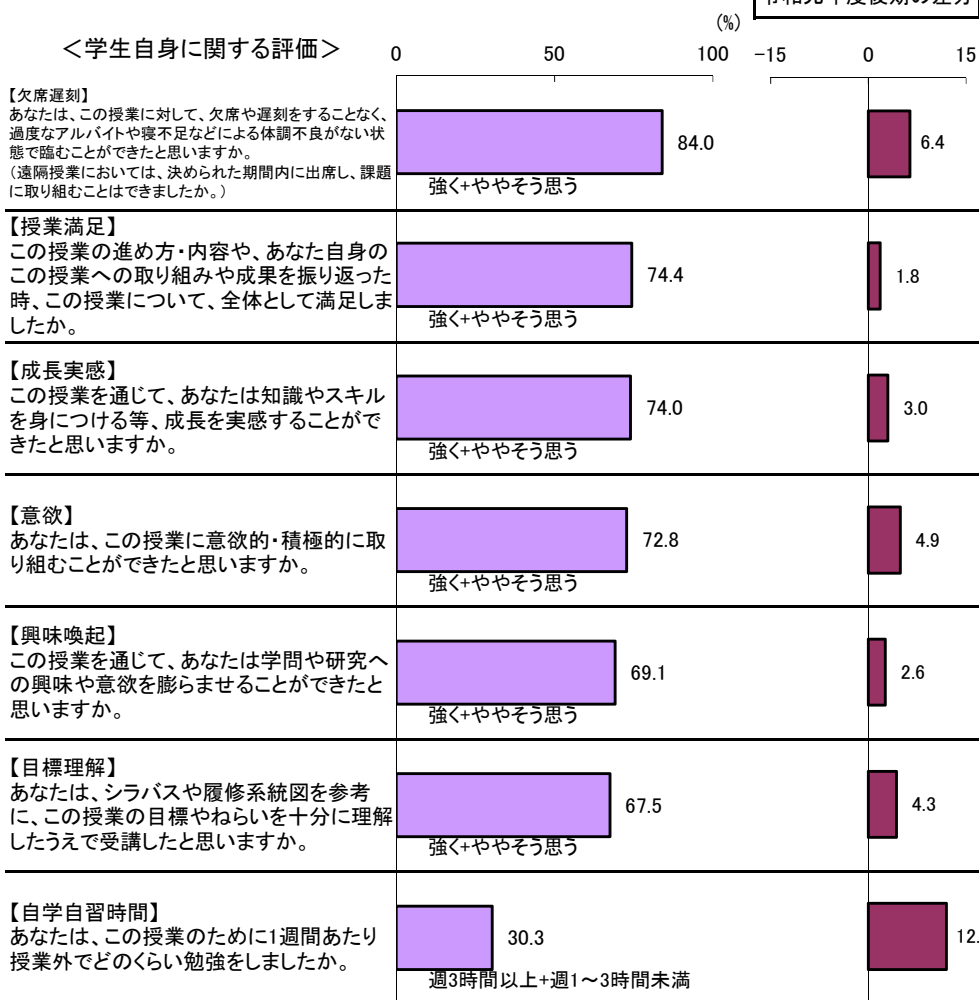
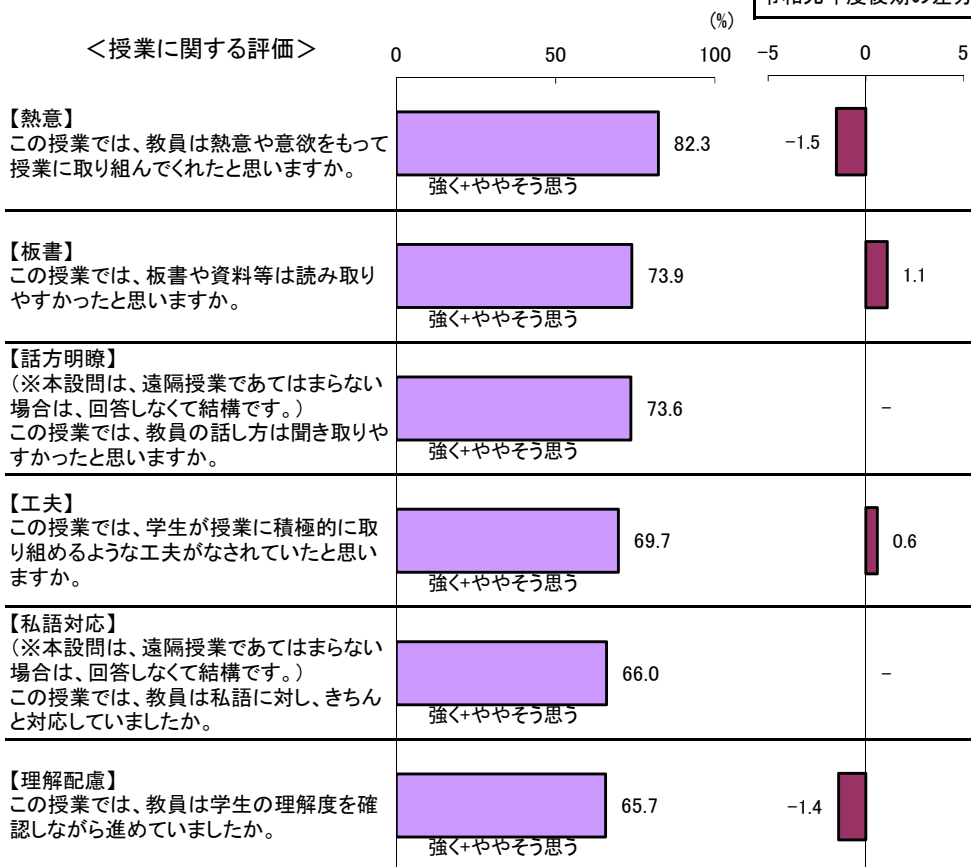
2年度後期の授業に対する評価は、「熱意」で8割強と高く、「板書」「話方明瞭」も7割台にのぼる。学生自身の評価としては「欠席遅刻」が8割台と高く、元年度後期と比べても上昇。一方、「自学自習時間」の「週3時間以上」+「週1～3時間未満」の割合は3割にとどまるが、元年度後期との比較では大きく上昇した。

【2年度後期】 令和2年度後期(N=22072) / 令和元年度後期(N=17741)

令和2年度後期と
令和元年度後期の差分

* 横棒グラフは各設問上位2選択肢の合計割合(%)

令和2年度後期と
令和元年度後期の差分



(※)【話方明瞭】【私語対応】は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計
令和元年度後期の結果との比較なし

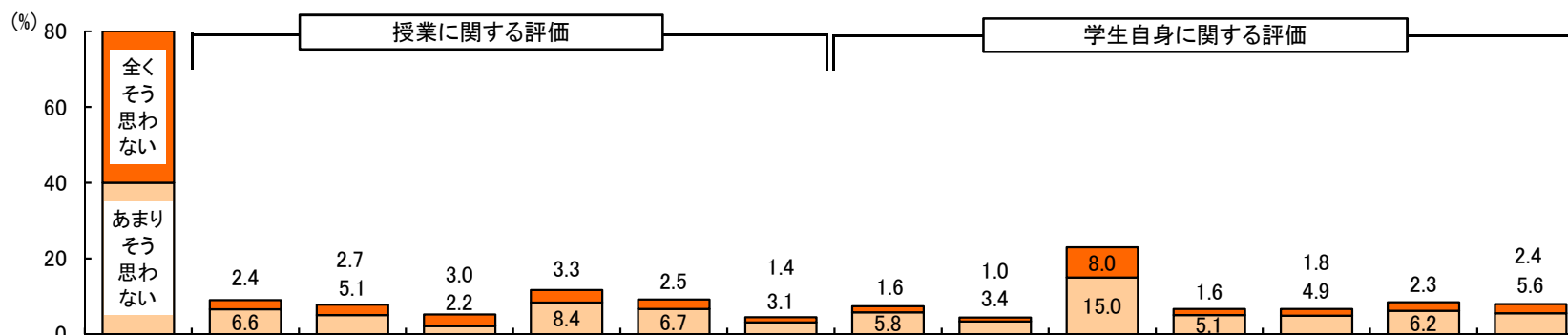
4 学部別改善ポイント 2年度前期

[学生]

「あまりそう思わない」「全くそう思わない」のスコアを表すことで改善すべきポイントを明確にした。
 2年度前期の全学部平均では、自学自習を「週30分未満」+「していない」の学生が2割強と比較的高く、最も高い人間学部では4割強にのぼる。

【2年度前期】

全学部平均
(N=33204)



開講学部別	人数	評価項目													
		板書	話方明瞭※1	私語対応※1	理解配慮	工夫	熱意	目標理解	欠席遅刻	自学自習時間※2	意欲	成長実感	興味喚起	授業満足	
法学部	(n=2462)	10.2	10.4	8.1	12.2	10.9	4.7	7.8	6.3	23.7	7.9	7.8	10.2	9.2	
経営学部	(n=2502)	10.7	5.4	3.9	10.4	8.6	3.0	7.6	3.8	23.8	6.1	6.4	8.2	7.0	
経済学部	(n=2510)	12.8	9.8	9.2	14.1	12.0	5.2	8.5	5.7	28.5	9.3	9.4	11.7	11.4	
理工学部	(n=9896)	10.6	9.6	5.8	15.8	11.7	7.3	8.7	4.7	13.3	7.5	8.1	10.6	10.3	
農学部	(n=2447)	6.1	7.2	4.6	9.4	5.6	2.6	6.5	2.7	20.3	4.7	4.9	6.0	5.5	
薬学部	(n=5644)	3.1	4.9	2.3	5.4	3.8	1.1	4.8	2.1	28.2	3.4	2.1	3.3	2.3	
都市情報学部	(n=3198)	9.8	8.3	5.7	12.4	10.4	5.3	5.8	4.6	25.2	7.0	8.7	10.9	8.7	
人間学部	(n=2521)	10.5	9.1	7.0	10.1	9.4	5.2	8.6	5.6	41.6	7.9	7.7	8.6	9.0	
外国語学部	(n=1460)	10.8	8.0	4.5	12.1	11.9	2.3	7.9	4.7	24.4	8.5	6.3	8.7	9.1	
教職課程・学芸員課程	(n=564)	6.2	4.2	5.9	5.9	6.7	2.5	8.9	6.9	23.9	7.4	4.8	5.1	6.0	

※1 「話方明瞭」「私語対応」は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計

※2 「自学自習時間」のスコアは「週30分未満」+「していない」

* 「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」のスコア

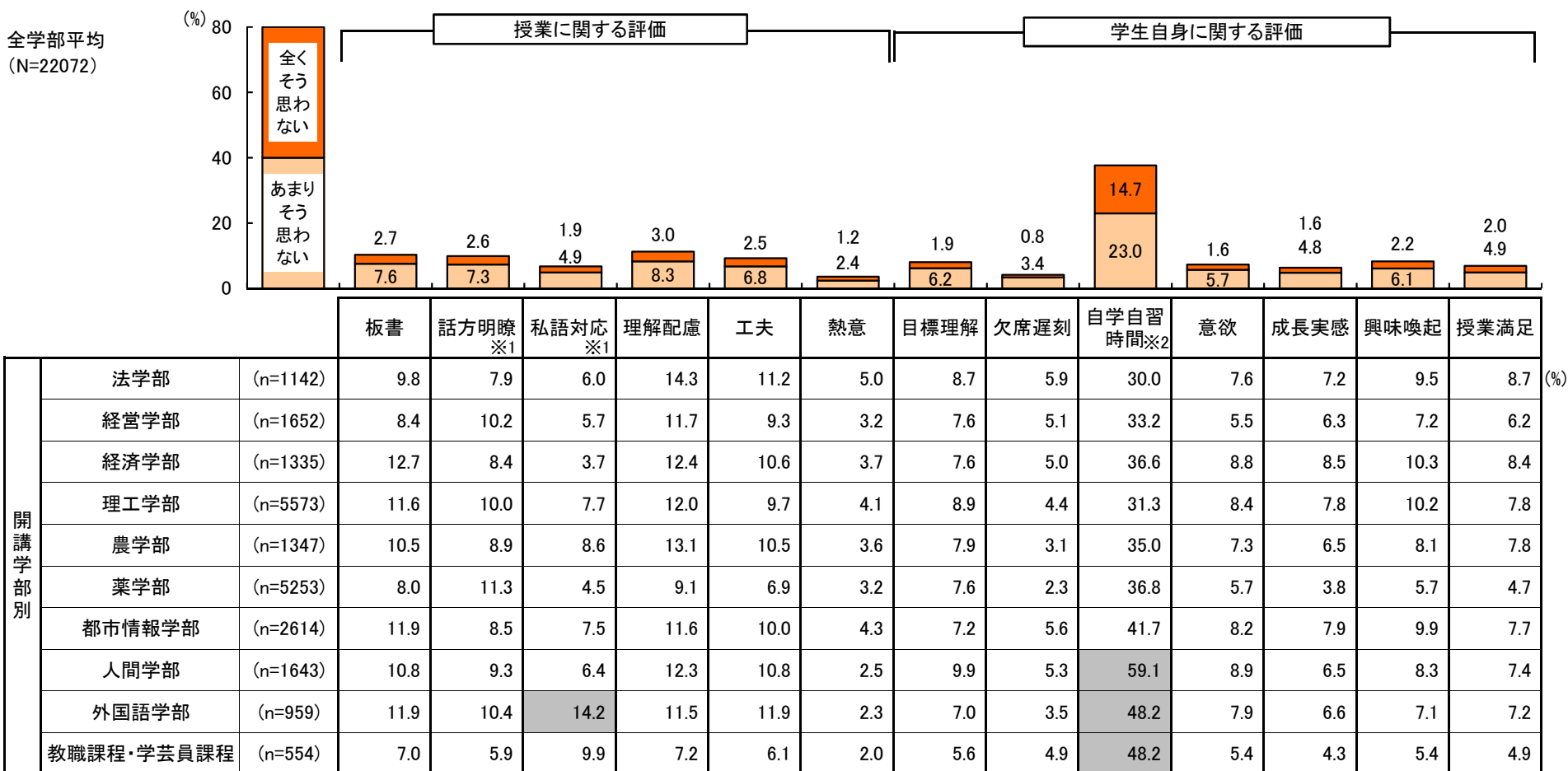
* 網かけは、より改善が必要な項目(全体より5ポイント以上)

4 学部別改善ポイント 2年度後期

[学生]

2年度後期でも、全学部平均で「自学自習時間(「週30分未満」+「していない」)が4割弱と高く、人間学部は約6割にのぼる。

【2年度後期】



※1 「話方明瞭」「私語対応」は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計

※2 「自学自習時間」のスコアは「週30分未満」+「していない」

* 「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」のスコア

* 網かけは、より改善が必要な項目(全体より5ポイント以上)

5 授業満足度を上げるための改善優先項目

[学生]

学生への設問の中で、授業満足度を上げるために教員自身が改善できると考えられる6項目について、授業満足度との関連度合いと不満度から改善優先度を算出した。結果、前期、後期ともに「この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていた」「この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていた」に関して改善優先度が高いことがわかった。

授業満足度との関連度合い

「授業満足度との関連度合い」とは、**学生の授業満足度への影響の強さ**を数値で表したものです。学生アンケート設問項目と各質問項目の連関係数です。もう少し正確に表現しますと、各評価項目に対する評価と「授業満足度」の評価との関係の強さを数値で表したものとすることになります。値は大きいほど関係が強く、最大で1.0、最小で0.0の値をとりますが、1.0に近い値をとることはほとんどなく、経験的には0.4程度の値でかなりの関係があると言えます。なお、サンプル数が少ない授業もあるため、授業ごとに計算したものでなく、全サンプルで算出しています。

不満度

「不満度」とは、各設問項目において、**学生の不満感の大きさ**を数値で表したもので、値が大きいほど不満が強く、最大で「1」、最小で「0」の値をとります。回答者全員が「強く思う」と回答した場合は「0」、「全くそう思わない」と回答した場合は「1」となります。

改善優先度

改善優先度とは、各設問の評価「授業満足度との関連度合い」と「不満度」を利用して、それぞれの項目に対する改善が求められる度合いを数値化したものです。以下の式で表されます。改善優先度は、値が高いほど改善が求められています。

$$\text{改善優先度} = \frac{\text{「授業満足度との関連度合い」} \times \text{「不満度」}}{\text{「授業満足度との関連度合い」の最大値}} \times 100$$

「改善優先度」は、全サンプルで算出した「授業満足度との関連度合い」の最大値で除してあり、最大値が100、最小値が0になるように規格化しています。

	令和2年度前期			令和元年度前期			平成30年度前期			平成29年度前期		
	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度
1.この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか。	0.43	0.30	27.5	0.45	0.33	31.3	0.43	0.35	33.0	0.42	0.36	31.4
2.(※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。)この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いますか。	0.40	0.32	26.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.(※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。)この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。	0.35	0.36	26.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4.この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。	0.42	0.39	34.3	0.46	0.37	35.9	0.44	0.39	37.2	0.44	0.39	35.8
5.この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。	0.48	0.35	34.6	0.47	0.36	35.6	0.46	0.37	37.4	0.48	0.38	37.7
6.この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。	0.45	0.27	26.2	0.45	0.26	24.1	0.43	0.27	25.3	0.43	0.28	25.5
授業満足度との関連度合いの最大値	0.48			0.47			0.46			0.48		

	令和2年度後期			令和元年度後期			平成30年度後期			平成29年度後期		
	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度
1.この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか。	0.42	0.32	29.3	0.44	0.34	30.9	0.42	0.35	31.9	0.43	0.35	31.5
2.(※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。)この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いますか。	0.41	0.32	28.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.(※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。)この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。	0.31	0.34	22.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4.この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。	0.42	0.37	34.1	0.45	0.37	34.7	0.43	0.38	35.9	0.45	0.38	35.4
5.この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。	0.46	0.35	34.6	0.47	0.35	35.5	0.46	0.37	36.7	0.48	0.36	36.4
6.この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。	0.44	0.26	24.5	0.44	0.26	23.7	0.42	0.26	23.6	0.44	0.27	25.0
授業満足度との関連度合いの最大値	0.46			0.47			0.46			0.48		

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（全学部） [学生]

全学部平均では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」で3割台と高い。一方、その他の項目はいずれも3割弱にとどまる。
2年度後期も「工夫」「理解配慮」で改善優先度が高いが、「私語対応」は低い。

<改善優先度>

【全学部平均】

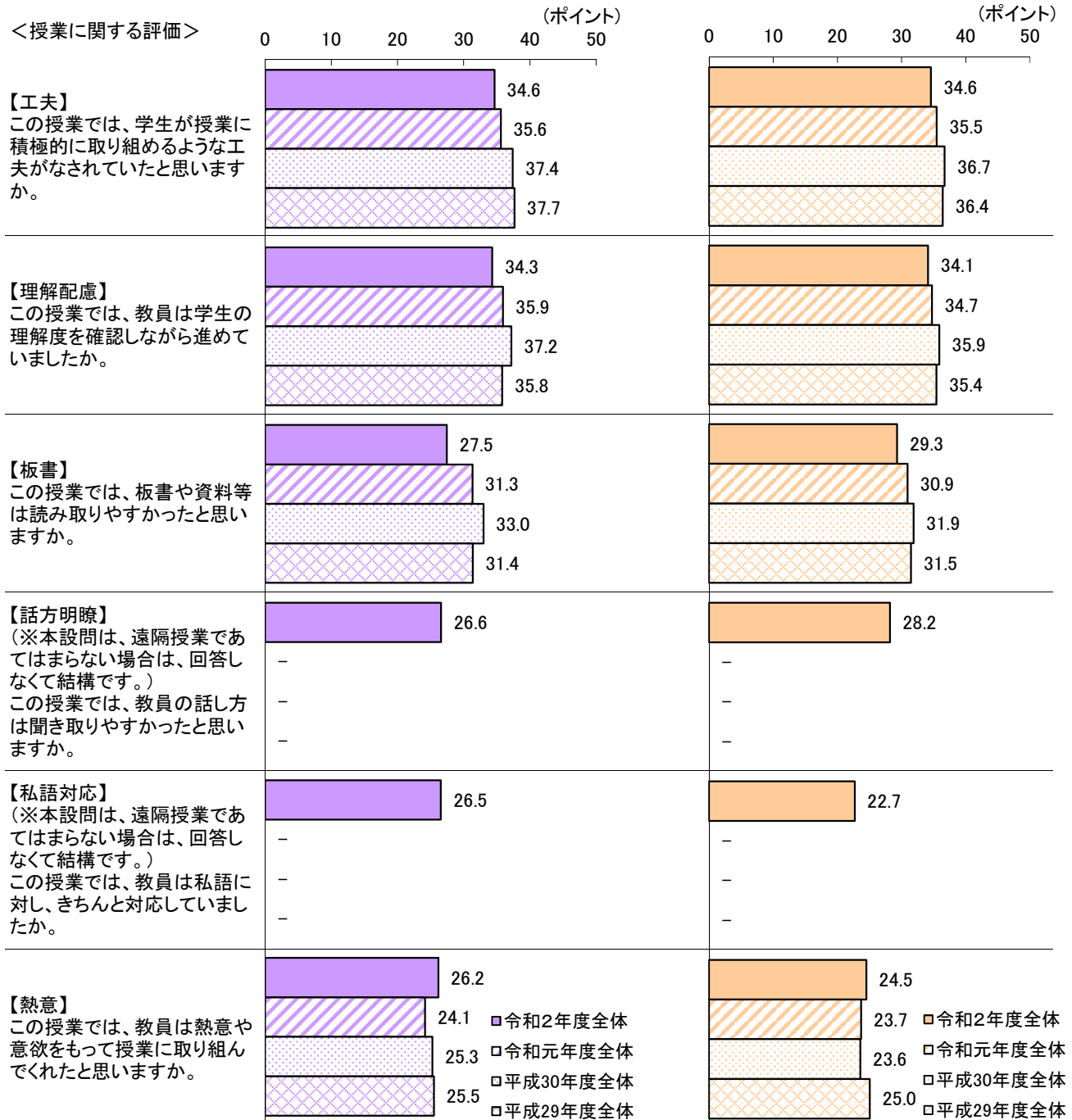
【前期】

令和2年度全体(N=33204)
令和元年度全体(N=21179)
平成30年度全体(N=22885)
平成29年度全体(N=27991)

【後期】

令和2年度全体(N=22072)
令和元年度全体(N=17741)
平成30年度全体(N=17094)
平成29年度全体(N=20656)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（法学部） [学生]

法学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。その他の項目はいずれも3割弱にとどまる。

元年度前期と比較して、「板書」「理解配慮」「工夫」は低下した。

2年度後期も前期と同様、「理解配慮」「工夫」で改善優先度が高い。

<改善優先度>

【法学部】

【前期】

令和2年度(N=2462)

令和元年度(N=1828)

平成30年度(N=2081)

平成29年度(N=2288)

【後期】

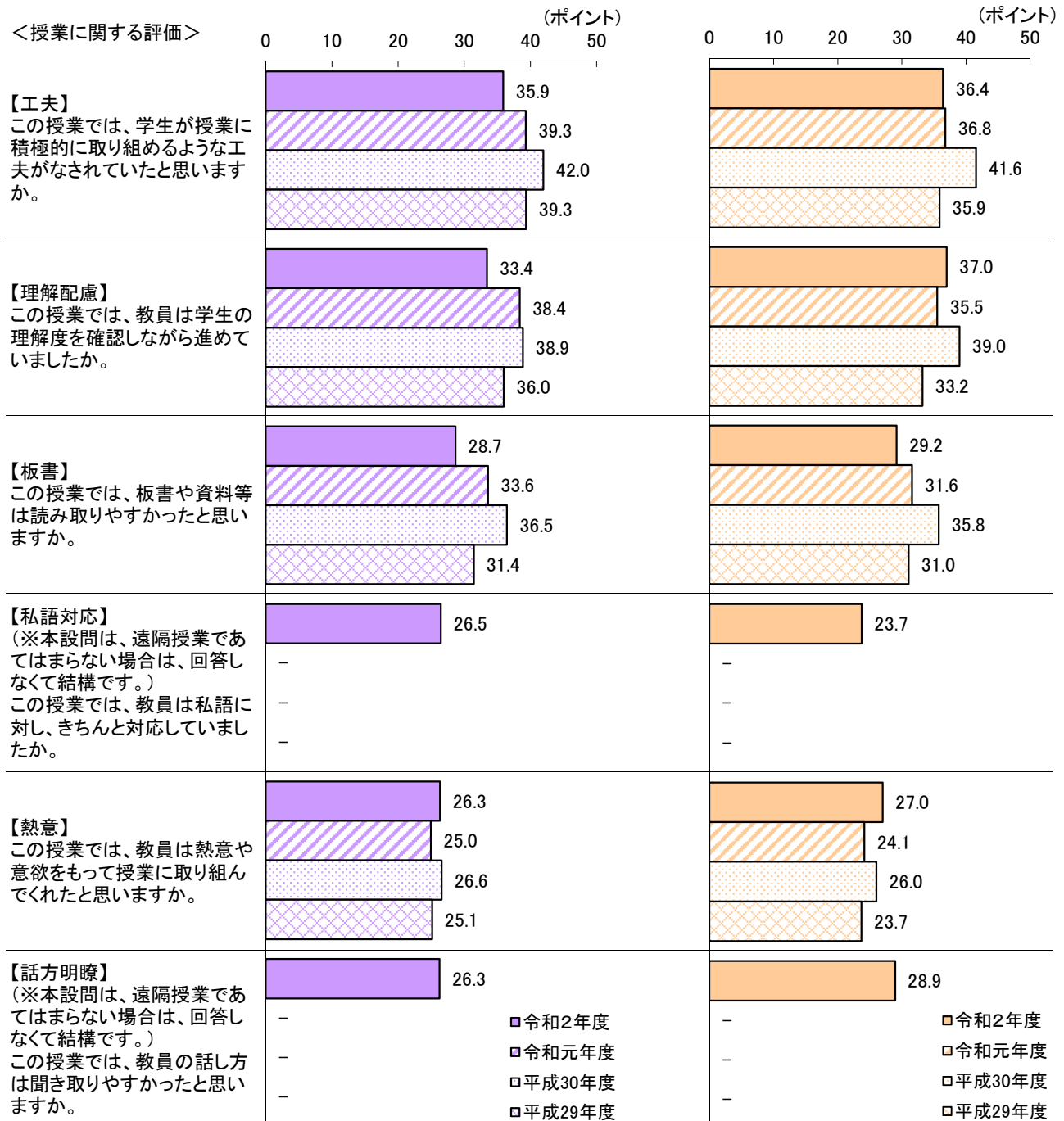
令和2年度(N=1142)

令和元年度(N=1287)

平成30年度(N=1253)

平成29年度(N=1548)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（経営学部）[学生]

経営学部では、改善優先度は「理解配慮」「工夫」で高い。一方、「話方明瞭」「熱意」「私語対応」への改善優先度は低い。元年度前期と比較して、「板書」は低下した。2年度後期も前期と同様、「理解配慮」「工夫」で改善優先度が高いが、「私語対応」は低い。

<改善優先度>

【経営学部】

【前期】

令和2年度(N=2502)

令和元年度(N=1313)

平成30年度(N=1575)

平成29年度(N=1728)

【後期】

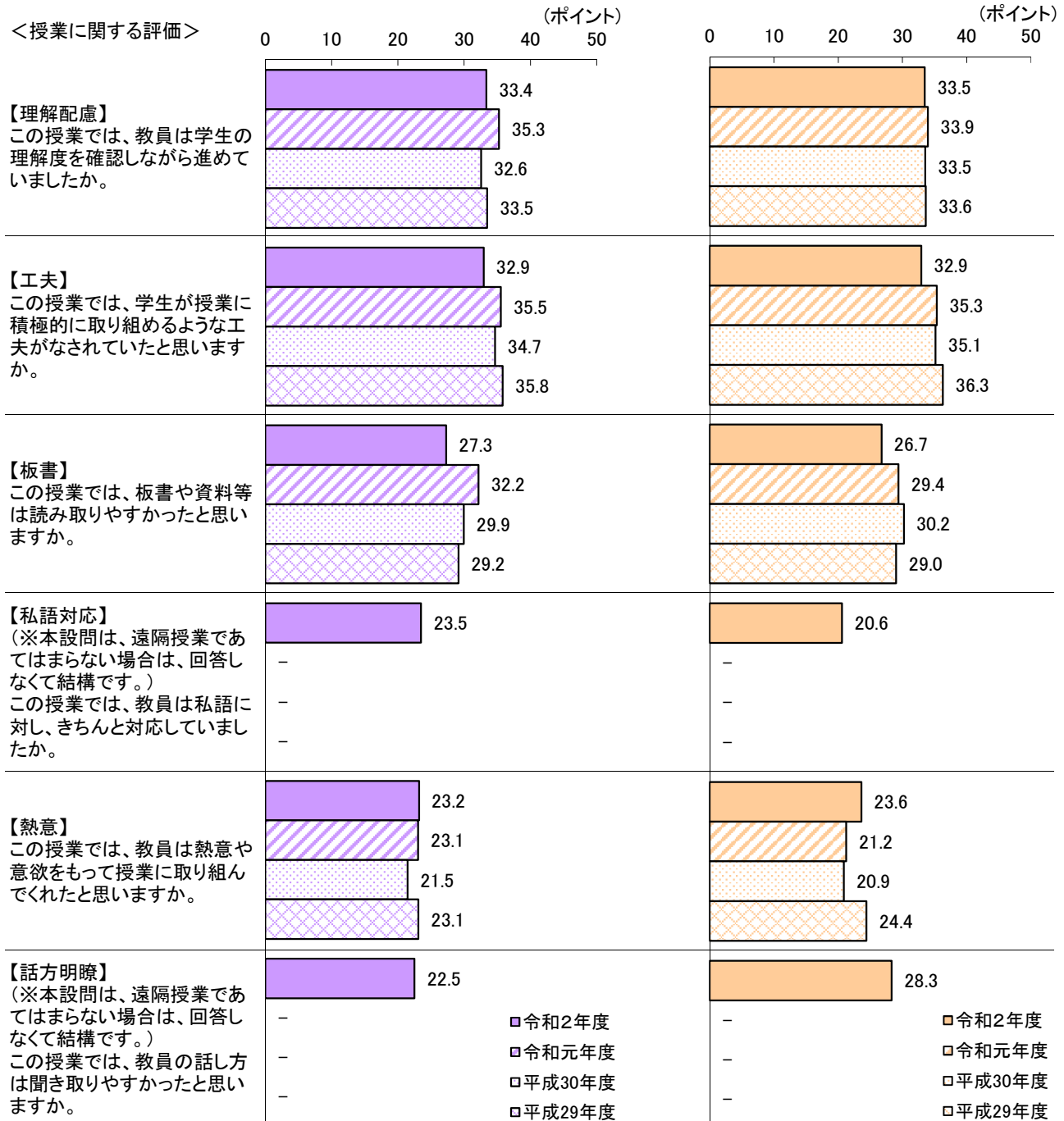
令和2年度(N=1652)

令和元年度(N=1279)

平成30年度(N=1087)

平成29年度(N=1197)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（経済学部）[学生]

経済学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」で高い。その他の項目はいずれも3割前後。元年度前期と比較して、「熱意」は上昇した。
2年度後期も前期と同様、「工夫」「理解配慮」で改善優先度が高いが、「私語対応」は低い。

<改善優先度>

【経済学部】

【前期】

令和2年度(N=2510)

令和元年度(N=1420)

平成30年度(N=1359)

平成29年度(N=1832)

【後期】

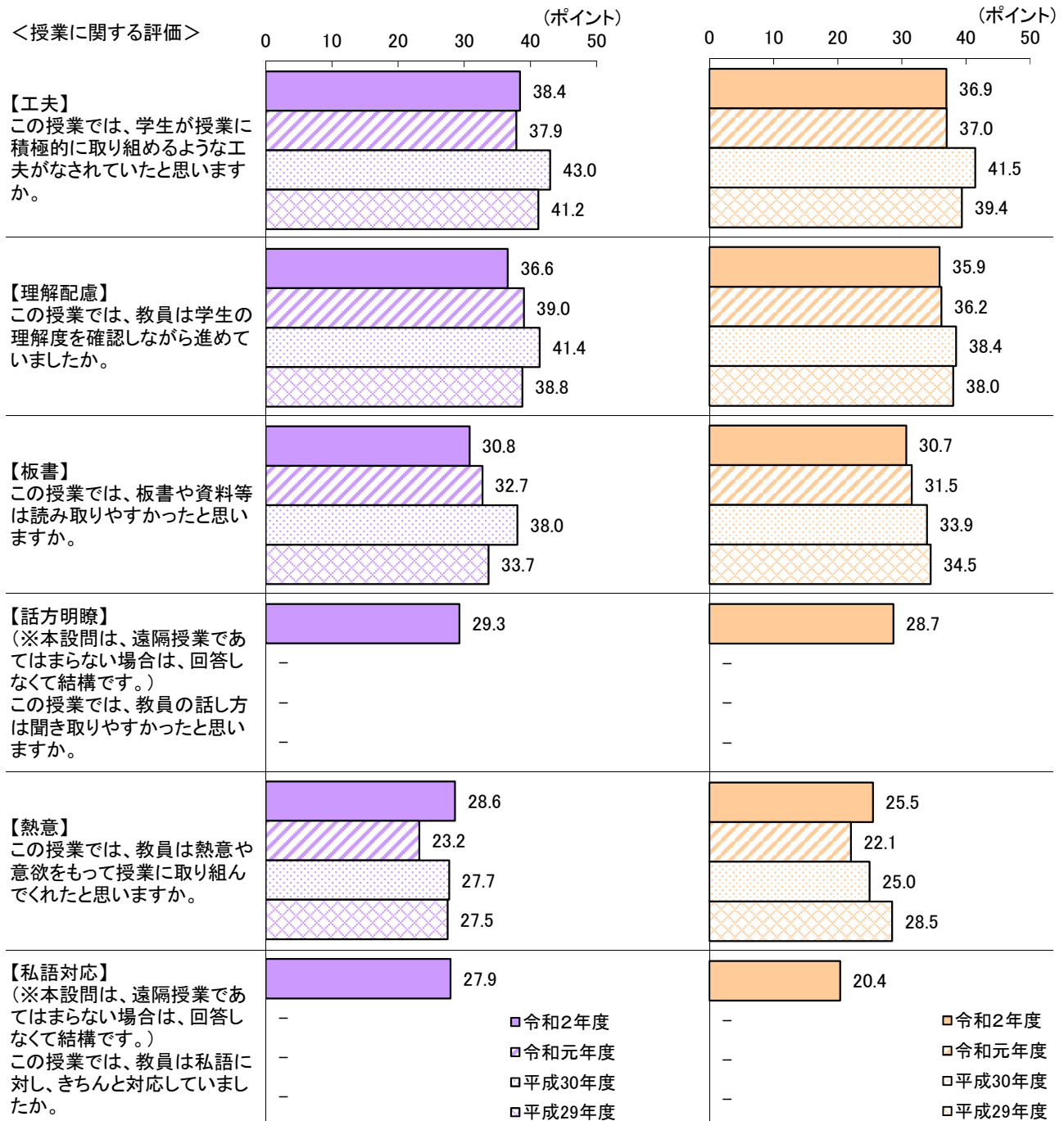
令和2年度(N=1335)

令和元年度(N=1248)

平成30年度(N=1052)

平成29年度(N=1370)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（理工学部）[学生]

理工学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。その他の項目はいずれも3割前後。2年度後期も、「工夫」「理解配慮」で改善優先度が高いが、「私語対応」は低い。

<改善優先度>

【理工学部】

【前期】

令和2年度(N=9896)

令和元年度(N=5954)

平成30年度(N=6366)

平成29年度(N=7864)

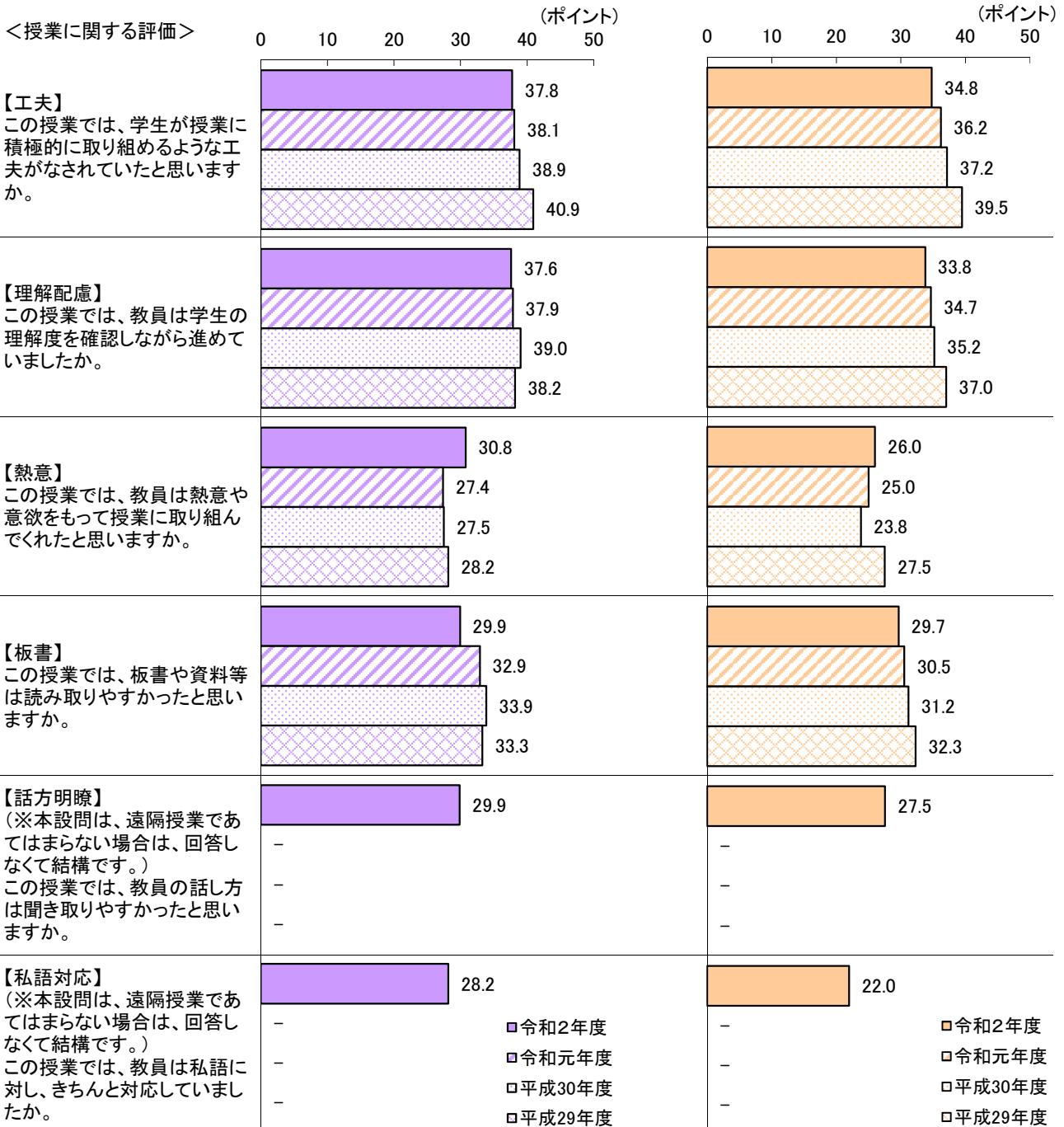
【後期】

令和2年度(N=5573)

令和元年度(N=4367)

平成30年度(N=3711)

平成29年度(N=4912)



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（農学部） [学生]

農学部では、改善優先度は「理解配慮」「工夫」で高い。一方、「私語対応」「熱意」への改善優先度は低い。元年度前期と比較して、「板書」「工夫」は低下した。2年度後期も2年度前期と概ね同様の傾向を示している。

<改善優先度>

【農学部】

【前期】

令和2年度(N=2447)

令和元年度(N=1385)

平成30年度(N=1575)

平成29年度(N=2359)

【後期】

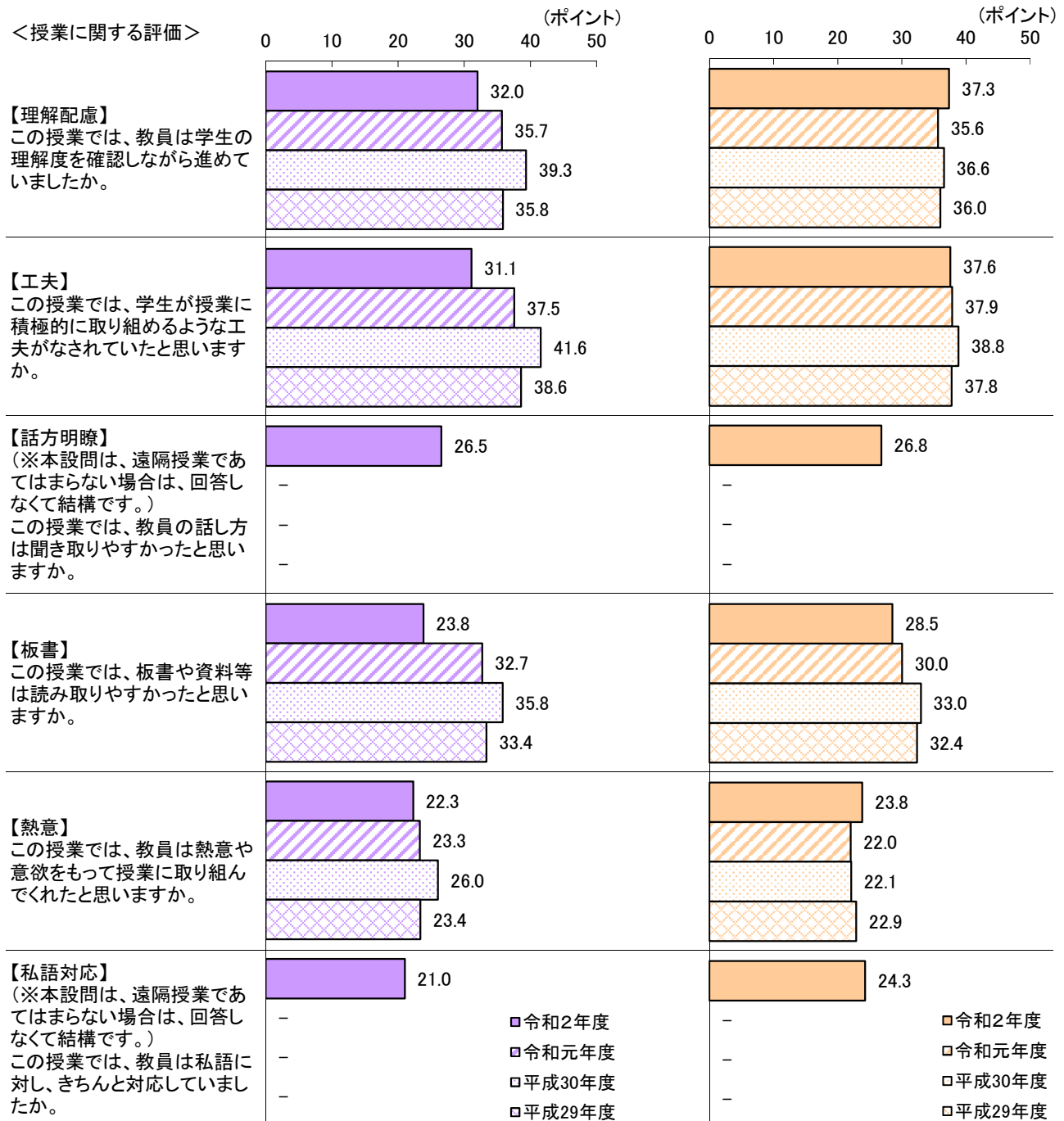
令和2年度(N=1347)

令和元年度(N=1161)

平成30年度(N=1245)

平成29年度(N=1979)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（薬学部） [学生]

薬学部では、改善優先度は「理解配慮」「工夫」で高い。一方、「板書」「熱意」への改善優先度は低い。
2年度後期は、「理解配慮」「工夫」で改善優先度が高いが、「私語対応」は低い。

<改善優先度>

【薬学部】

【前期】

令和2年度(N=5644)

令和元年度(N=4278)

平成30年度(N=5715)

平成29年度(N=6278)

【後期】

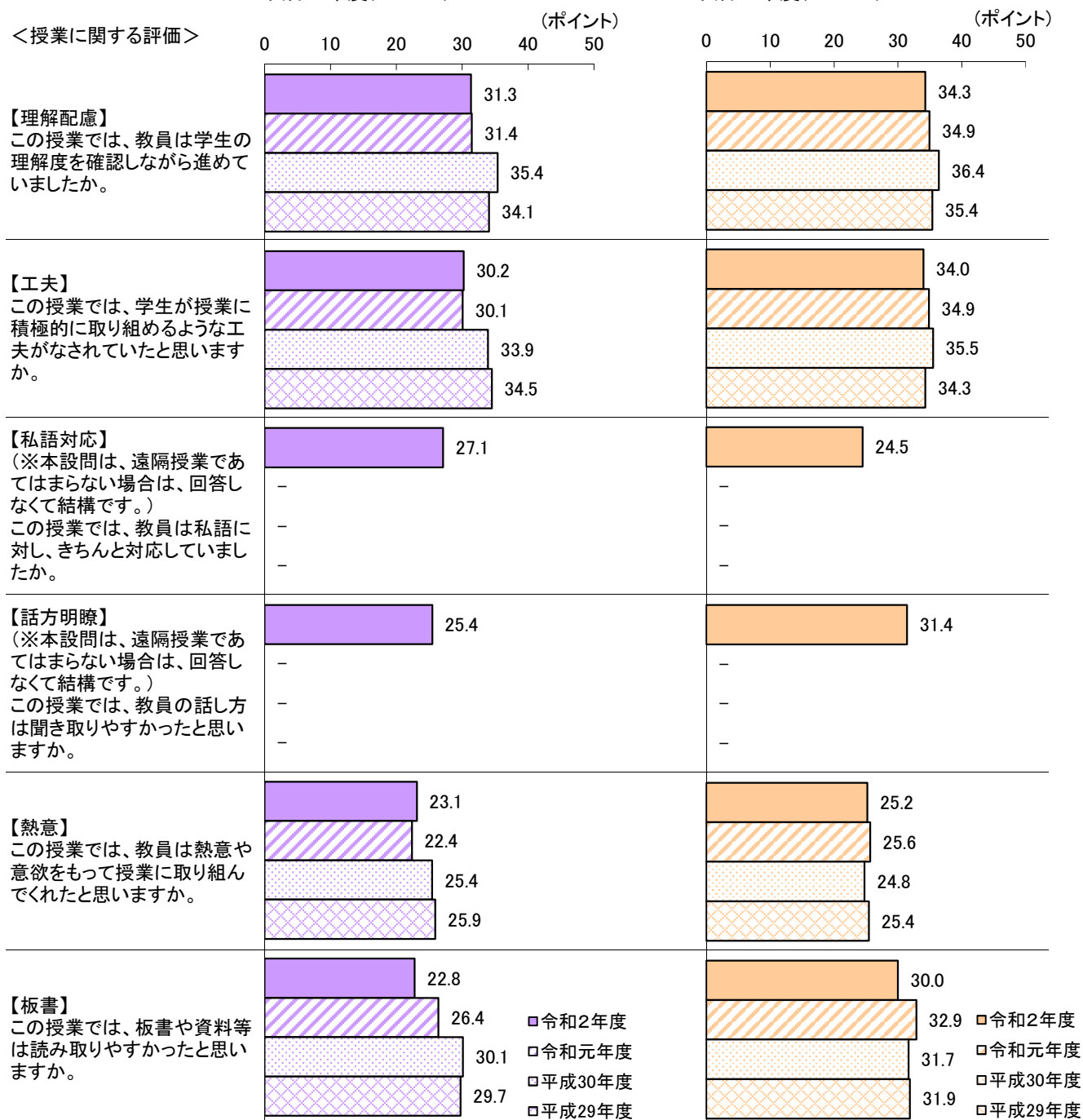
令和2年度(N=5253)

令和元年度(N=4455)

平成30年度(N=5233)

平成29年度(N=5715)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（都市情報学部）〔学生〕

都市情報学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」で高い。その他の項目はいずれも3割弱。元年度前期と比較して、「板書」は低下した。2年度後期は、「工夫」「理解配慮」で改善優先度が高いが、「私語対応」は低い。

<改善優先度>

【都市情報学部】

【前期】

令和2年度(N=3198)

令和元年度(N=2347)

平成30年度(N=1443)

平成29年度(N=2692)

【後期】

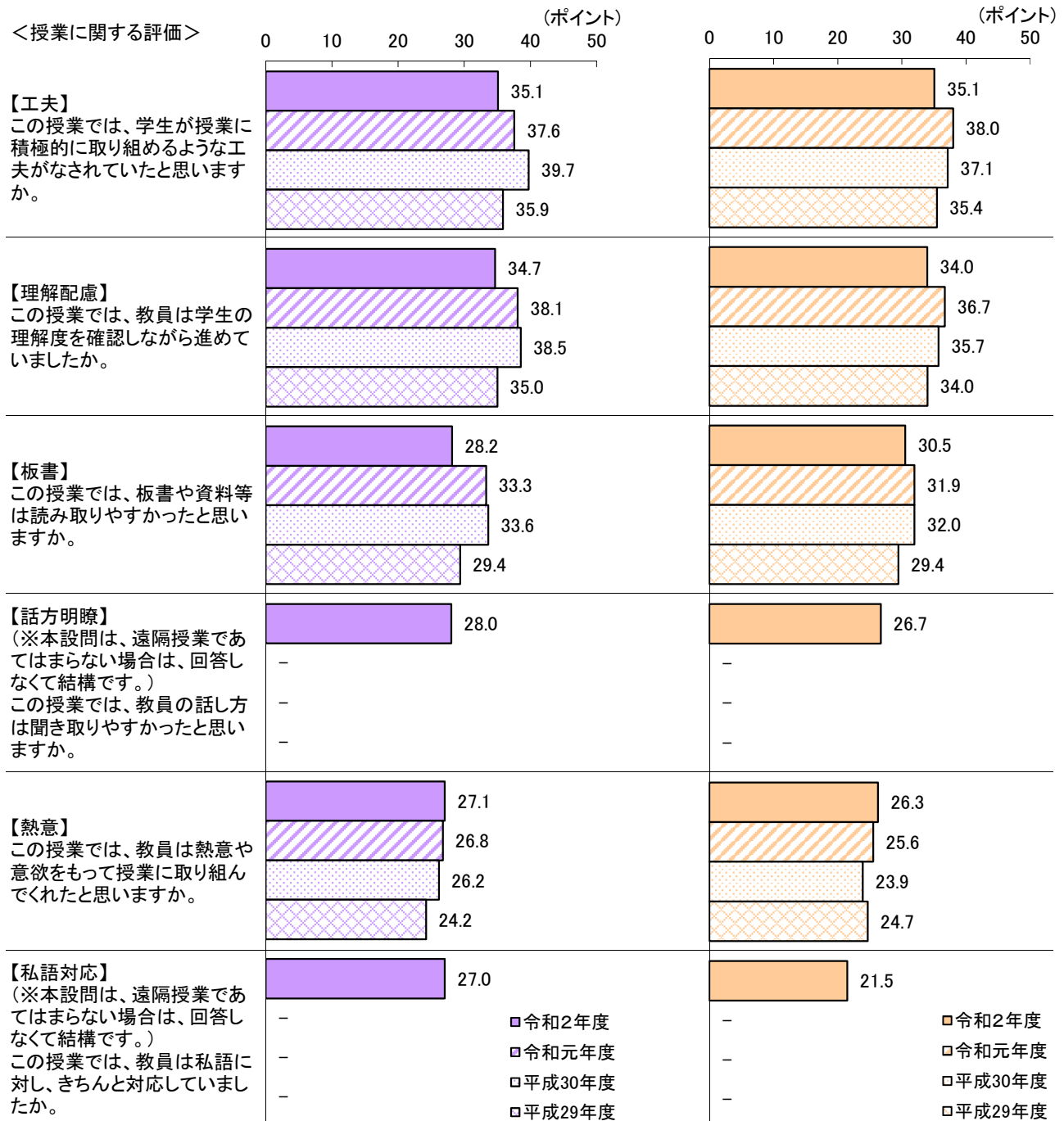
令和2年度(N=2614)

令和元年度(N=1937)

平成30年度(N=1392)

平成29年度(N=1671)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（人間学部）[学生]

人間学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。一方、「熱意」への改善優先度は低い。2年度後期も2年度前期と概ね同様の傾向を示している。

<改善優先度>

【人間学部】

【前期】

令和2年度(N=2521)

令和元年度(N=1164)

平成30年度(N=1292)

平成29年度(N=1765)

【後期】

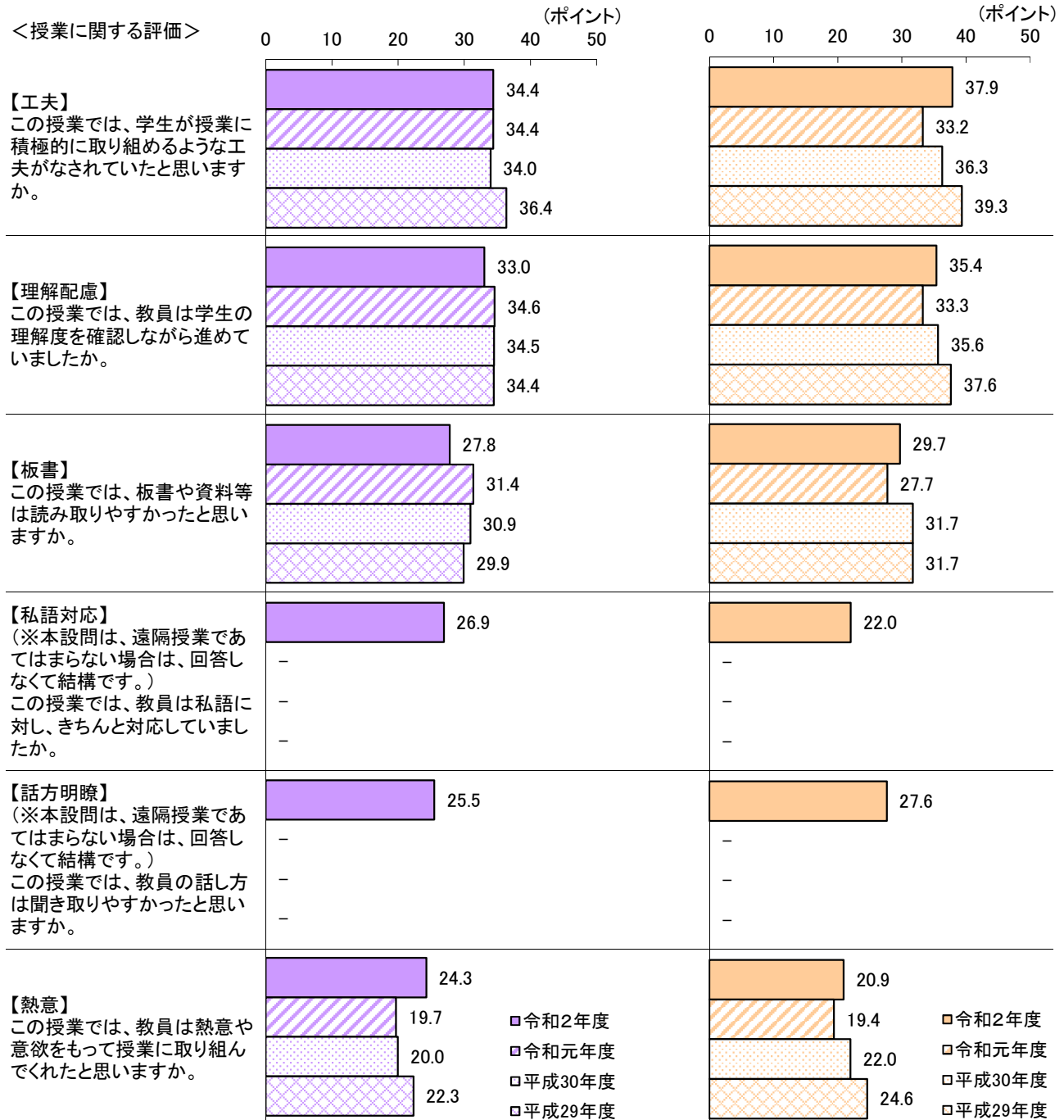
令和2年度(N=1643)

令和元年度(N=894)

平成30年度(N=1089)

平成29年度(N=1267)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（外国語学部） [学生]

外国語学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」で高い。一方、「熱意」への改善優先度は低い。元年度前期と比べると「板書」でやや低下している。
2年度後期も2年度前期と概ね同様の傾向を示している。

<改善優先度>

【外国語学部】

【前期】

令和2年度(N=1460)

令和元年度(N=1067)

平成30年度(N=1114)

平成29年度(N=775)

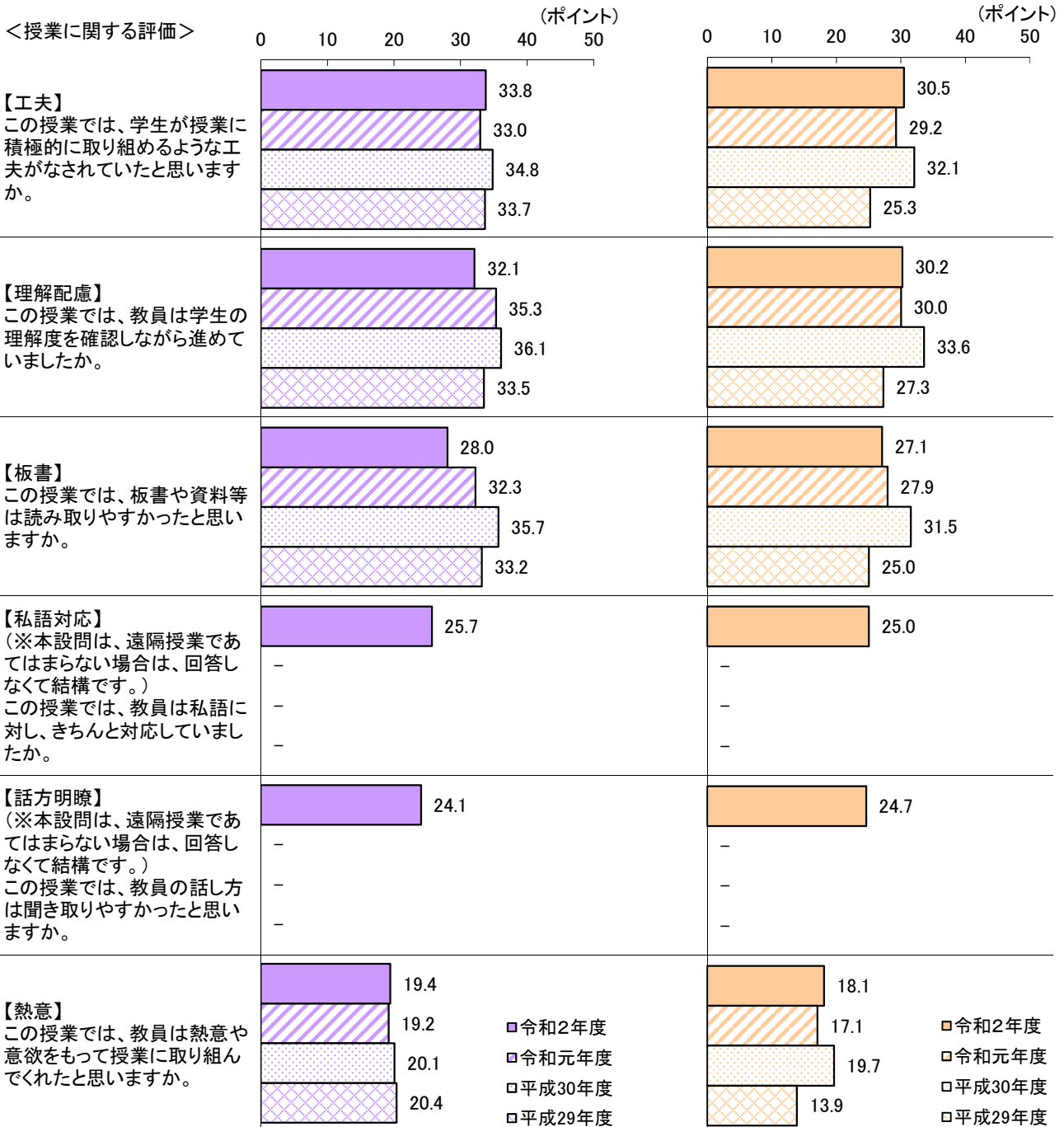
【後期】

令和2年度(N=959)

令和元年度(N=691)

平成30年度(N=767)

平成29年度(N=535)



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（教職課程・学芸員課程）[学生]

教職課程・学芸員課程では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」で比較的高い。「熱意」「話方明瞭」「私語対応」への改善優先度は低い。元年度前期と比べると「理解配慮」で低下した。2年度後期も2年度前期と概ね同様の傾向を示している。

<改善優先度>

【教職課程・学芸員課程】

【前期】

令和2年度(N=564)

令和元年度(N=423)

平成30年度(N=365)

平成29年度(N=410)

【後期】

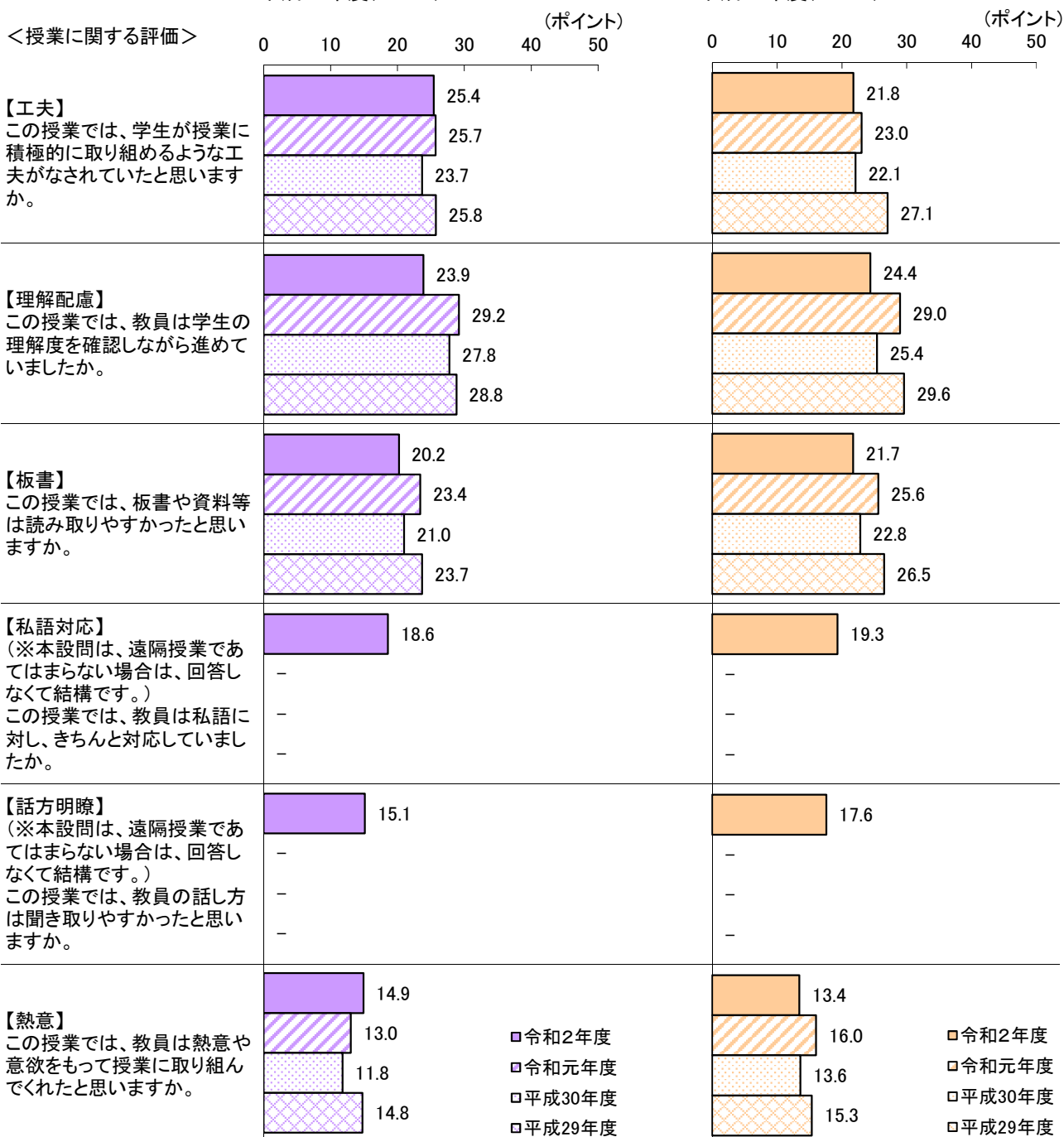
令和2年度(N=554)

令和元年度(N=422)

平成30年度(N=265)

平成29年度(N=462)

<授業に関する評価>



(※)[話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和元年度以前の結果との比較なし

6 自学自習時間（1）学部別

[学生]

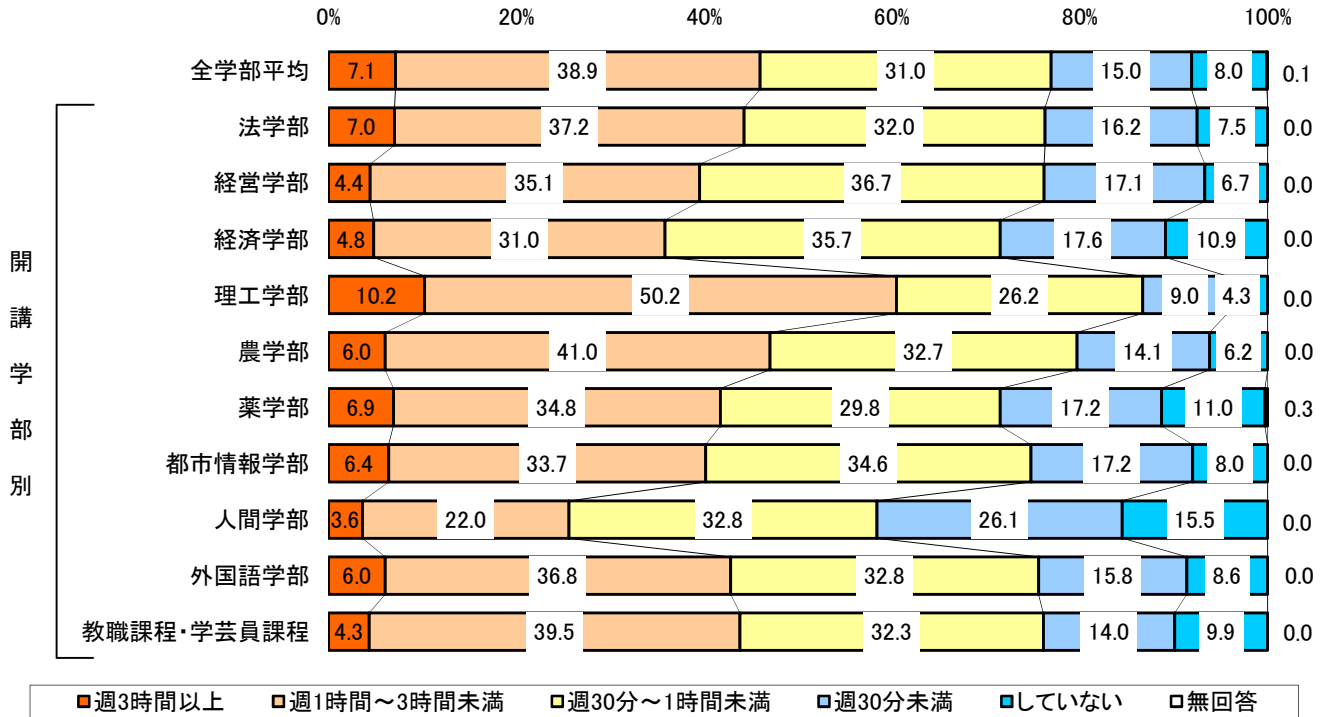
自学自習時間を各学部別で確認した。

2年度前期では、自学自習を「していない」と「週30分未満」の割合は2割強。人間学部では4割強と高い。一方、理工学部は低く、1割強にとどまる。2年度後期は「していない」と「週30分未満」の割合が4割弱に上昇し、人間学部では約6割にのぼる。

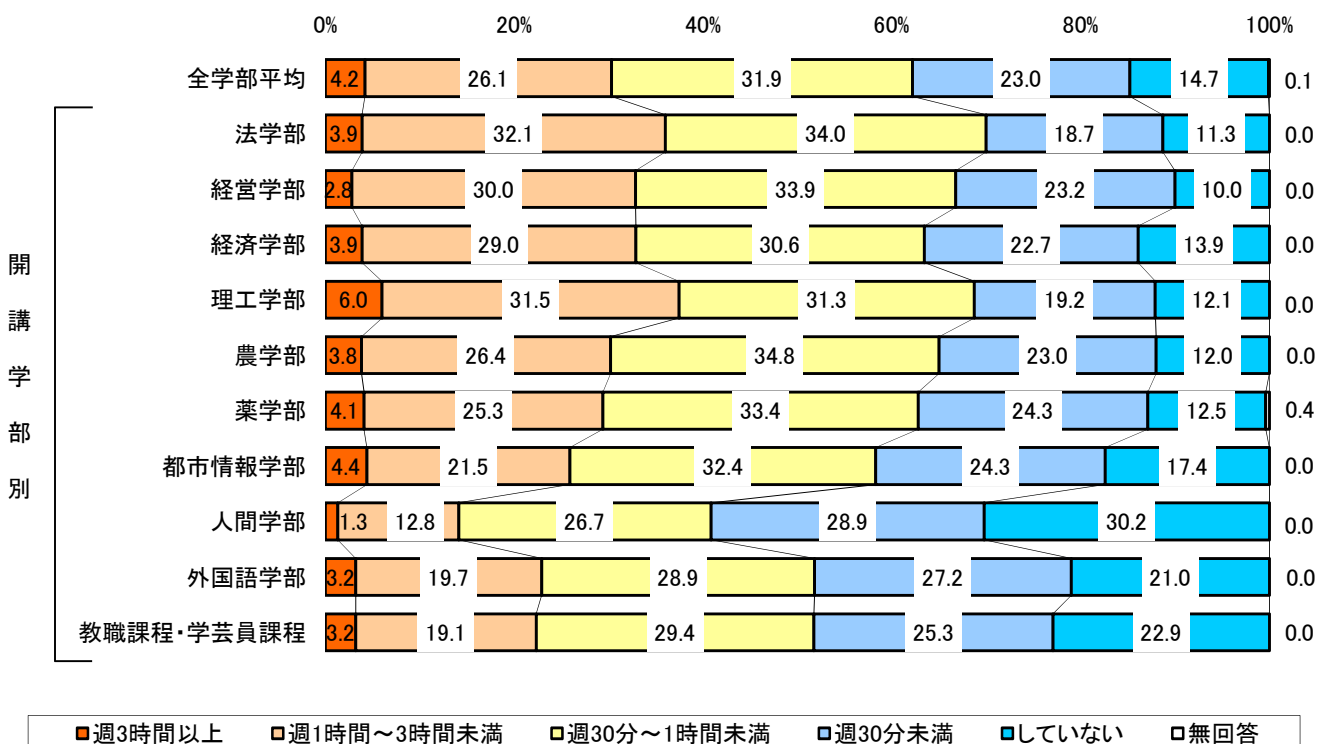
Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

<開講学部別自学自習時間>

【2年度前期】



【2年度後期】



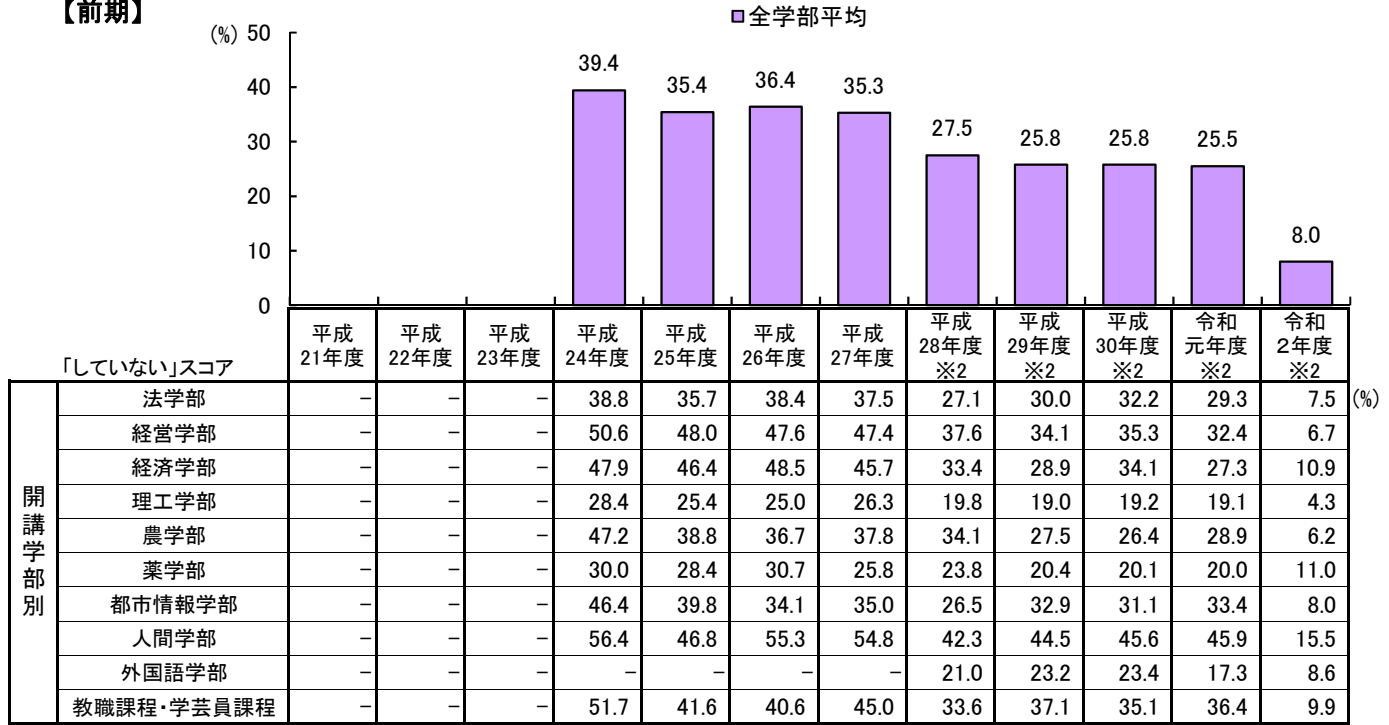
6 自学自習時間（2）時系列比較

自学自習時間の「していない」のスコアを各学部別に時系列で確認した。
前期、後期ともに、「していない」のスコアは大きく低下した（但し、平成27年度以前は「この授業に対する1週間あたりの勉強時間（授業時間除く）は。」で測定）。

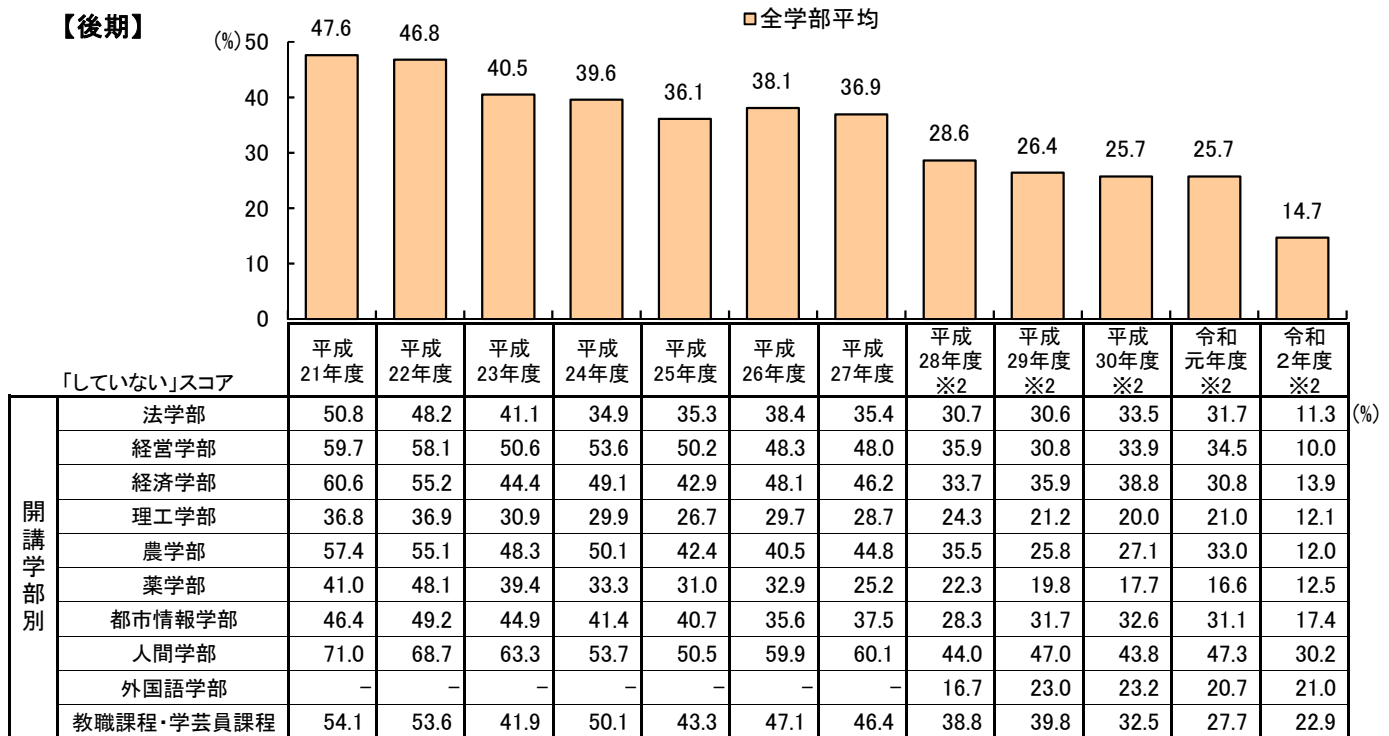
Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。 ※1

<開講学部別「していない」スコア>

【前期】



【後期】



※1 平成27年度以前は「この授業に対する1週間あたりの勉強時間（授業時間除く）は。」で測定

※2 平成28年度前期は常勤WEBアンケート、非常勤 紙アンケート、平成28年度後期、平成29年度～令和2年度は常勤・非常勤 WEBアンケートで実施

7 授業満足度と自学自習時間の関係（1）

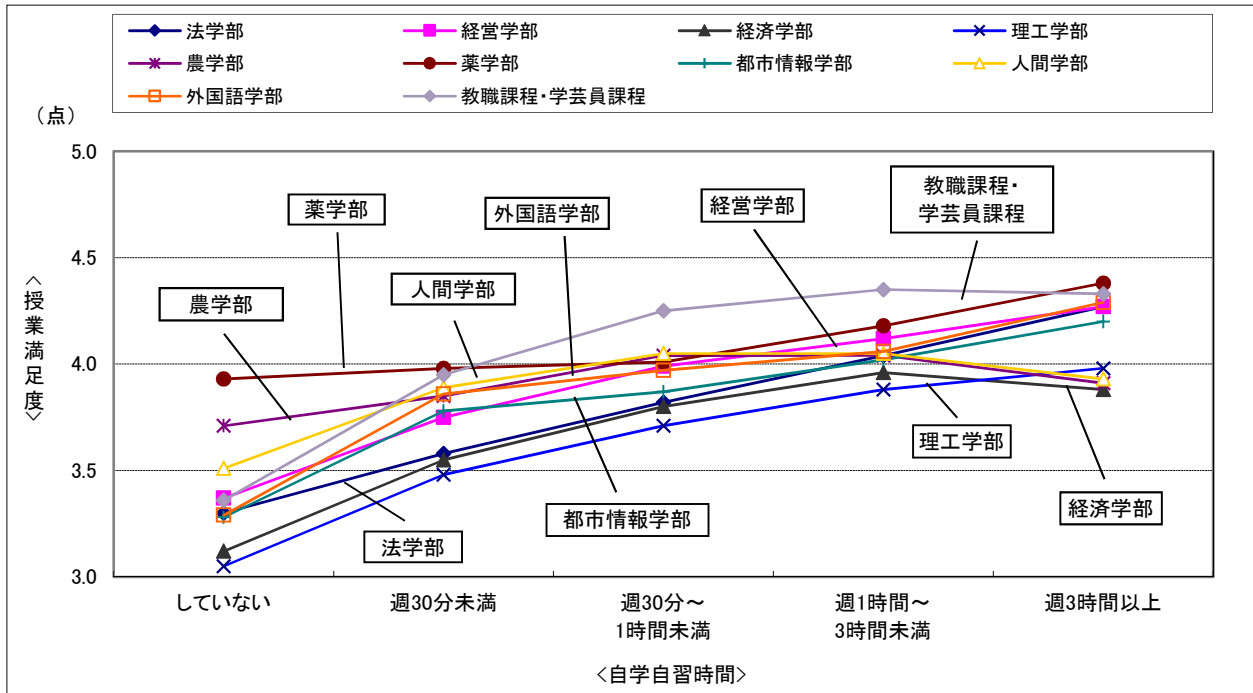
[学生]

授業満足度と自学自習時間との関係を各学部別に確認した。
 自学自習時間が長い学生ほど、授業に対する満足度が高い傾向がみられ、特に2年度後期でその傾向が顕著となっている。週3時間以上勉強する層では多くの学部で授業満足度が高いことがうかがえる。一方で、週3時間以上勉強する層で授業満足度が下がる学部もみられた。

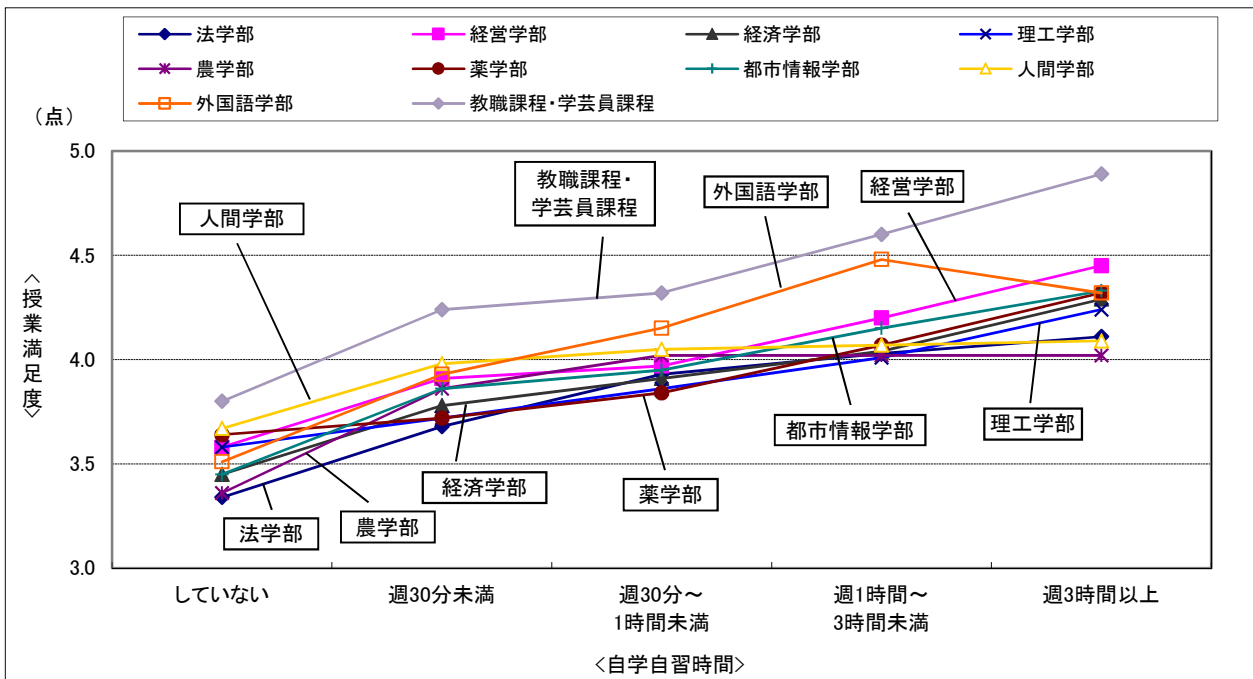
Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。
 Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度との関係>

【2年度前期】



【2年度後期】



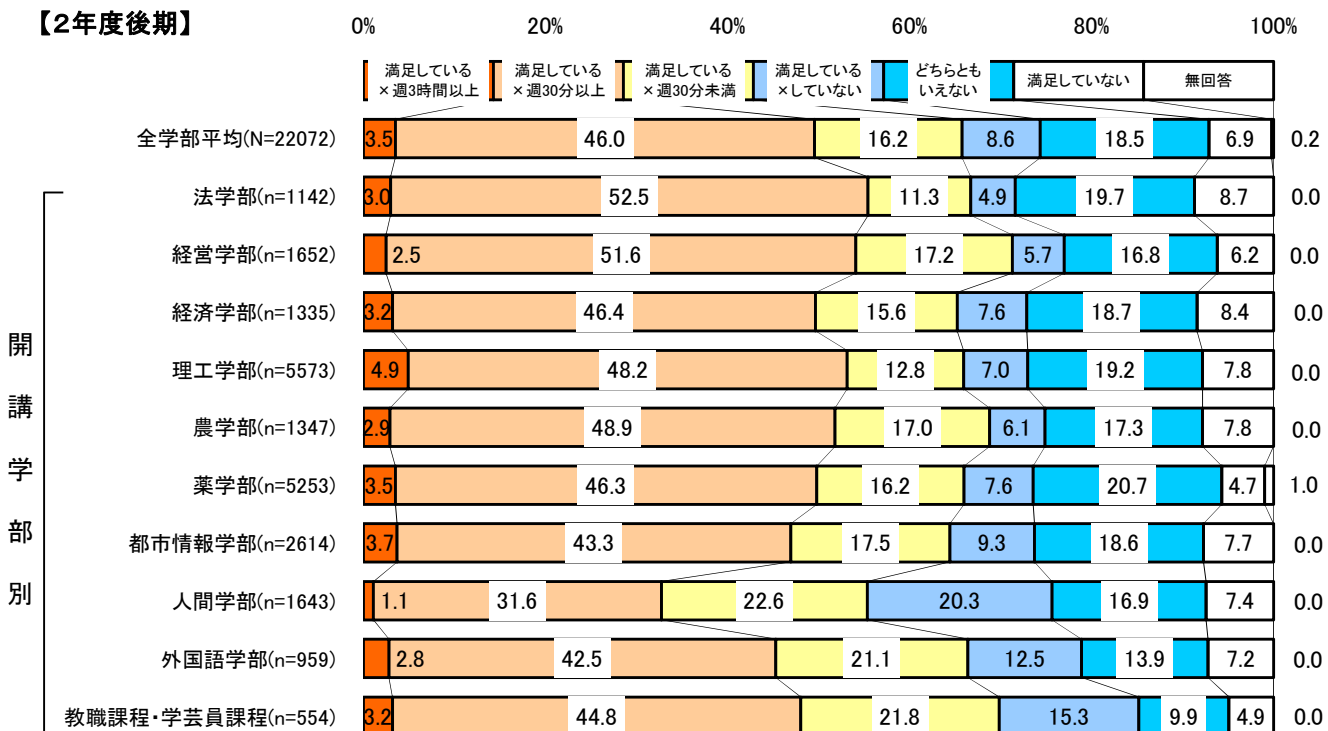
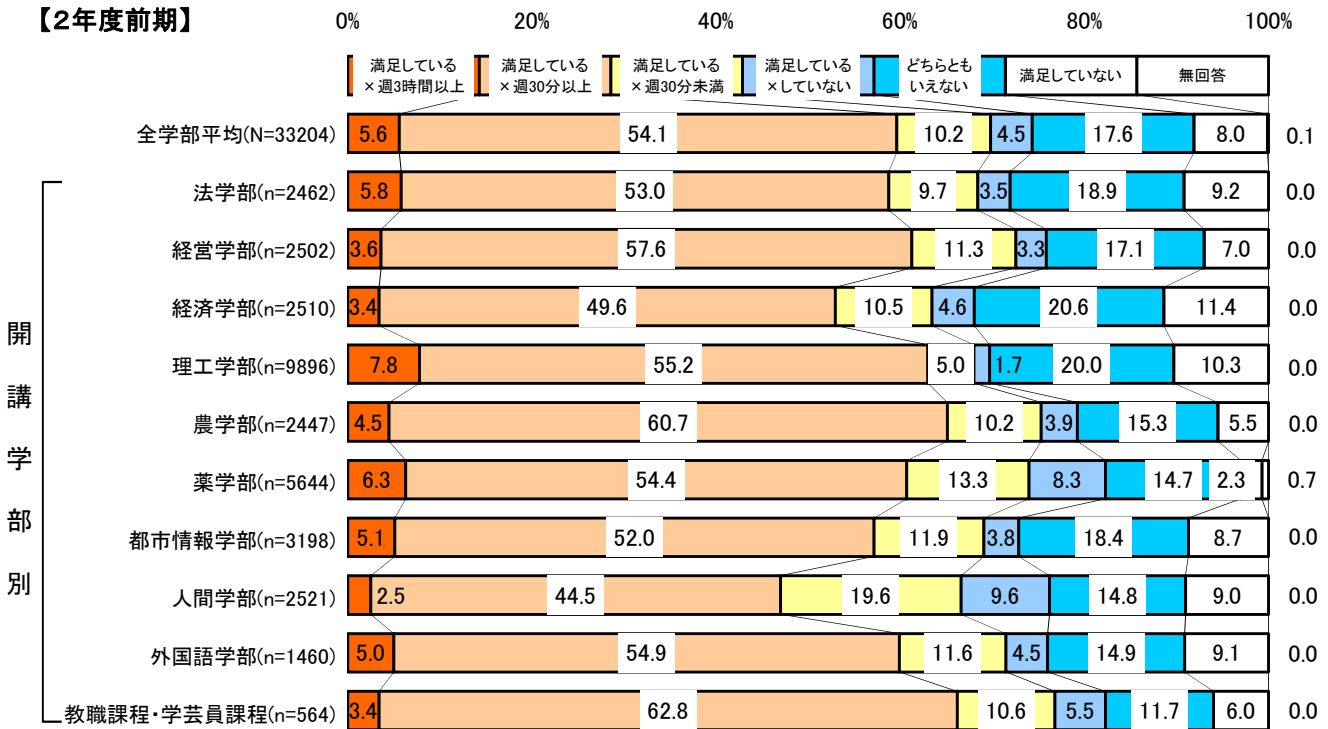
7 授業満足度と自学自習時間の関係 (2)

[学生]

授業満足度と自学自習時間の関係を各学部別に確認した。
 2年度前期では、授業に「満足している」学生のうち、自学自習時間が「週3時間以上」の学生は、全体では6%にとどまり、学部別でも大きな差はみられないが、「週30分以上」は教職課程・学芸員課程や農学部で6割台と高い。2年度後期では「週30分以上」の割合が全般的に低下した。

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。
 Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度×自学自習時間>



*「満足している」は「強くそう思う」+「ややそう思う」、「満足していない」は「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

(参考) 成長実感と自学自習時間の関係 (1)

[学生]

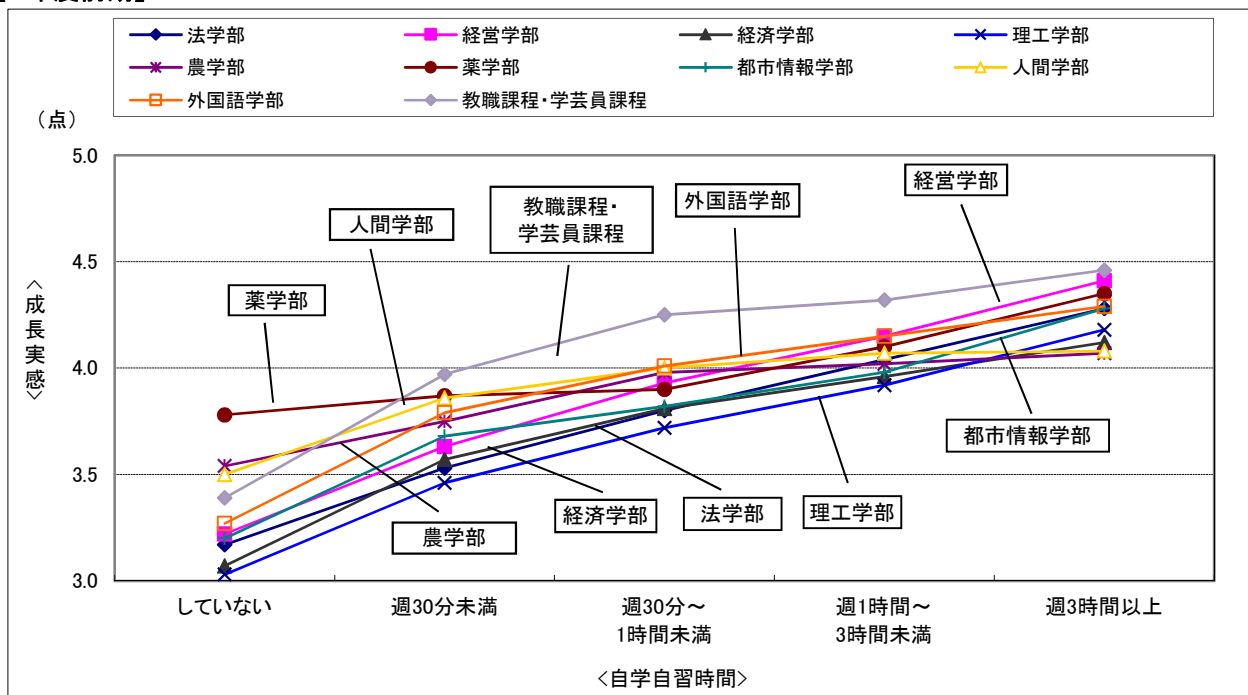
成長実感と自学自習時間との関係を各学部別に確認した。
 自学自習時間が長い学生ほど、成長実感が高くなる傾向がみられた。週3時間以上勉強する層では多くの学部で成長実感が高いことがうかがえる。一方で、週3時間以上勉強する層で成長実感が上昇していない学部もみられた。

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

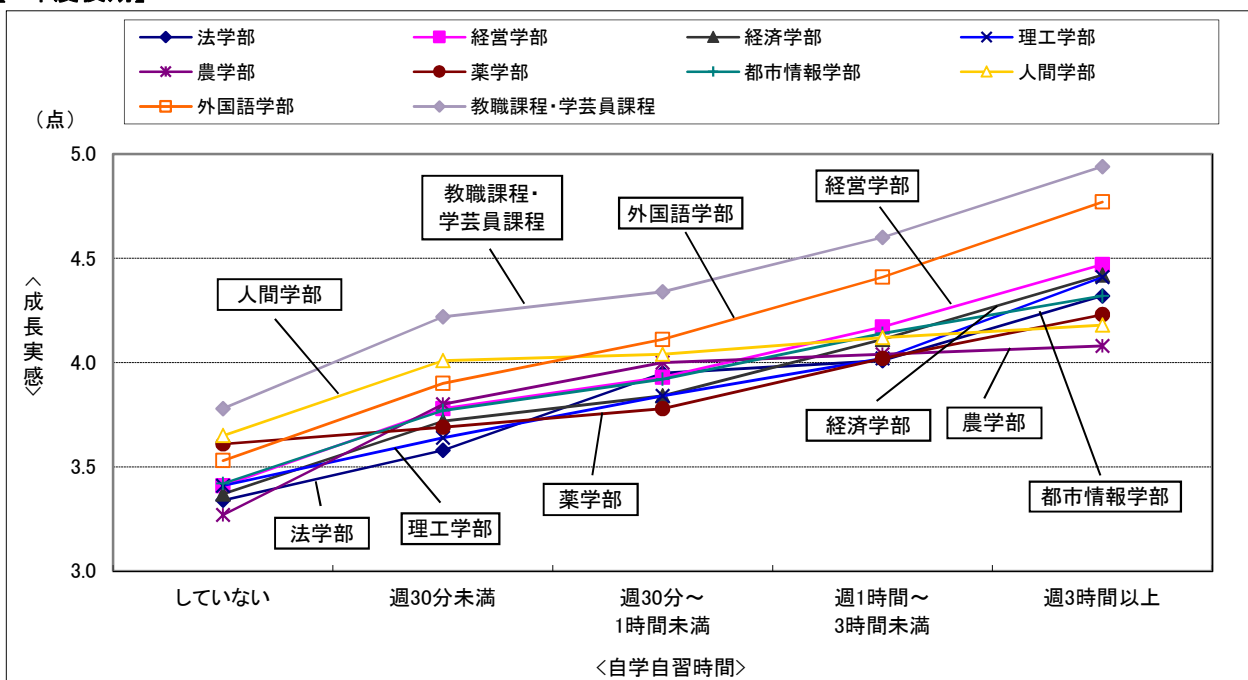
Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感との関係>

【2年度前期】



【2年度後期】



(参考) 成長実感と自学自習時間の関係 (2)

[学生]

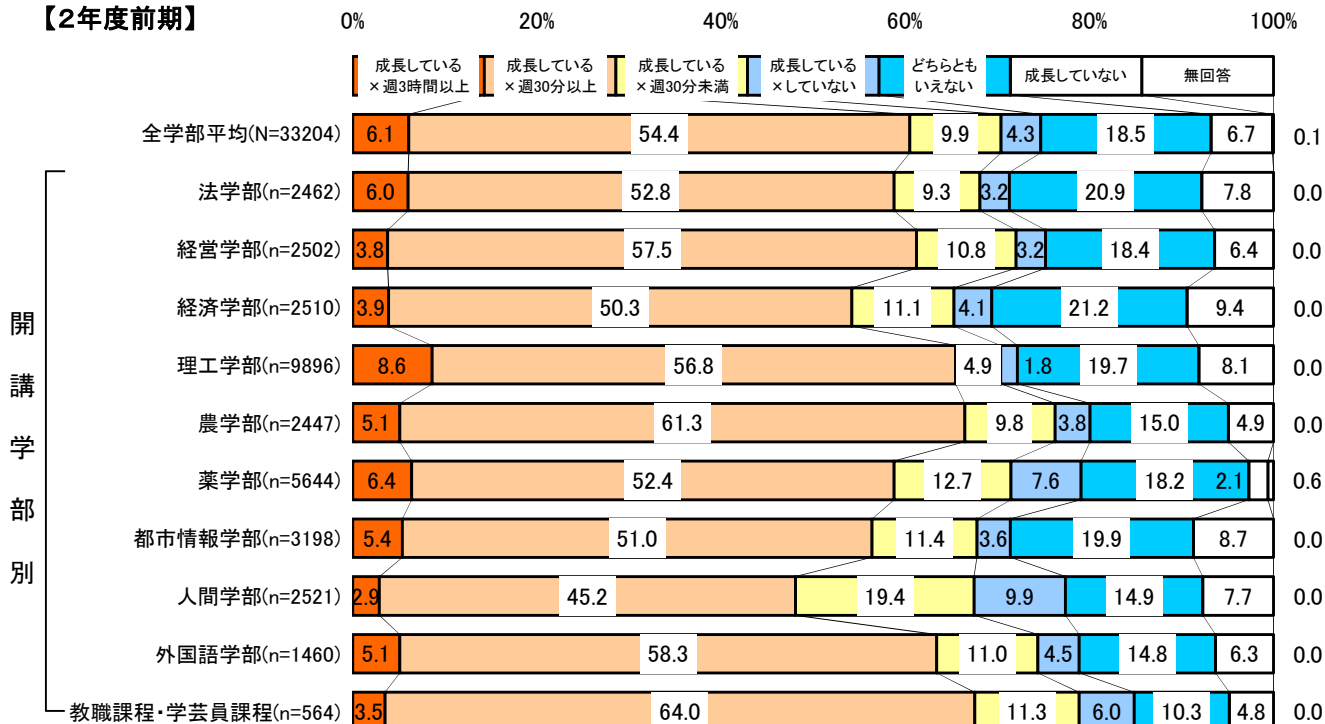
成長実感と自学自習時間の関係を各学部別に確認した。
 2年度前期では、「成長している」学生のうち、自学自習時間が「週3時間以上」の学生は、全体では6%にとどまり、学部別でも大きな差はみられないが、「週30分以上」は教職課程・学芸員課程や農学部で6割強と高い。2年度後期では「週30分以上」の割合が全般的に低下した。

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

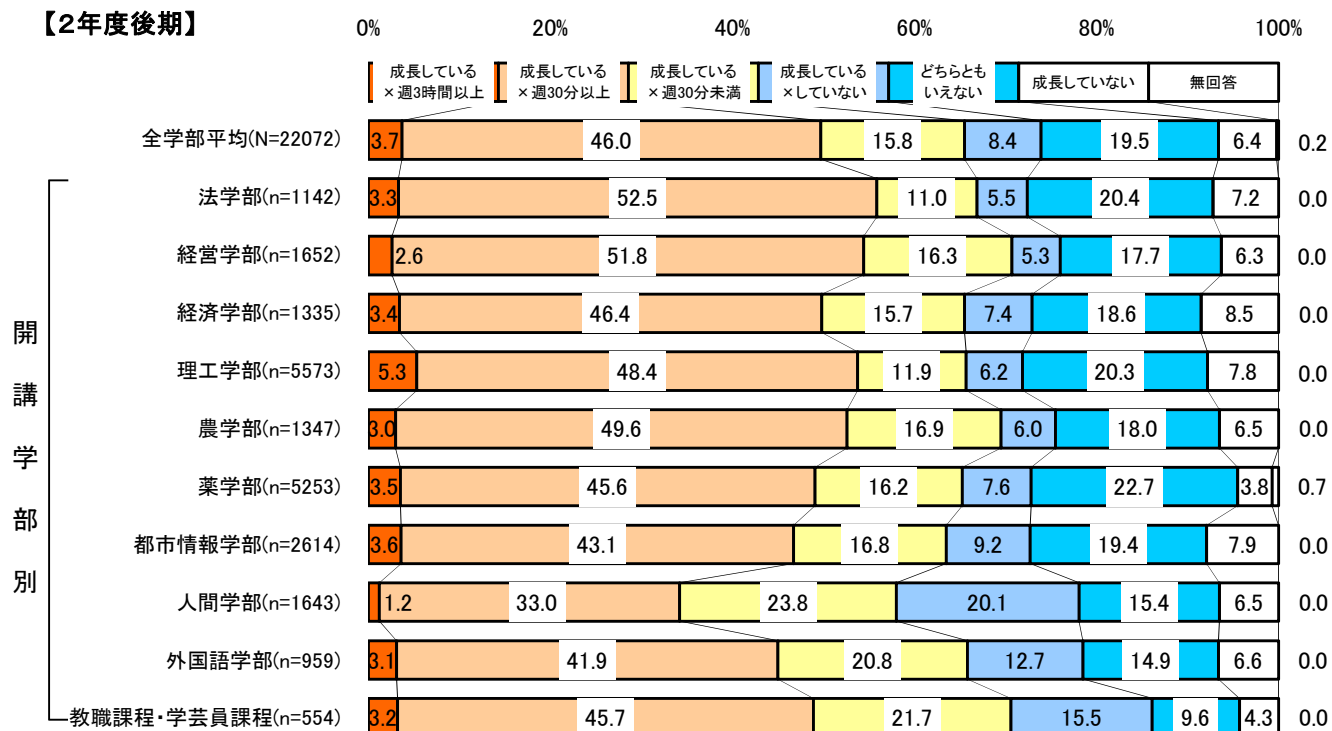
Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感×自学自習時間>

【2年度前期】



【2年度後期】

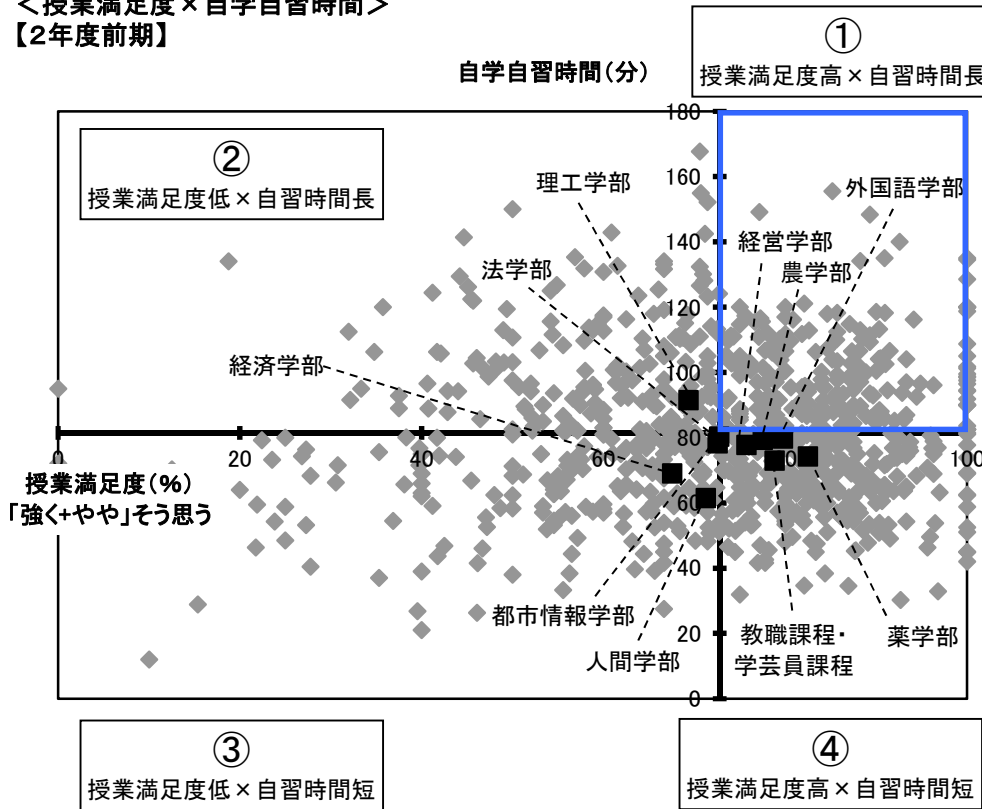


*「成長している」は「強くそう思う」+「ややそう思う」、「成長していない」は「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

7 授業満足度と自学自習時間の関係 (3) (授業プロット) [授業]

自学自習時間と授業満足度の関係を平面上に各授業をプロットした。
 自学自習時間も長く、授業満足度の高い①象限は、元年度と比較すると前期、後期ともに大きな変化はみられない。一方、自学自習時間は長いが、授業満足度の低い②象限は前期、後期ともに増えた。

＜授業満足度×自学自習時間＞
 【2年度前期】



※軸は授業満足度(「強く+やや」)・自学自習時間の平均

令和2年度前期

象限	授業数(796授業)	
①	199	25.0
②	168	21.1
③	173	21.7
④	256	32.2

令和元年度前期

象限	授業数(770授業)	
①	209	27.1
②	119	15.5
③	231	30.0
④	211	27.4

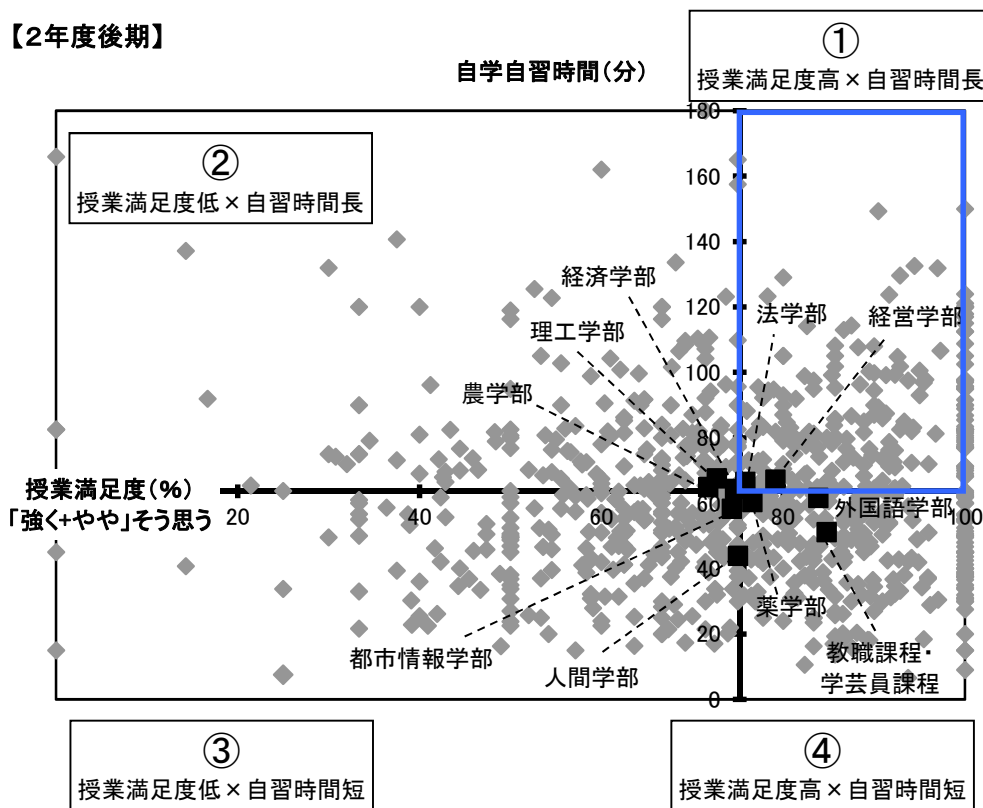
平成30年度前期

象限	授業数(769授業)	
①	186	24.2
②	128	16.6
③	215	28.0
④	240	31.2

平成29年度前期

象限	授業数(757授業)	
①	194	25.6
②	125	16.5
③	223	29.5
④	215	28.4

【2年度後期】



※軸は授業満足度(「強く+やや」)・自学自習時間の平均

令和2年度後期

象限	授業数(778授業)	
①	190	24.4
②	163	21.0
③	201	25.8
④	224	28.8

令和元年度後期

象限	授業数(763授業)	
①	201	26.3
②	119	15.6
③	205	26.9
④	238	31.2

平成30年度後期

象限	授業数(754授業)	
①	199	26.4
②	120	15.9
③	226	30.0
④	209	27.7

平成29年度後期

象限	授業数(729授業)	
①	192	26.3
②	117	16.0
③	218	29.9
④	202	27.7

7 授業満足度と自学自習時間の関係（3）（授業プロット） 2年度前期 [授業]

自学自習時間が長く、授業満足度も高い①象限に含まれる授業が多かった学部を各年度の前期でみると、2年度前期は外国語学部で4割と高い。
人間学部は元年度前期は①象限が2%にとどまり、元年度前期から7ポイントの低下。

<授業満足度×自学自習時間> 【2年度前期】

【全学部平均】

象限	令和2年度前期 (796授業)	令和元年度前期 (770授業)	平成30年度前期 (769授業)	平成29年度前期 (757授業)
①	25.0	27.1	24.2	25.6
②	21.1	15.5	16.6	16.5
③	21.7	30.0	28.0	29.5
④	32.2	27.4	31.2	28.4

【法学部】

象限	令和2年度前期 (90授業)	令和元年度前期 (90授業)	平成30年度前期 (81授業)	平成29年度前期 (89授業)
①	24.4	33.3	13.6	21.3
②	17.8	14.4	18.5	16.9
③	25.6	27.8	33.3	30.3
④	32.2	24.4	34.6	31.5

【薬学部】

象限	令和2年度前期 (33授業)	令和元年度前期 (34授業)	平成30年度前期 (37授業)	平成29年度前期 (36授業)
①	21.2	47.1	32.4	36.1
②	6.1	11.8	16.2	16.7
③	6.1	8.8	10.8	11.1
④	66.7	32.4	40.5	36.1

【経営学部】

象限	令和2年度前期 (69授業)	令和元年度前期 (64授業)	平成30年度前期 (63授業)	平成29年度前期 (62授業)
①	27.5	23.4	15.9	22.6
②	11.6	4.7	4.8	12.9
③	23.2	39.1	36.5	27.4
④	37.7	32.8	42.9	37.1

【都市情報学部】

象限	令和2年度前期 (70授業)	令和元年度前期 (71授業)	平成30年度前期 (70授業)	平成29年度前期 (73授業)
①	24.3	22.5	11.4	24.7
②	12.9	5.6	17.1	6.8
③	27.1	42.3	27.1	27.4
④	35.7	29.6	44.3	41.1

【経済学部】

象限	令和2年度前期 (58授業)	令和元年度前期 (51授業)	平成30年度前期 (51授業)	平成29年度前期 (53授業)
①	12.1	15.7	23.5	26.4
②	13.8	13.7	5.9	13.2
③	41.4	43.1	37.3	37.7
④	32.8	27.5	33.3	22.6

【人間学部】

象限	令和2年度前期 (42授業)	令和元年度前期 (40授業)	平成30年度前期 (47授業)	平成29年度前期 (50授業)
①	2.4	10.0	17.0	20.0
②	11.9	10.0	8.5	2.0
③	28.6	30.0	19.1	32.0
④	57.1	50.0	55.3	46.0

【理工学部】

象限	令和2年度前期 (289授業)	令和元年度前期 (289授業)	平成30年度前期 (300授業)	平成29年度前期 (284授業)
①	29.4	27.7	29.0	25.7
②	36.3	25.3	25.0	25.4
③	18.0	28.4	26.3	30.6
④	16.3	18.7	19.7	18.3

【外国語学部】

象限	令和2年度前期 (51授業)	令和元年度前期 (48授業)	平成30年度前期 (43授業)	平成29年度前期 (30授業)
①	39.2	52.1	53.5	60.0
②	9.8	12.5	7.0	13.3
③	11.8	14.6	23.3	23.3
④	39.2	20.8	16.3	3.3

【農学部】

象限	令和2年度前期 (65授業)	令和元年度前期 (58授業)	平成30年度前期 (57授業)	平成29年度前期 (60授業)
①	24.6	17.2	17.5	18.3
②	13.8	6.9	8.8	8.3
③	16.9	36.2	36.8	36.7
④	44.6	39.7	36.8	36.7

【教職課程・学芸員課程】

象限	令和2年度前期 (29授業)	令和元年度前期 (25授業)	平成30年度前期 (20授業)	平成29年度前期 (20授業)
①	17.2	20.0	25.0	20.0
②	3.4	4.0	10.0	10.0
③	27.6	16.0	20.0	15.0
④	51.7	60.0	45.0	55.0

* 全体より10ポイント以上高いものに網掛け

7 授業満足度と自学自習時間の関係（3）（授業プロット） 2年度後期 [授業]

自学自習時間が長く、授業満足度も高い①象限に含まれる授業が多かった学部を各年度の後期でみると、2年度後期は外国語学部、経営学部でともに4割弱と高い。

<授業満足度×自学自習時間> 【2年度後期】

【全学部平均】

象限	令和2年度後期 (778授業)	令和元年度後期 (763授業)	平成30年度後期 (754授業)	平成29年度後期 (729授業)
①	24.4	26.3	26.4	26.3
②	21.0	15.6	15.9	16.0
③	25.8	26.9	30.0	29.9
④	28.8	31.2	27.7	27.7

【法学部】

象限	令和2年度後期 (82授業)	令和元年度後期 (83授業)	平成30年度後期 (84授業)	平成29年度後期 (80授業)
①	30.5	21.7	21.4	27.5
②	20.7	9.6	17.9	15.0
③	25.6	31.3	34.5	31.3
④	23.2	37.3	26.2	26.3

【薬学部】

象限	令和2年度後期 (31授業)	令和元年度後期 (33授業)	平成30年度後期 (35授業)	平成29年度後期 (36授業)
①	25.8	36.4	42.9	36.1
②	16.1	24.2	22.9	19.4
③	25.8	12.1	14.3	16.7
④	32.3	27.3	20.0	27.8

【経営学部】

象限	令和2年度後期 (73授業)	令和元年度後期 (75授業)	平成30年度後期 (65授業)	平成29年度後期 (66授業)
①	37.0	29.3	24.6	30.3
②	13.7	6.7	9.2	4.5
③	21.9	32.0	32.3	30.3
④	27.4	32.0	33.8	34.8

【都市情報学部】

象限	令和2年度後期 (69授業)	令和元年度後期 (68授業)	平成30年度後期 (71授業)	平成29年度後期 (72授業)
①	18.8	25.0	29.6	16.7
②	17.4	11.8	9.9	13.9
③	34.8	36.8	29.6	37.5
④	29.0	26.5	31.0	31.9

【経済学部】

象限	令和2年度後期 (54授業)	令和元年度後期 (55授業)	平成30年度後期 (53授業)	平成29年度後期 (46授業)
①	24.1	23.6	20.8	26.1
②	22.2	21.8	7.5	13.0
③	24.1	23.6	39.6	30.4
④	29.6	30.9	32.1	30.4

【人間学部】

象限	令和2年度後期 (42授業)	令和元年度後期 (42授業)	平成30年度後期 (48授業)	平成29年度後期 (50授業)
①	7.1	7.1	12.5	12.0
②	9.5	2.4	6.3	8.0
③	33.3	28.6	31.3	38.0
④	50.0	61.9	50.0	42.0

【理工学部】

象限	令和2年度後期 (278授業)	令和元年度後期 (271授業)	平成30年度後期 (269授業)	平成29年度後期 (260授業)
①	22.3	29.2	23.8	23.8
②	28.4	21.8	25.3	25.0
③	26.6	25.1	29.7	30.8
④	22.7	24.0	21.2	20.4

【外国語学部】

象限	令和2年度後期 (41授業)	令和元年度後期 (38授業)	平成30年度後期 (41授業)	平成29年度後期 (33授業)
①	39.0	39.5	61.0	57.6
②	4.9	10.5	4.9	6.1
③	22.0	21.1	19.5	6.1
④	34.1	28.9	14.6	30.3

【農学部】

象限	令和2年度後期 (79授業)	令和元年度後期 (70授業)	平成30年度後期 (69授業)	平成29年度後期 (66授業)
①	20.3	15.7	26.1	27.3
②	26.6	15.7	8.7	9.1
③	22.8	32.9	36.2	31.8
④	30.4	35.7	29.0	31.8

【教職課程・学芸員課程】

象限	令和2年度後期 (29授業)	令和元年度後期 (28授業)	平成30年度後期 (19授業)	平成29年度後期 (20授業)
①	24.1	39.3	26.3	40.0
②	3.4	10.7	5.3	10.0
③	13.8	7.1	5.3	20.0
④	58.6	42.9	63.2	30.0

* 全体より10ポイント以上高いものに網掛け

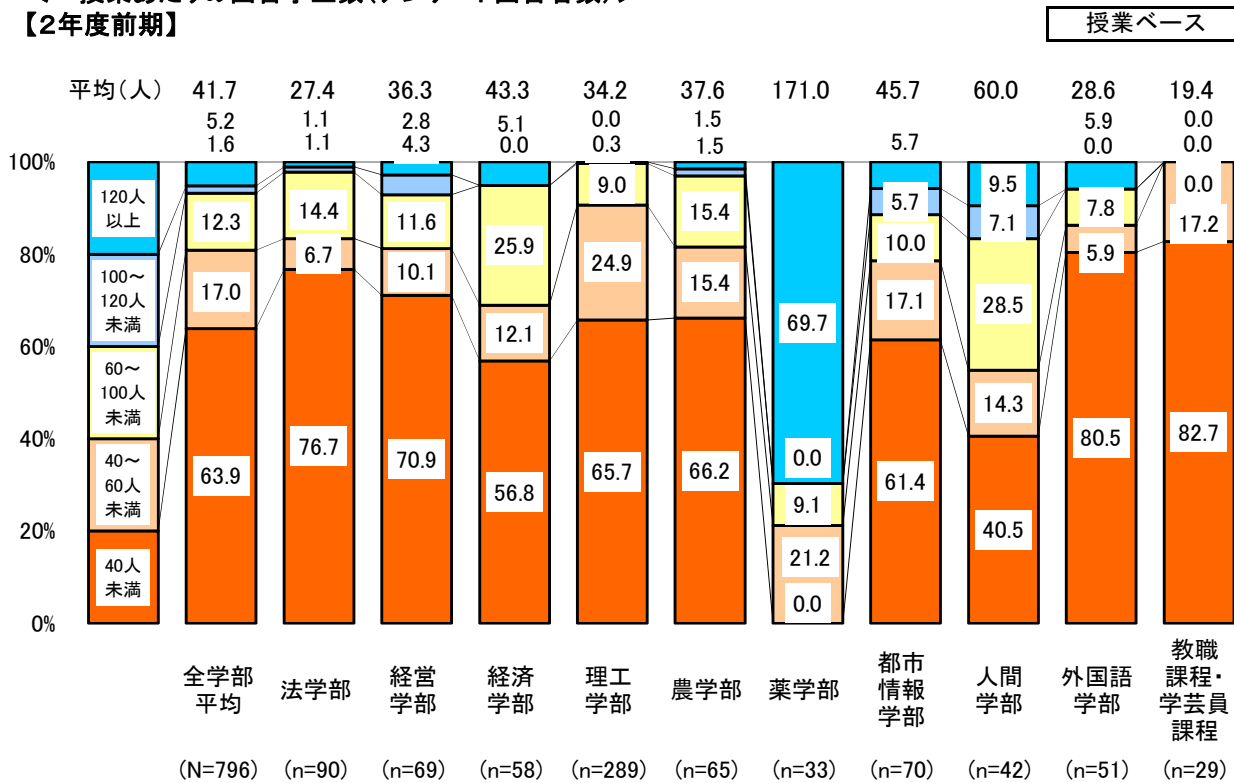
8 一授業あたりの回答学生数

[授業]

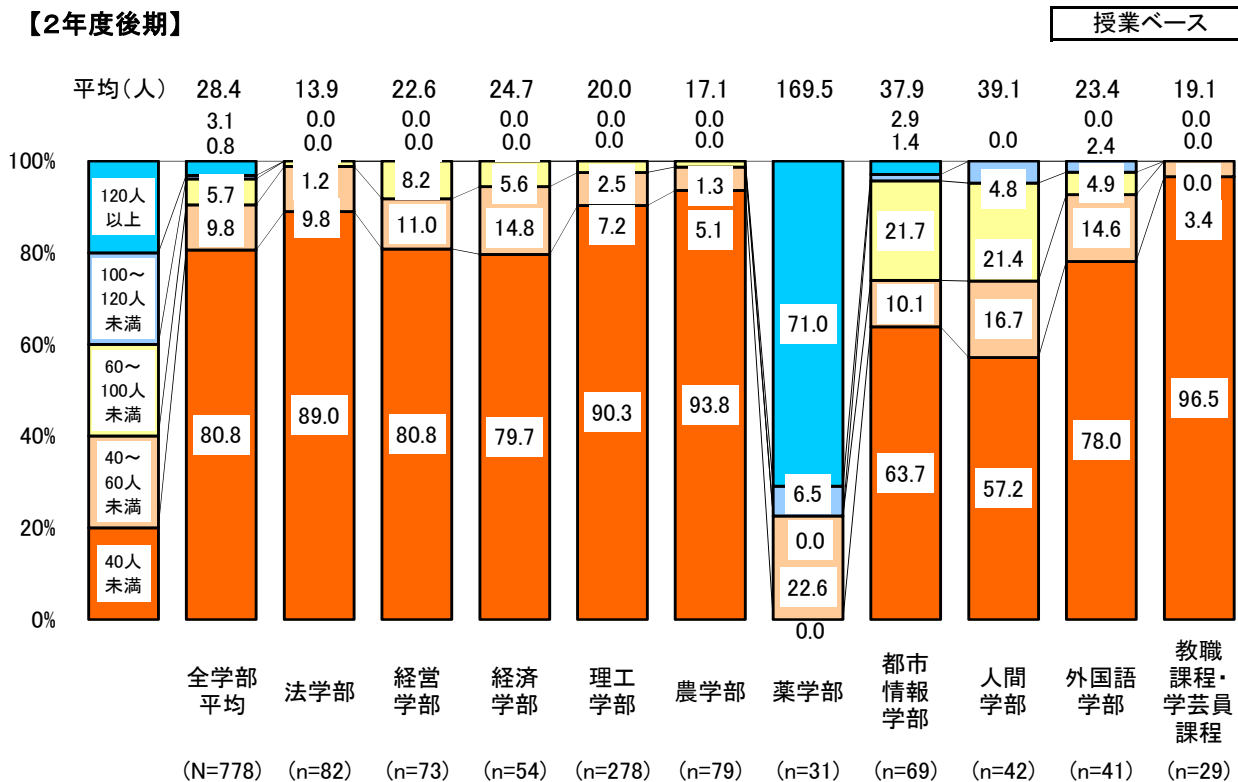
一授業あたりの回答学生数を学部別に確認した。
 2年度後期では、一授業あたりの回答学生数が40人未満の割合が8割を超える。
 2年度前期と比較すると、全学部平均の40人未満の割合は17ポイント高い。

<一授業あたりの回答学生数(アンケート回答者数)>

【2年度前期】



【2年度後期】



9 履修者数の規模別授業満足度

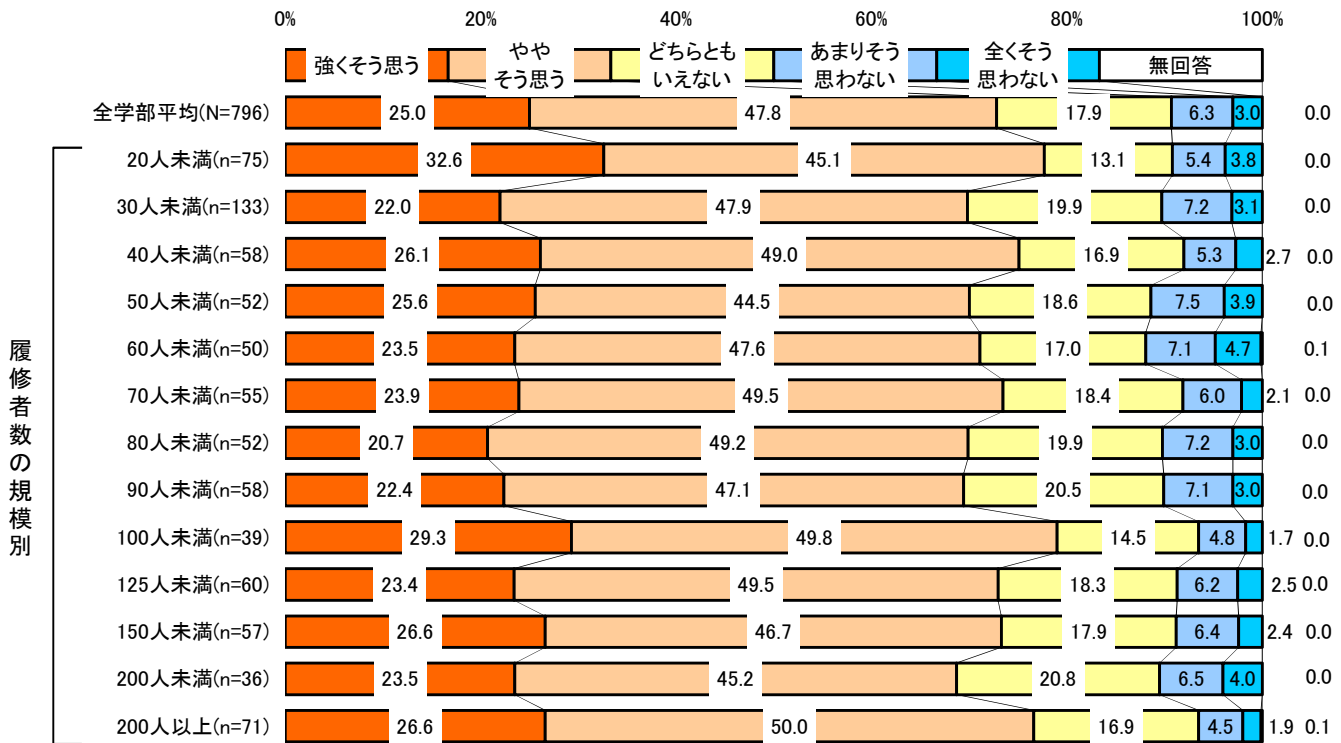
[授業]

各授業の履修者数の規模別に授業満足度を確認した。
2年度前期では1授業あたりの履修者数による授業満足度の傾向に特徴はみられないが、後期では「20人未満」の満足度が8割台と最も高い。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

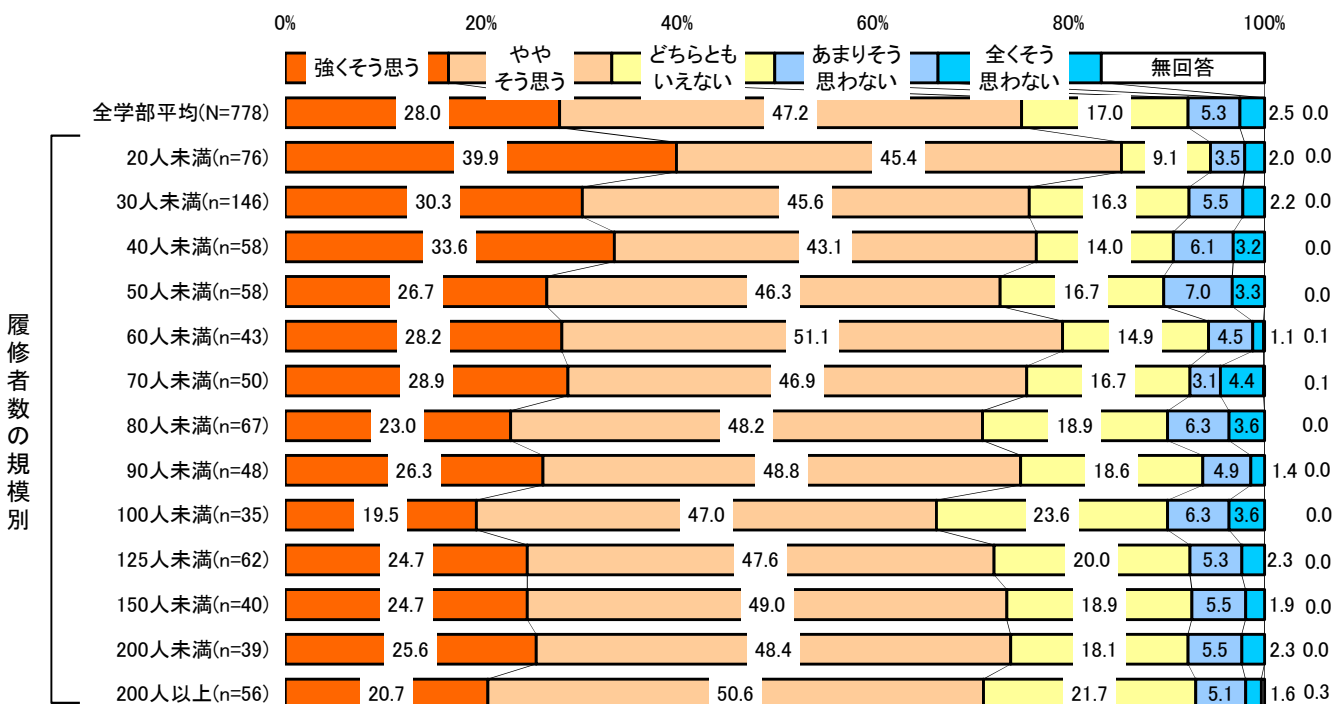
<履修者数の規模別授業満足度>
【2年度前期】

授業ベース



【2年度後期】

授業ベース

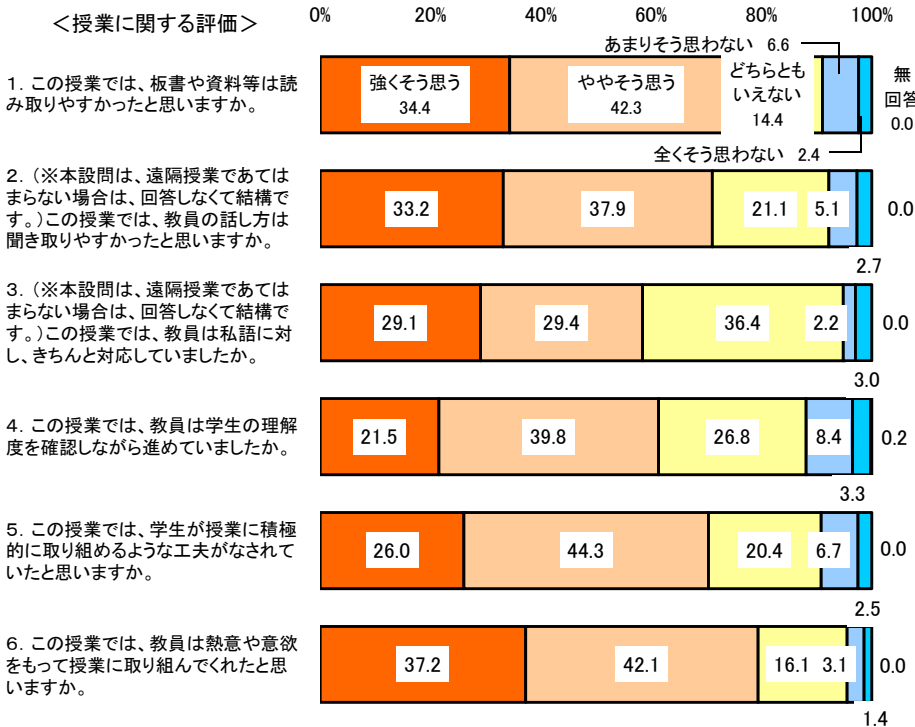


基礎データ(前期)

2年度前期の授業の評価を時系列でみると、元年度前期と比較して「板書」「工夫」は上昇したが、「理解配慮」「熱意」は低下した。
 学生の評価は、元年度前期と比較して全般的に上昇し、特に「自学自習時間」は大きく上昇した。

【2年度前期 全学部平均】

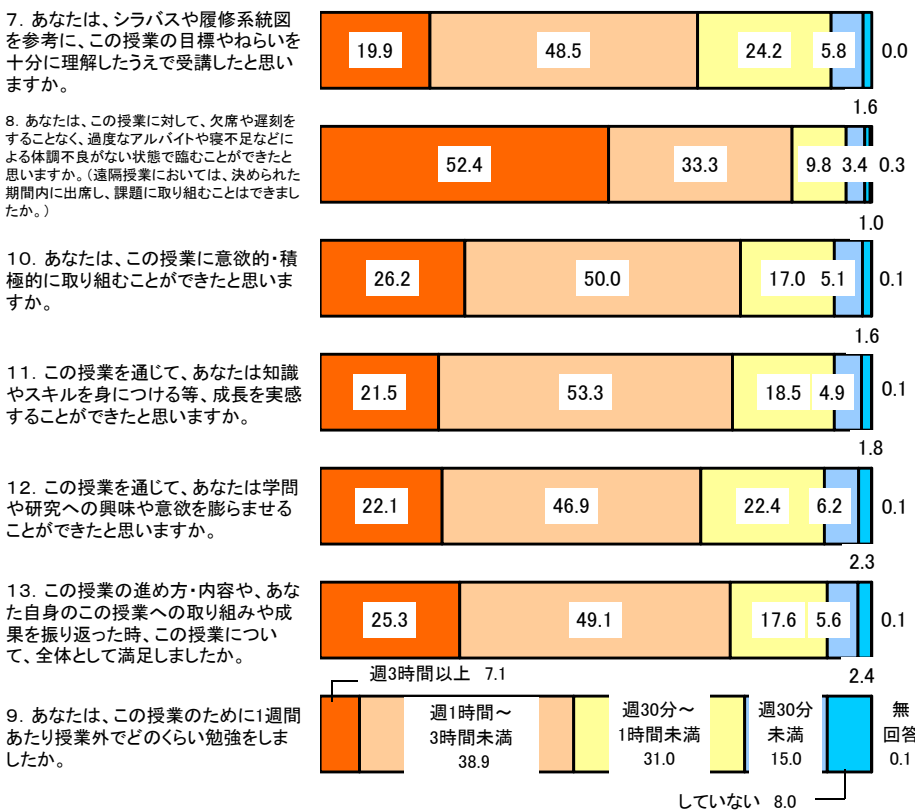
(N=33204)



令和2年度前期常勤	令和2年度前期非常勤	令和2年度前期全体	令和元年度前期全体	平成30年度前期全体	平成29年度前期全体
77.7	74.6	76.6	72.9	71.2	68.6
72.2	68.7	71.1	-	-	-
58.6	58.1	58.5	-	-	-
61.8	60.6	61.4	65.7	63.8	61.8
70.5	70.0	70.4	68.2	65.4	63.9
79.4	79.1	79.3	82.9	82.2	78.6

(※)Q2、Q3は遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和元年度前期以前の結果との比較なし

＜学生自身に関する評価＞



69.1	66.9	68.3	63.1	61.7	57.8
86.0	84.9	85.6	79.2	79.4	76.4
76.4	75.8	76.2	70.1	68.5	65.4
75.4	73.6	74.8	71.2	68.7	65.5
70.5	66.1	69.0	66.0	64.8	61.7
74.9	73.4	74.4	71.8	71.3	67.9
47.4	43.1	45.9	20.6	19.3	19.5

*数表は各設問上位2選択肢の合計(%)

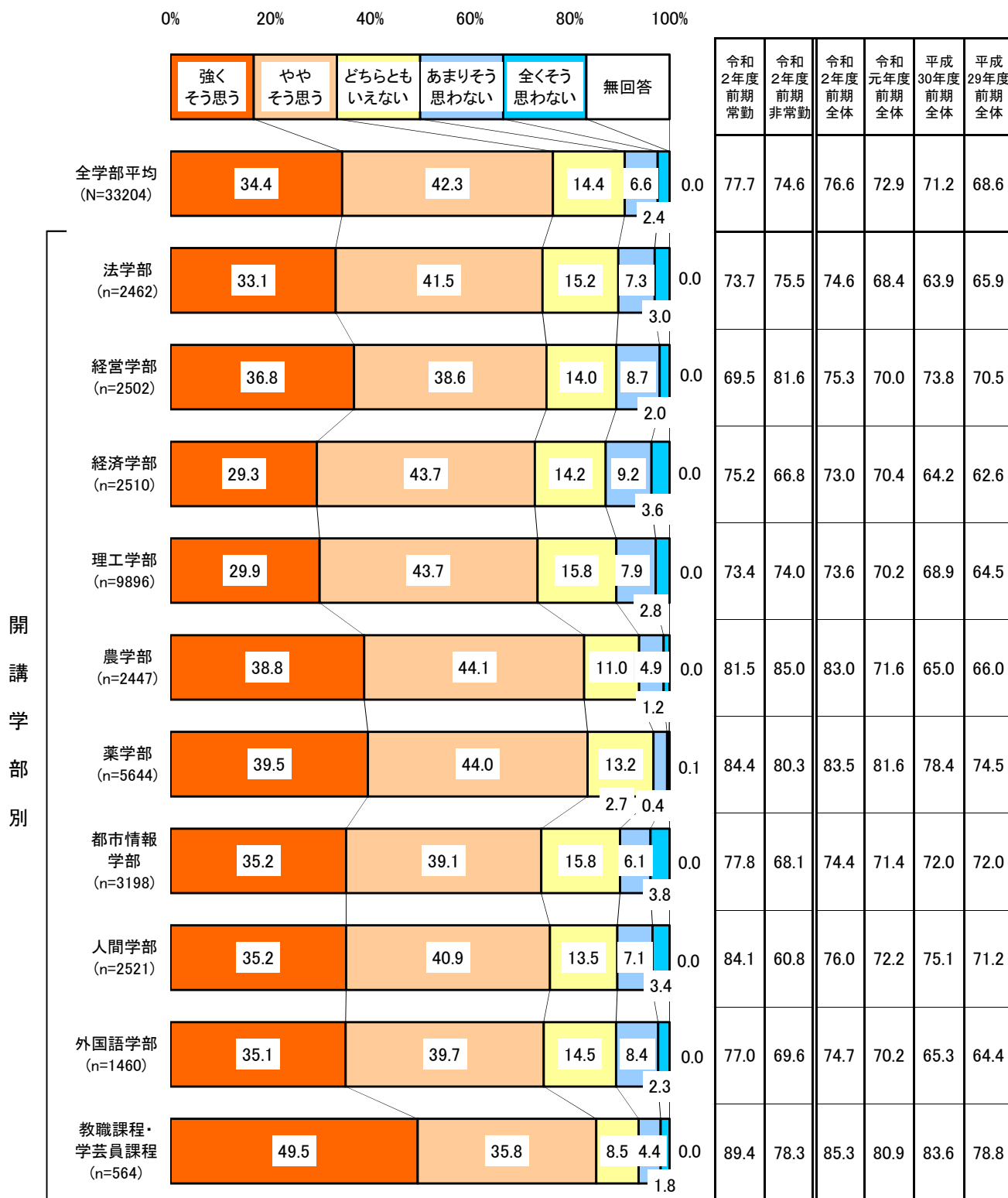
11 授業評価の基礎データ 板書

[前期 学生]

板書に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。教職課程・学芸員課程、薬学部、農学部では8割台にのぼる。元年度前期と比べると、全般的に上昇傾向で、特に農学部で10ポイント以上上昇した。

【2年度前期】

Q1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

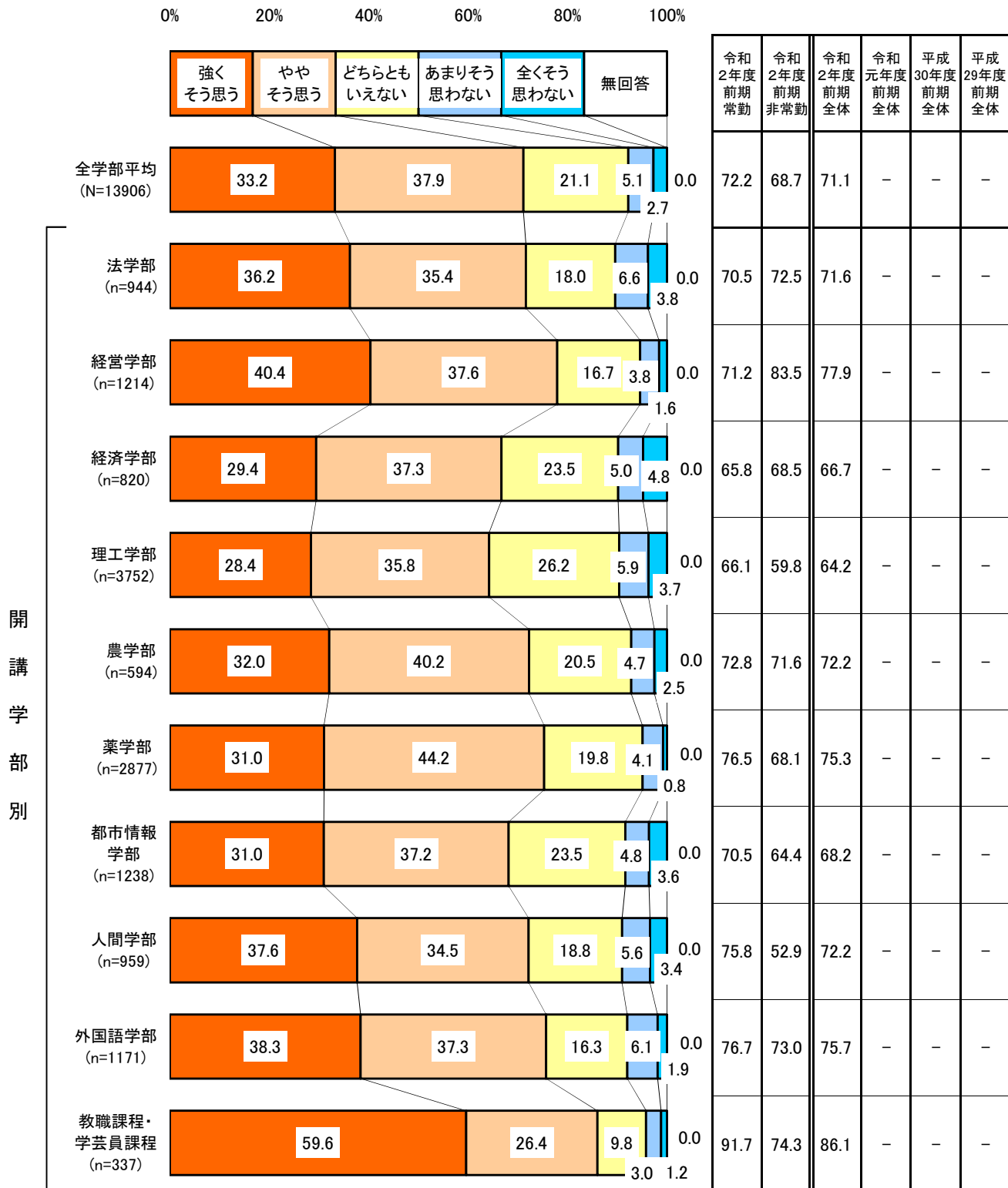
11 授業評価の基礎データ 話方明瞭

[前期 学生]

話方明瞭に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割。教職課程・学芸員課程では8割を超え、経営学部でも8割弱と高い。一方、理工学部では6割台半ばにとどまる。

【2年度前期】

Q2. (※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。) この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※) 遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和元年度前期以前の結果との比較なし

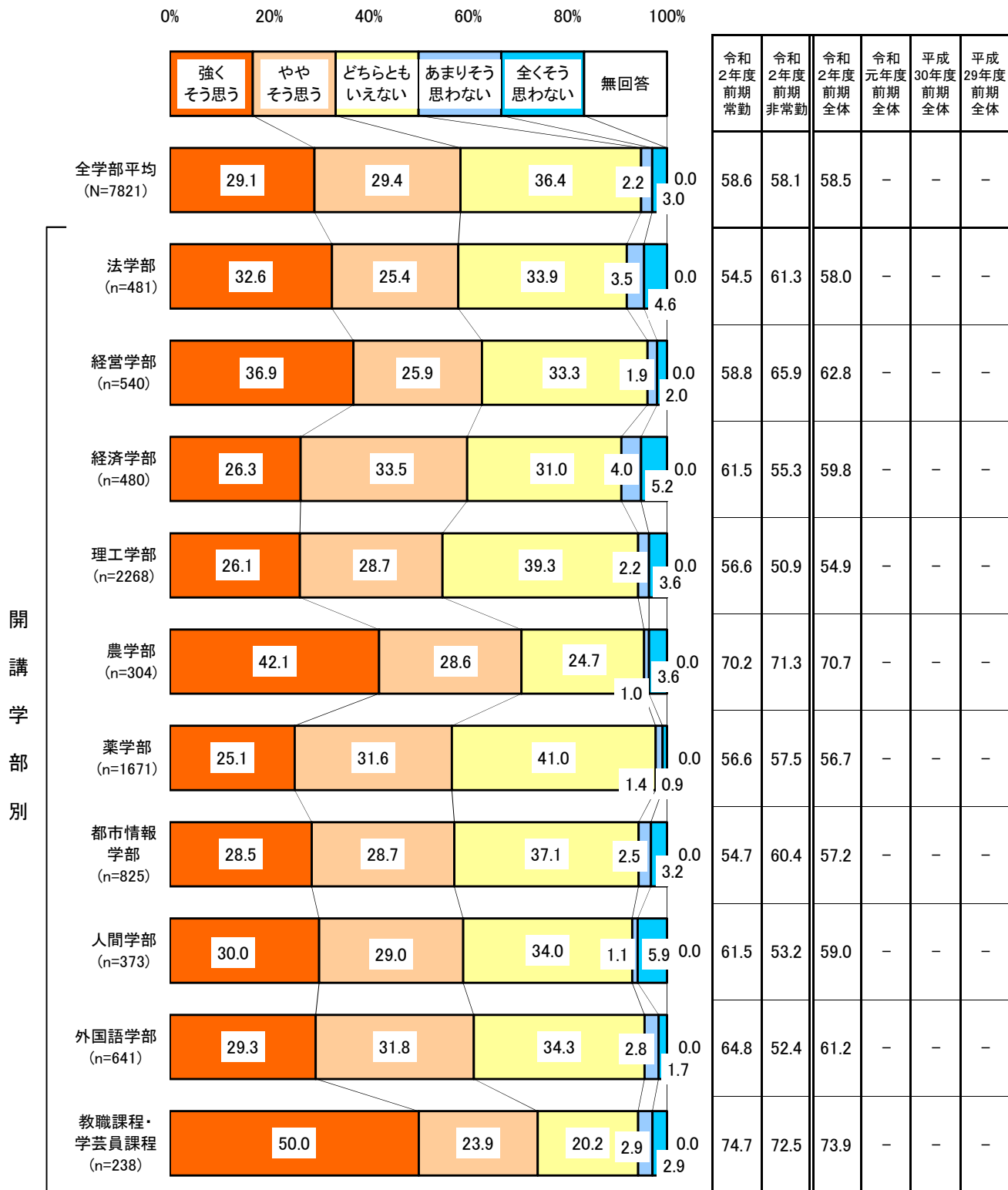
11 授業評価の基礎データ 私語対応

[前期 学生]

私語対応に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割弱。教職課程・学芸員課程、農学部では7割台と高い。

【2年度前期】

Q3. (※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。) この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※)遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和元年度前期以前の結果との比較なし

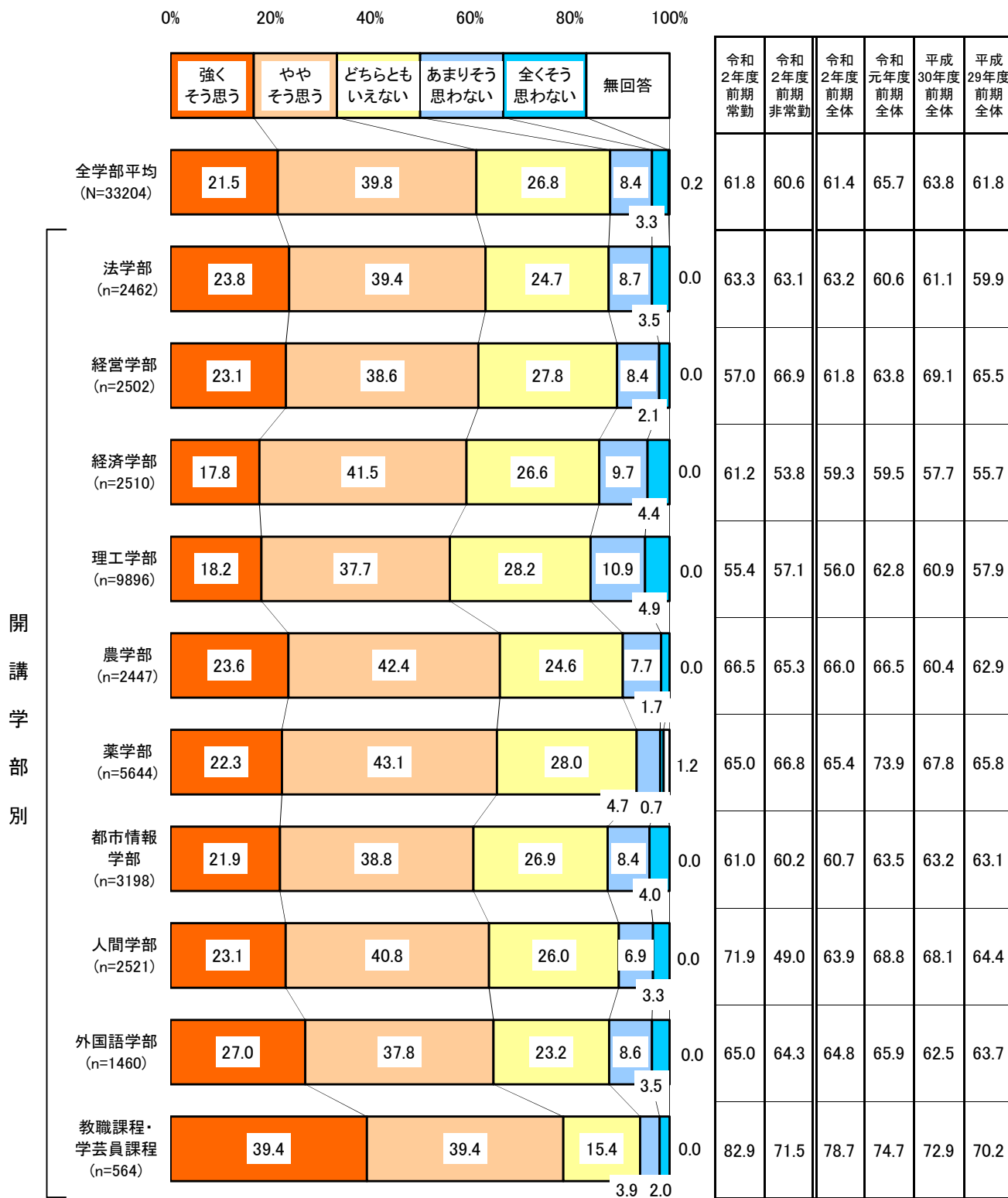
11 授業評価の基礎データ 理解配慮

[前期 学生]

理解配慮に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割。教職課程・学芸員課程で8割弱と評価が高い。元年度前期と比べると、薬学部、理工学部、人間学部などで評価が低下した。

【2年度前期】

Q4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

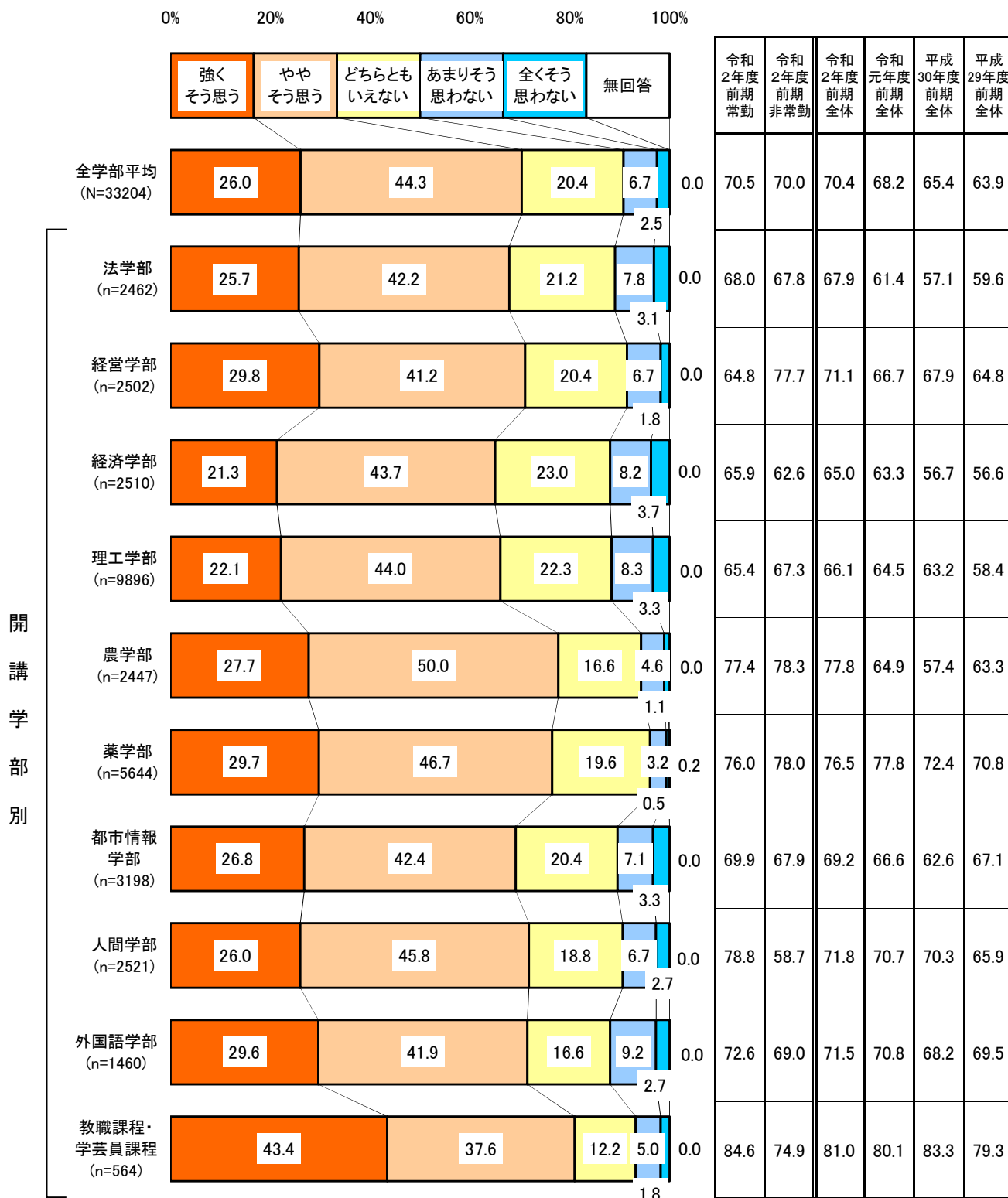
11 授業評価の基礎データ 工夫

[前期 学生]

工夫に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割。教職課程・学芸員課程で8割を超えるほか、農学部、薬学部でも8割弱と高い。元年度前期と比べると、法学部、経営学部、農学部で評価が上昇した。

【2年度前期】

Q5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

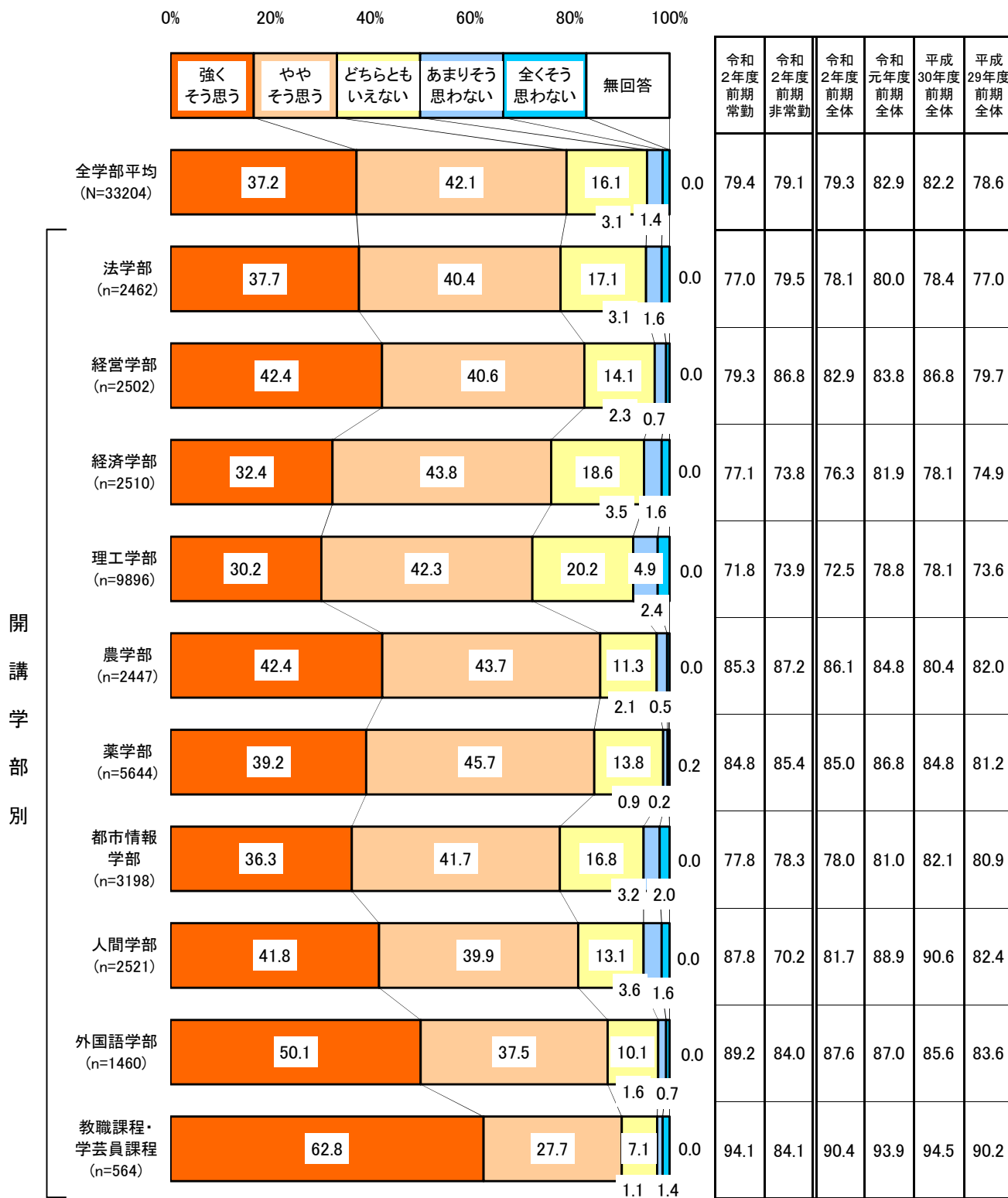
11 授業評価の基礎データ 熱意

[前期 学生]

熱意に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約8割。教職課程・学芸員課程では9割を超え、「強くそう思う」が6割強を占める。その他の学部も7～9割弱と全般的に評価が高い。

【2年度前期】

Q6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。

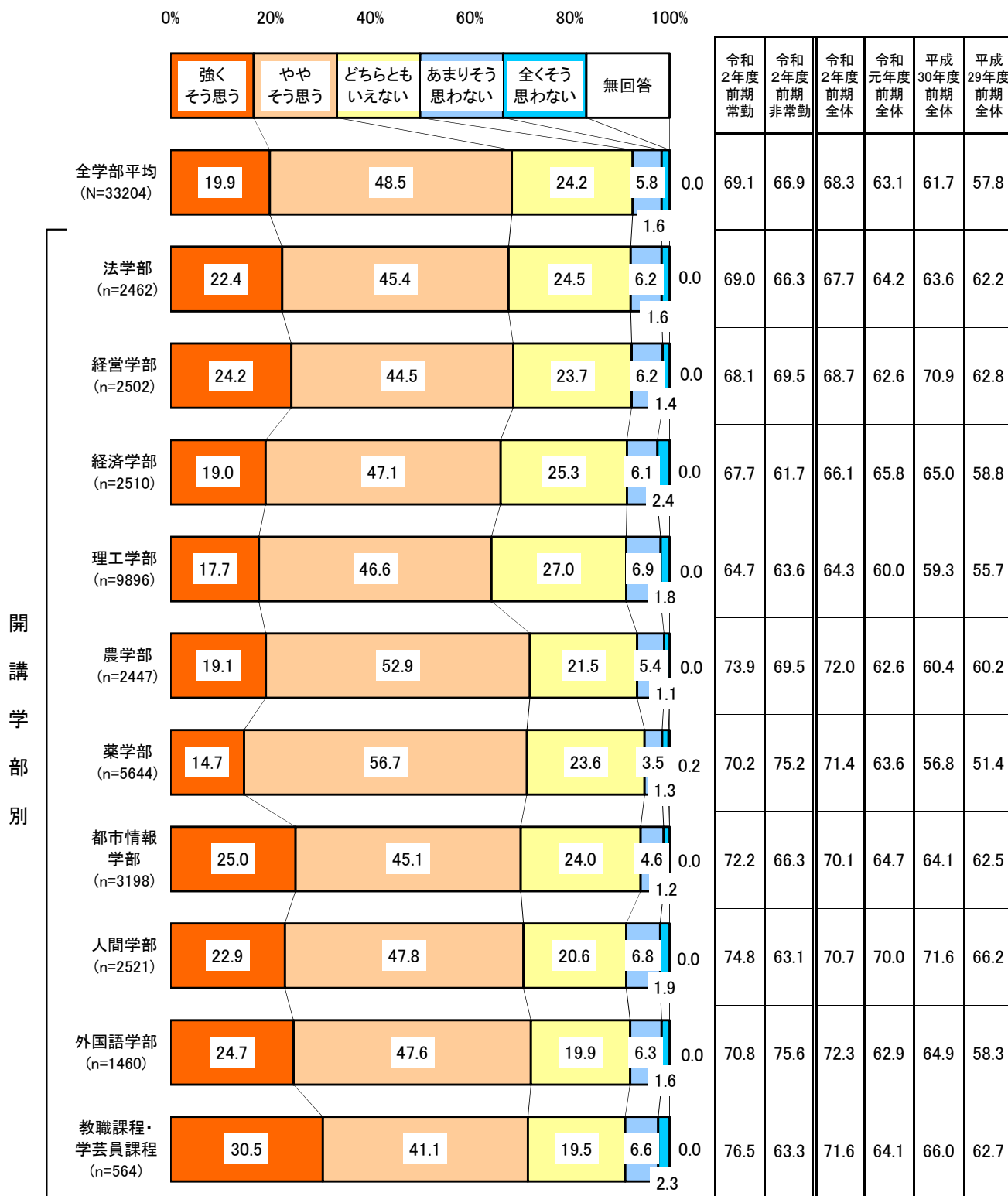


* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

目標理解に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割弱。いずれの学部も概ね7割前後の評価となった。元年度前期と比べると、農学部、外国語学部、薬学部、教職課程・学芸員課程などで評価が大きく上昇した。

【2年度前期】

Q7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

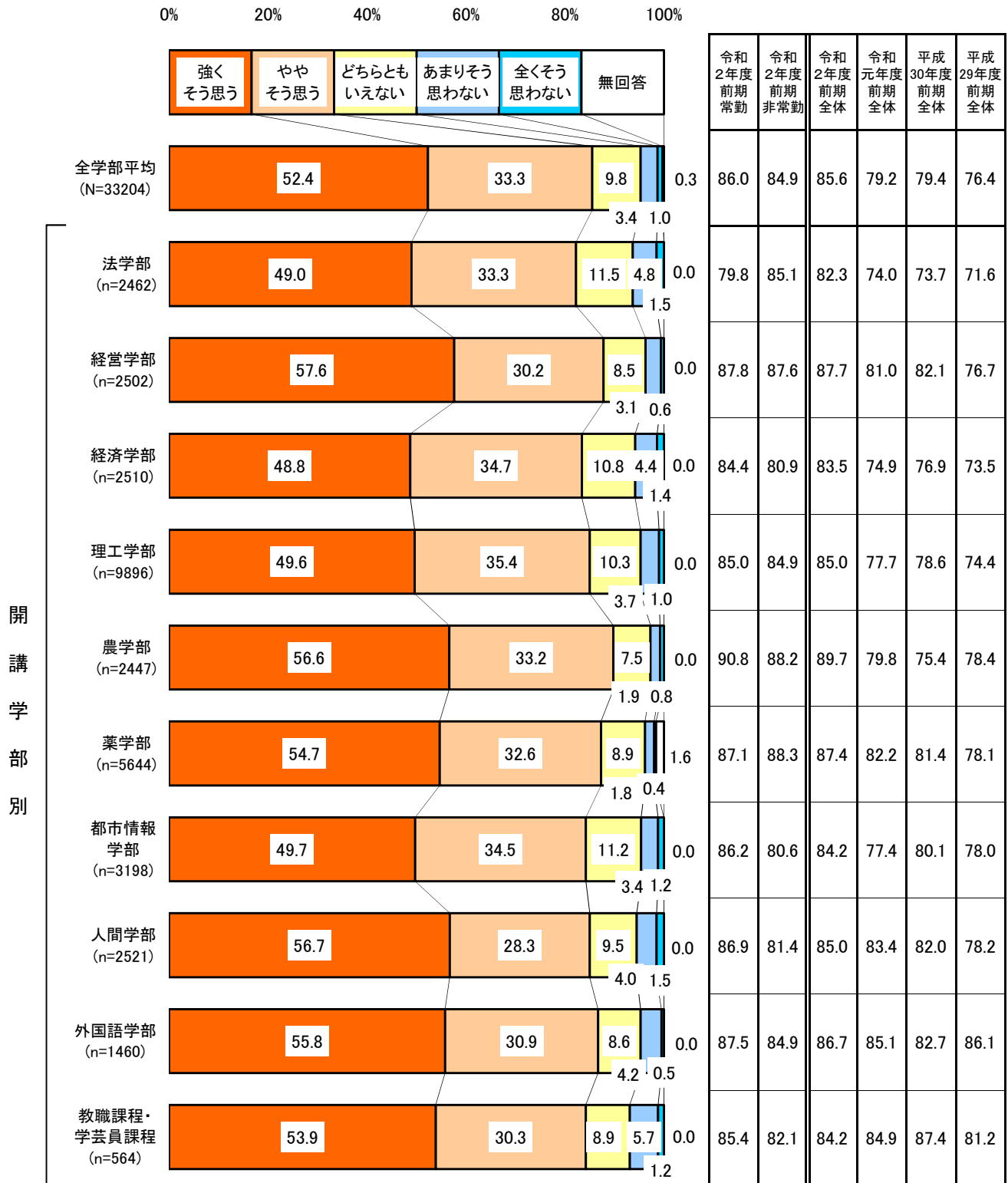
12 学生評価の基礎データ 欠席遅刻

[前期 学生]

欠席遅刻に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割台半ば。農学部で約9割と評価が高い。元年度前期と比べると、農学部をはじめ、経済学部、法学部、理工学部、都市情報学部、経営学部で評価が上昇している。

【2年度前期】

Q8. あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる体調不良がない状態で臨むことができましたか。
(遠隔授業においては、決められた期間内に出席し、課題に取り組むことはできましたか。)



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

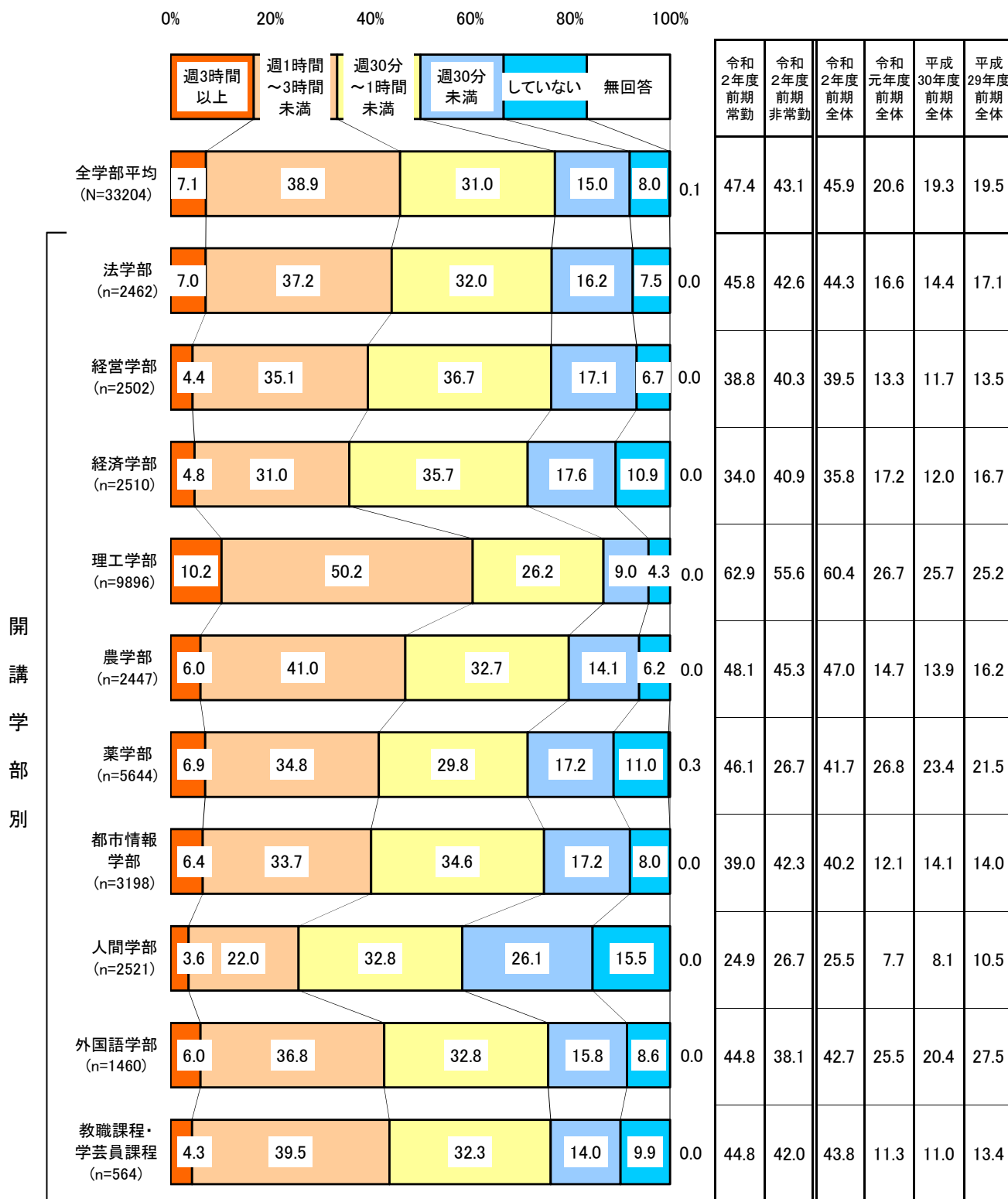
12 学生評価の基礎データ 自学自習時間

[前期 学生]

自学自習時間に関する学生の自己評価をみると、「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」と回答した学生は4割台半ば。理工学部で「週1時間以上」の割合が6割を超えるが、人間学部では2割台にとどまる。

【2年度前期】

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。



* 数表は「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」 (%)

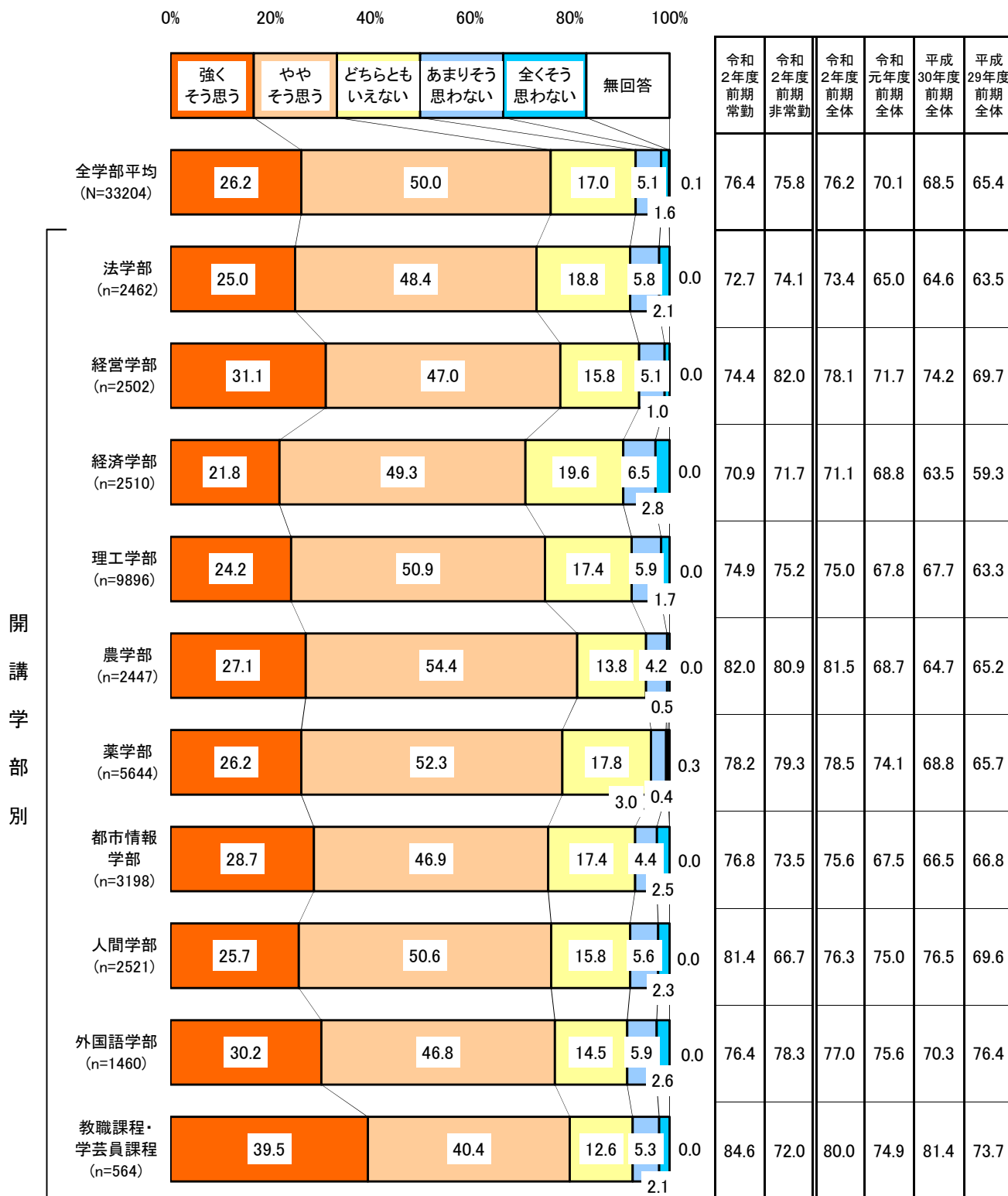
12 学生評価の基礎データ 意欲

[前期 学生]

意欲に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。農学部、教職課程・学芸員課程で8割台と比較的評価が高い。元年度前期と比べると、農学部で評価が大きく上昇し、全般的に上昇傾向。

【2年度前期】

Q10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

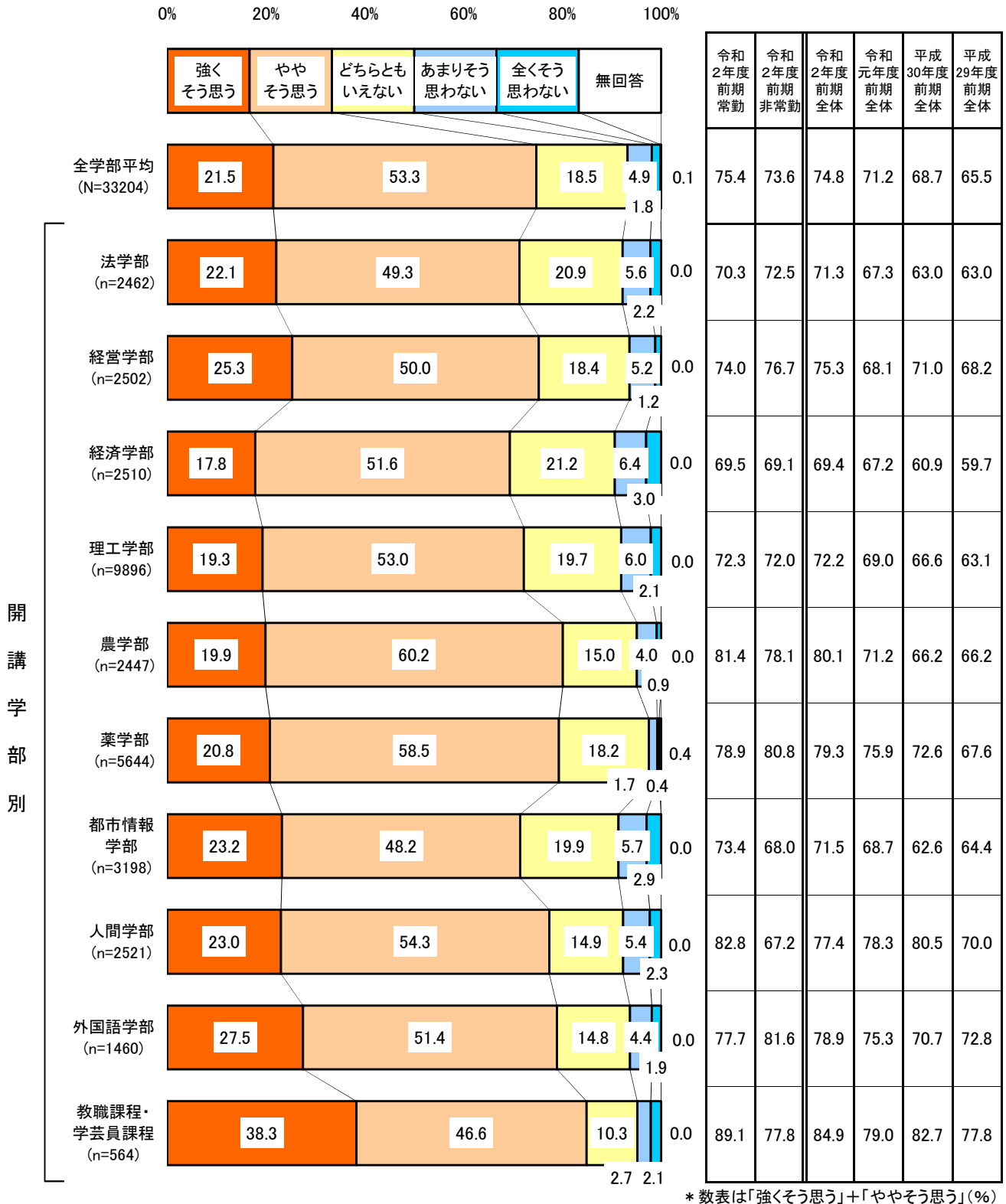
12 学生評価の基礎データ 成長実感

[前期 学生]

成長実感に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。教職課程・学芸員課程、農学部で8割台と評価が高い。元年度前期と比べると、農学部、経営学部、教職課程・学芸員課程で評価が大きく上昇した。

【2年度前期】

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。



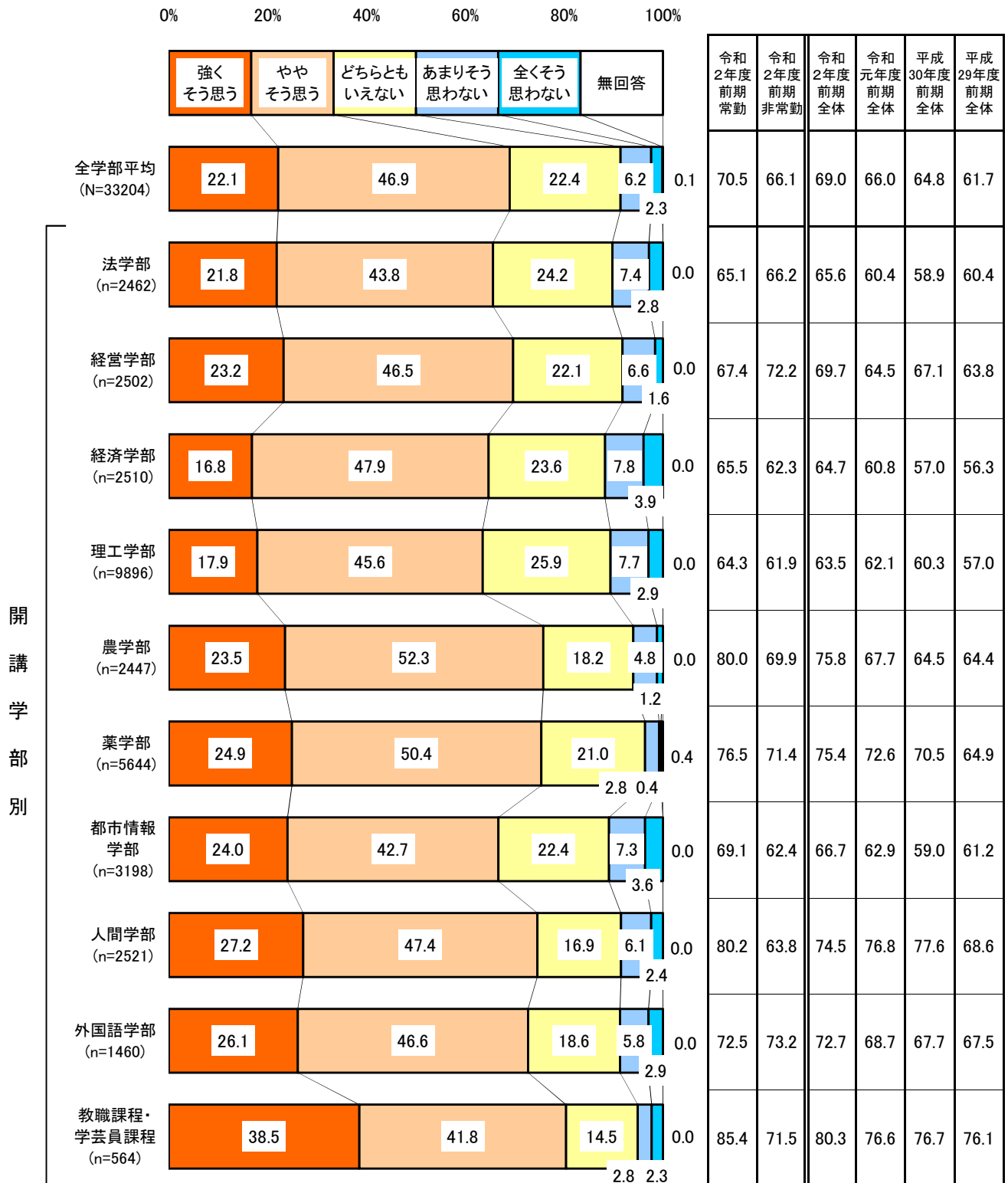
12 学生評価の基礎データ 興味喚起

[前期 学生]

興味喚起に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約7割。教職課程・学芸員課程で8割と評価が高い。元年度前期と比べると、法学部、農学部で評価が上昇している。

【2年度前期】

Q12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

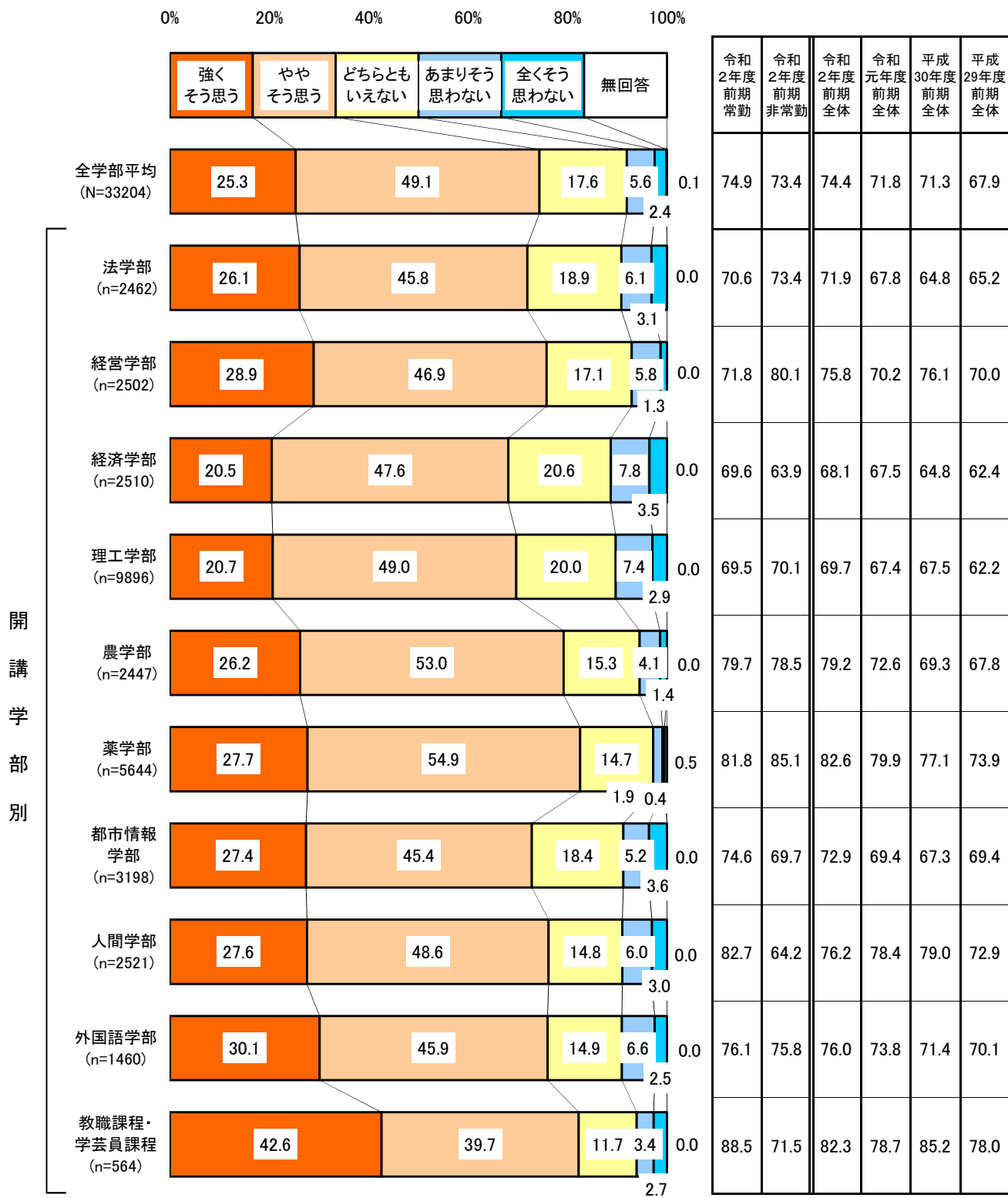
12 学生評価の基礎データ 授業満足

[前期 学生]

授業満足に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。薬学部、教職課程・学芸員課程で8割強と評価が高い。元年度前期と比べると、経営学部、農学部で評価が上昇している。

【2年度前期】

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。



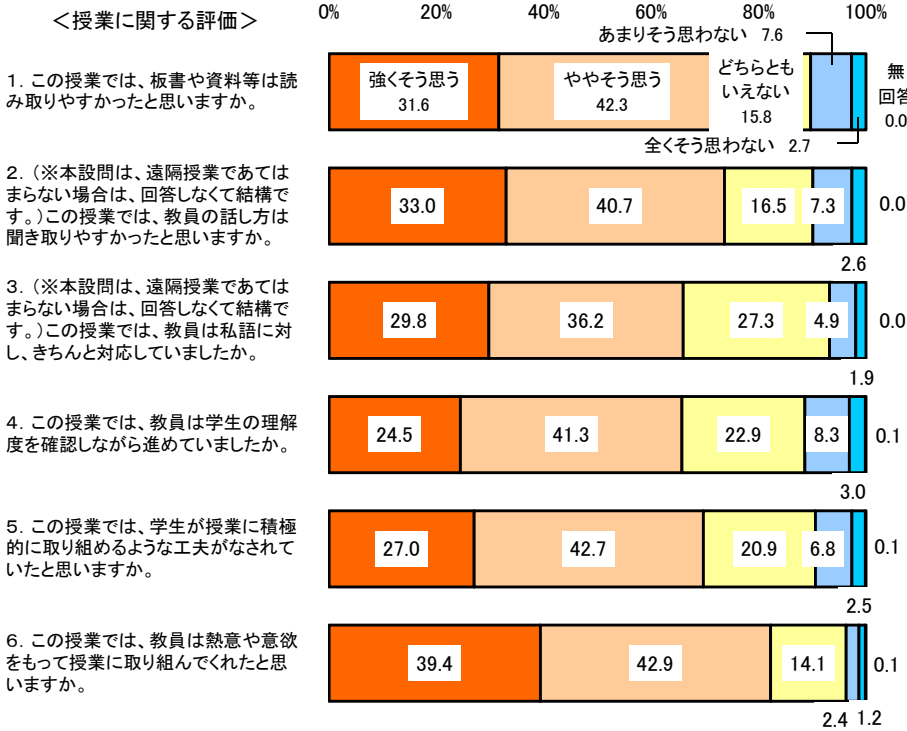
* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

基礎データ(後期)

2年度後期の授業の評価を時系列で見ると、いずれの項目も元年度後期からほぼ横ばいで推移している。学生の評価では、「自学自習時間」が大きく上昇したほか、「欠席遅刻」「意欲」も上昇した。

【2年度後期 全学部平均】

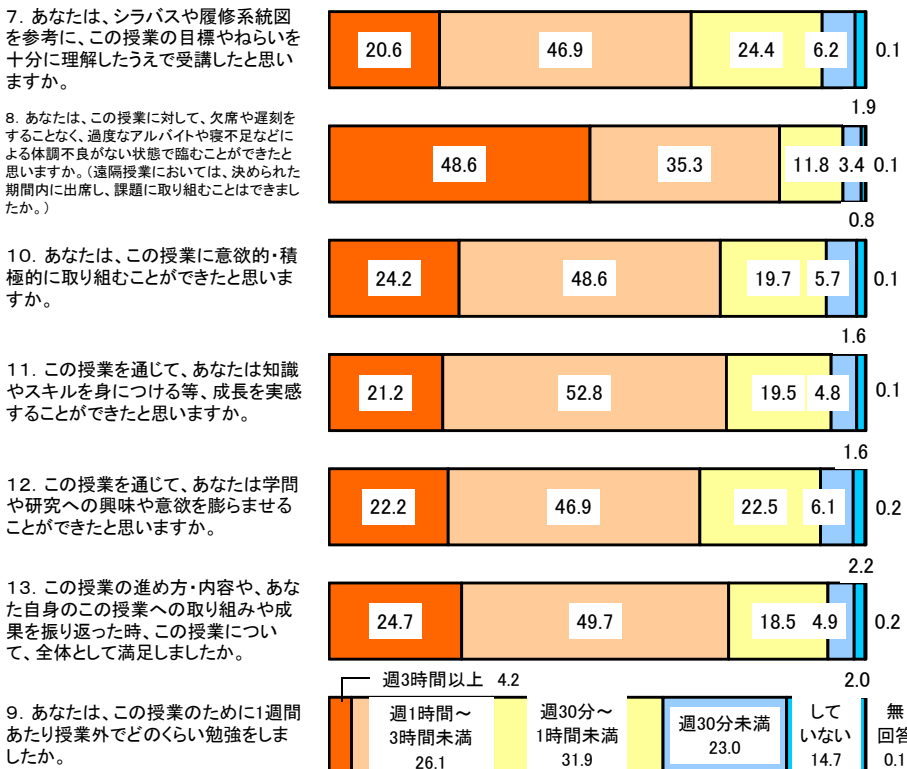
(N=22072)



令和2年度後期常勤	令和2年度後期非常勤	令和2年度後期全体	令和元年度後期全体	平成30年度後期全体	平成29年度後期全体
73.5	74.7	73.9	72.8	71.0	70.1
73.0	75.1	73.6	-	-	-
65.4	67.5	66.0	-	-	-
65.0	67.4	65.7	67.1	64.5	63.6
68.9	71.8	69.7	69.1	66.6	66.0
82.0	82.8	82.3	83.8	82.9	79.9

(※)Q2、Q3は遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和元年度後期以前の結果との比較なし

<学生自身に関する評価>



67.2	68.1	67.5	63.2	63.1	59.6
84.0	83.9	84.0	77.6	78.7	77.0
72.4	73.8	72.8	67.9	67.4	65.7
73.7	74.7	74.0	71.0	69.1	66.9
69.8	67.5	69.1	66.5	65.6	63.7
73.8	75.7	74.4	72.6	71.7	70.1
30.9	28.8	30.3	18.3	17.4	17.3

* 数表は各設問上位2選択肢の合計(%)

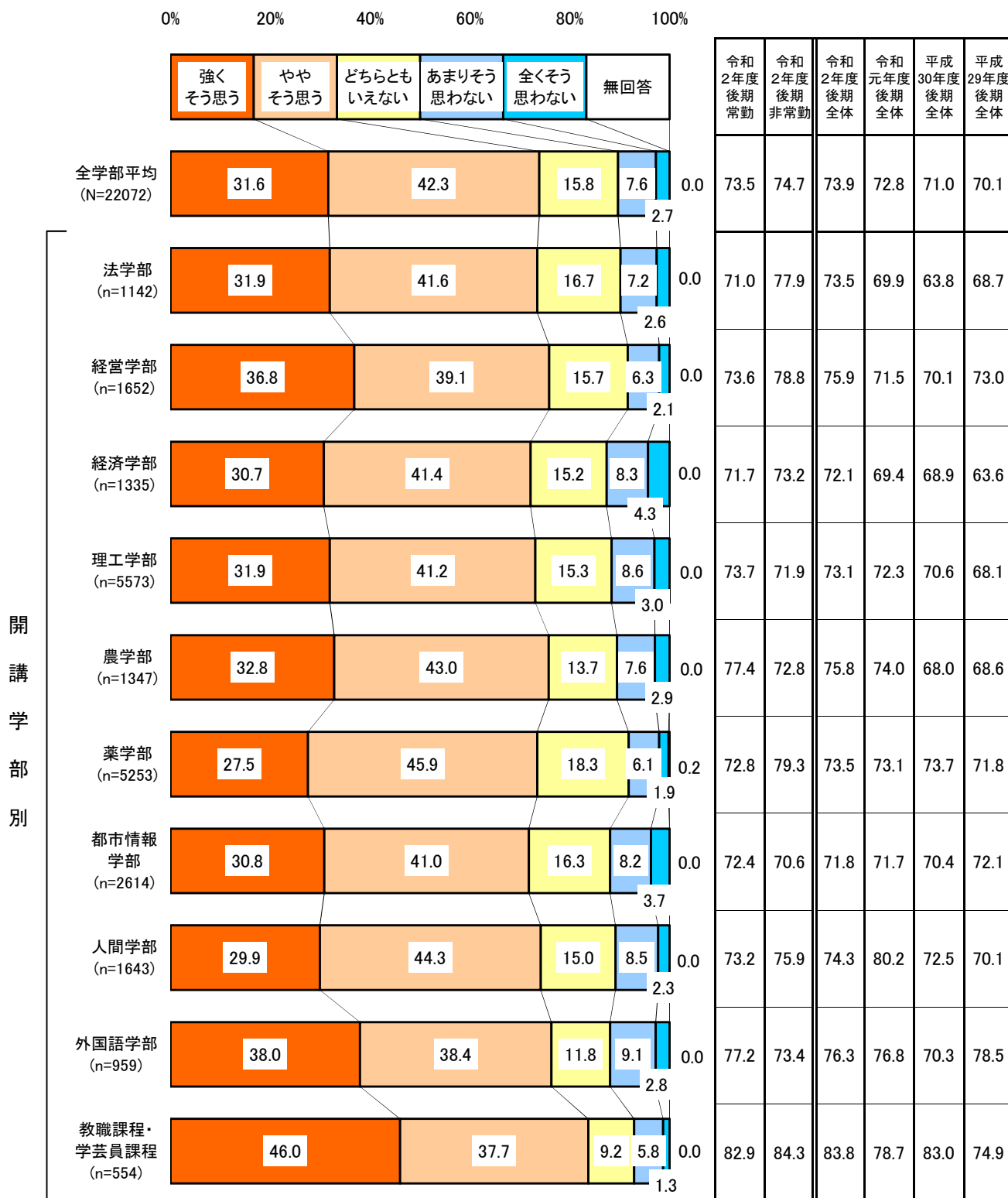
14 授業評価の基礎データ 板書

[後期 学生]

板書に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割強。教職課程・学芸員課程で評価が高く、8割強にのぼる。元年度後期と比べて、教職課程・学芸員課程で評価が上昇したが、人間学部は低下した。

【2年度後期】

Q1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

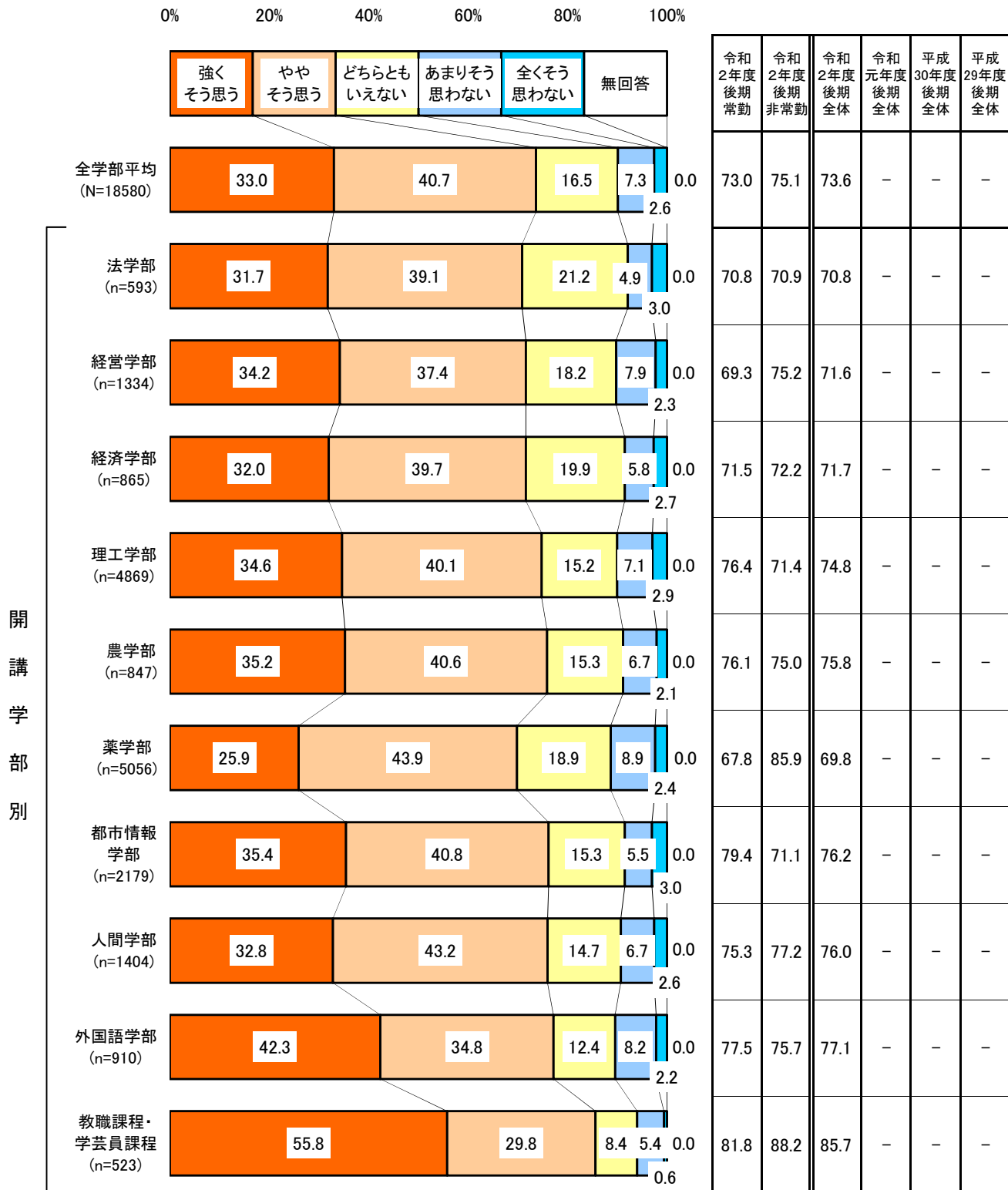
14 授業評価の基礎データ 話方明瞭

[後期 学生]

話方明瞭に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割強。教職課程・学芸員課程で8割台半ば、外国語学部で8割弱と評価が高い。一方、薬学部、法学部は7割前後にとどまる。

【2年度後期】

Q2. (※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。) この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※)遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和元年度後期以前の結果との比較なし

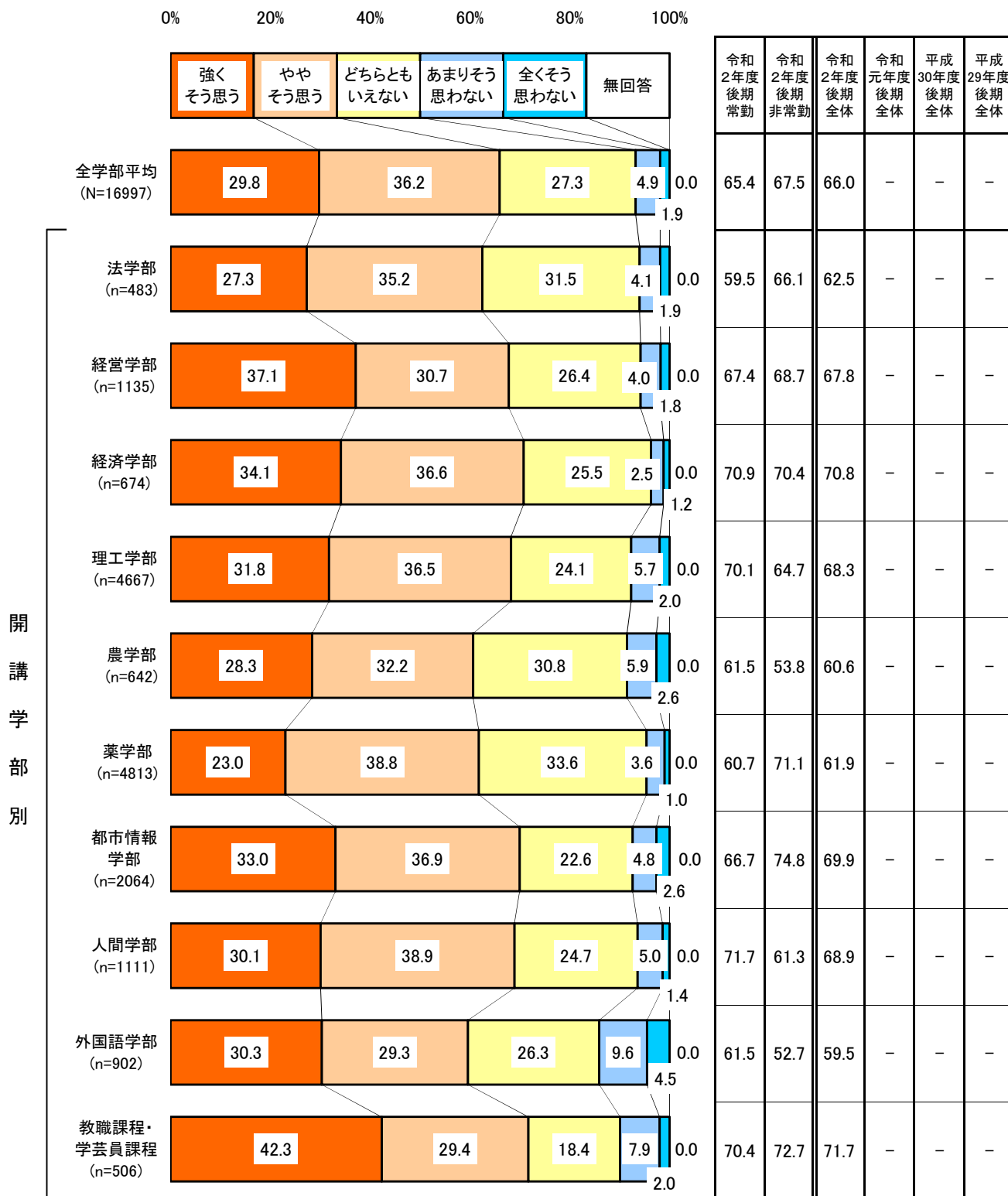
14 授業評価の基礎データ 私語対応

[後期 学生]

私語対応に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割台半ば。教職課程・学芸員課程、経済学部で7割台と評価が高い。一方、外国語学部、農学部は6割前後にとどまる。

【2年度後期】

Q3. (※本設問は、遠隔授業であてはまらない場合は、回答しなくて結構です。) この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※)遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和元年度後期以前の結果との比較なし

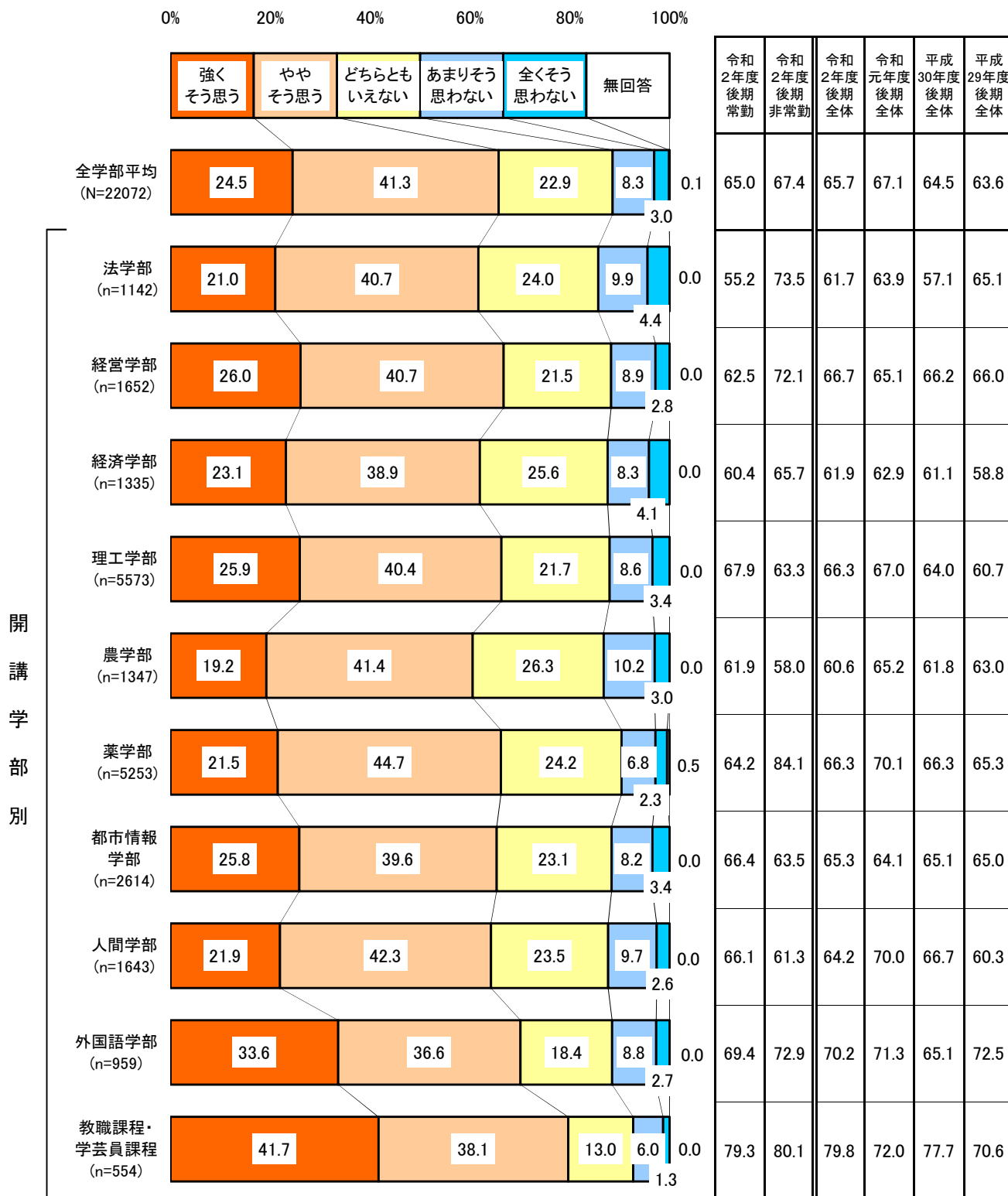
14 授業評価の基礎データ 理解配慮

[後期 学生]

理解配慮に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割台半ば。教職課程・学芸員課程で約8割と評価が高い。元年度後期と比べて、教職課程・学芸員課程で評価が上昇したが、人間学部では低下した。

【2年度後期】

Q4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

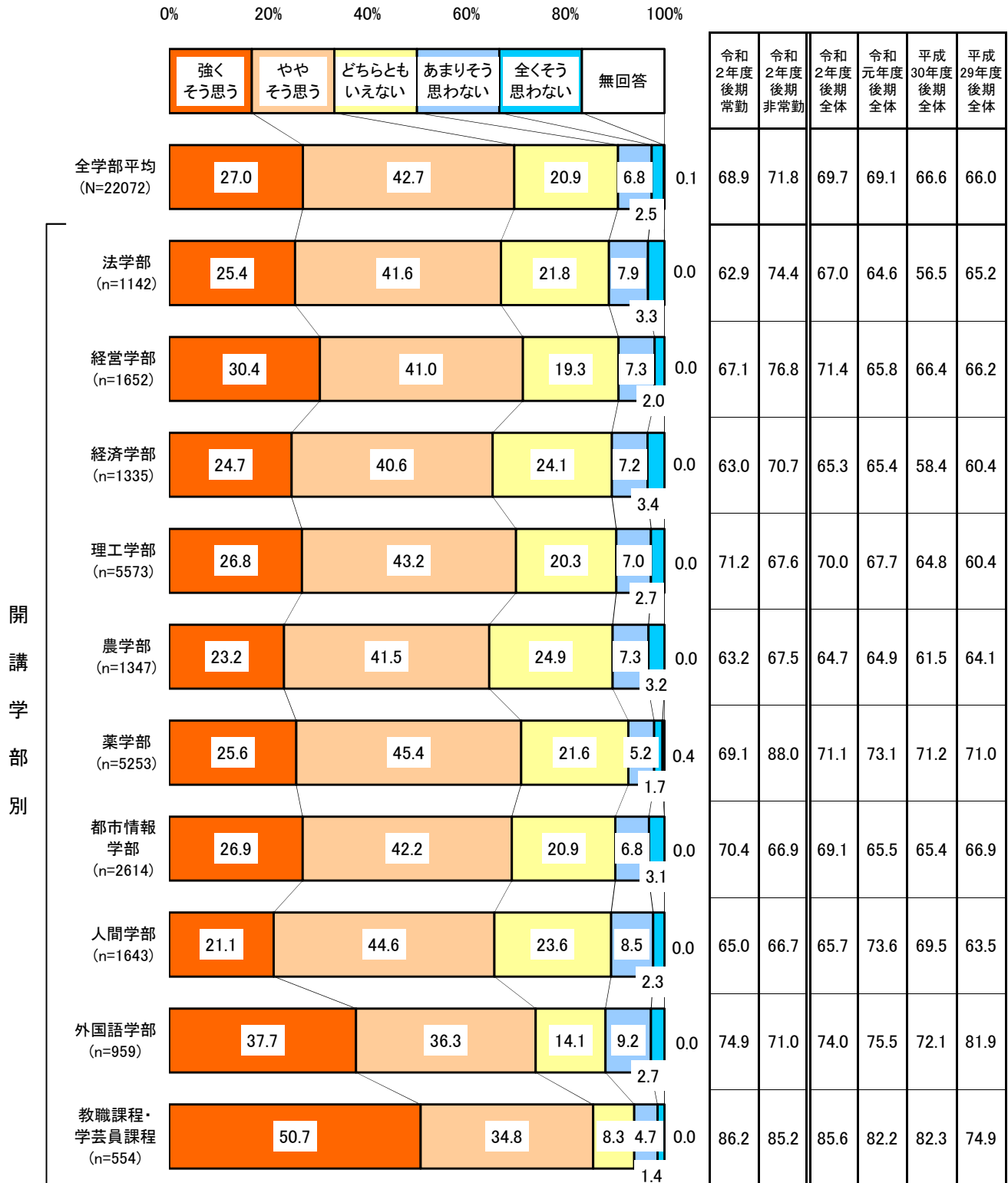
14 授業評価の基礎データ 工夫

[後期 学生]

工夫に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約7割。教職課程・学芸員課程で特に評価が高く、8割台半ばにのぼる。元年度後期と比べて、経営学部で評価が上昇したが、人間学部では低下した。

【2年度後期】

Q5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。



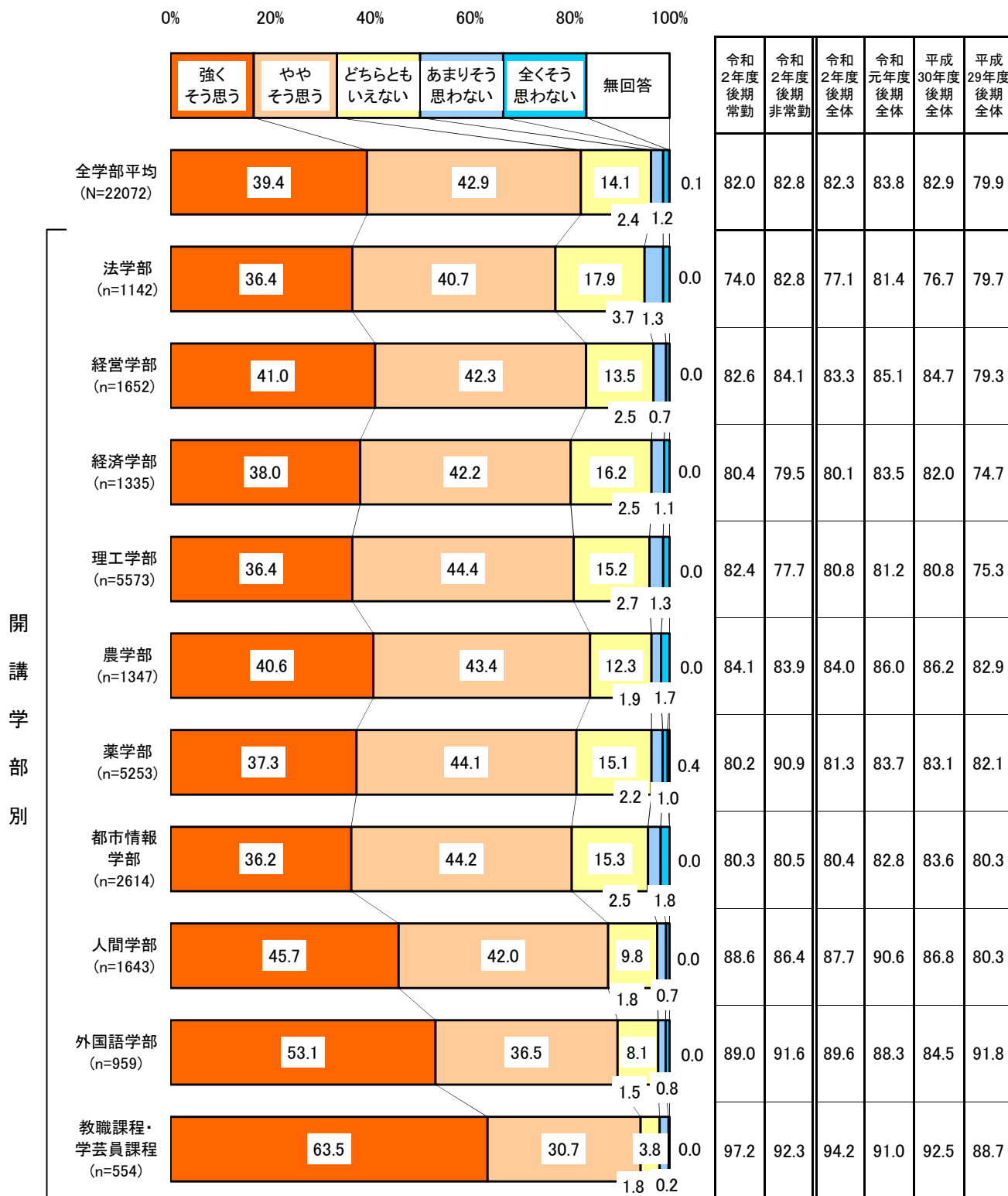
14 授業評価の基礎データ 熱意

[後期 学生]

熱意に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割強。教職課程・学芸員課程、外国語学部で評価が高く、9割前後にのぼる。特に教職課程・学芸員課程では「強くそう思う」が6割強を占める。

【2年度後期】

Q6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。

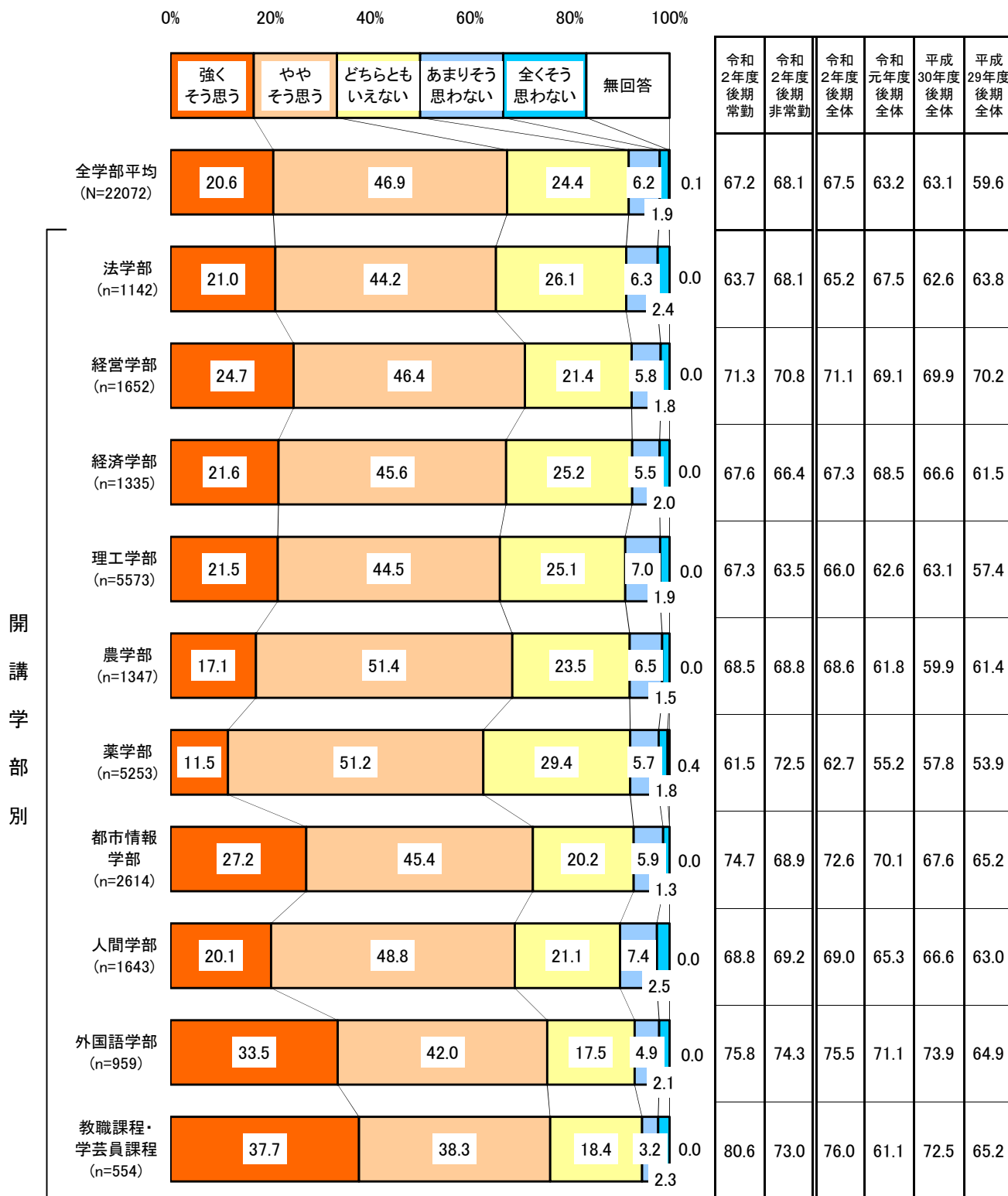


* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

目標理解に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割弱。教職課程・学芸員課程、外国語学部で7割台半ばと比較的評価が高い。元年度後期と比べて、教職課程・学芸員課程で評価が大きく上昇した。

【2年度後期】

Q7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

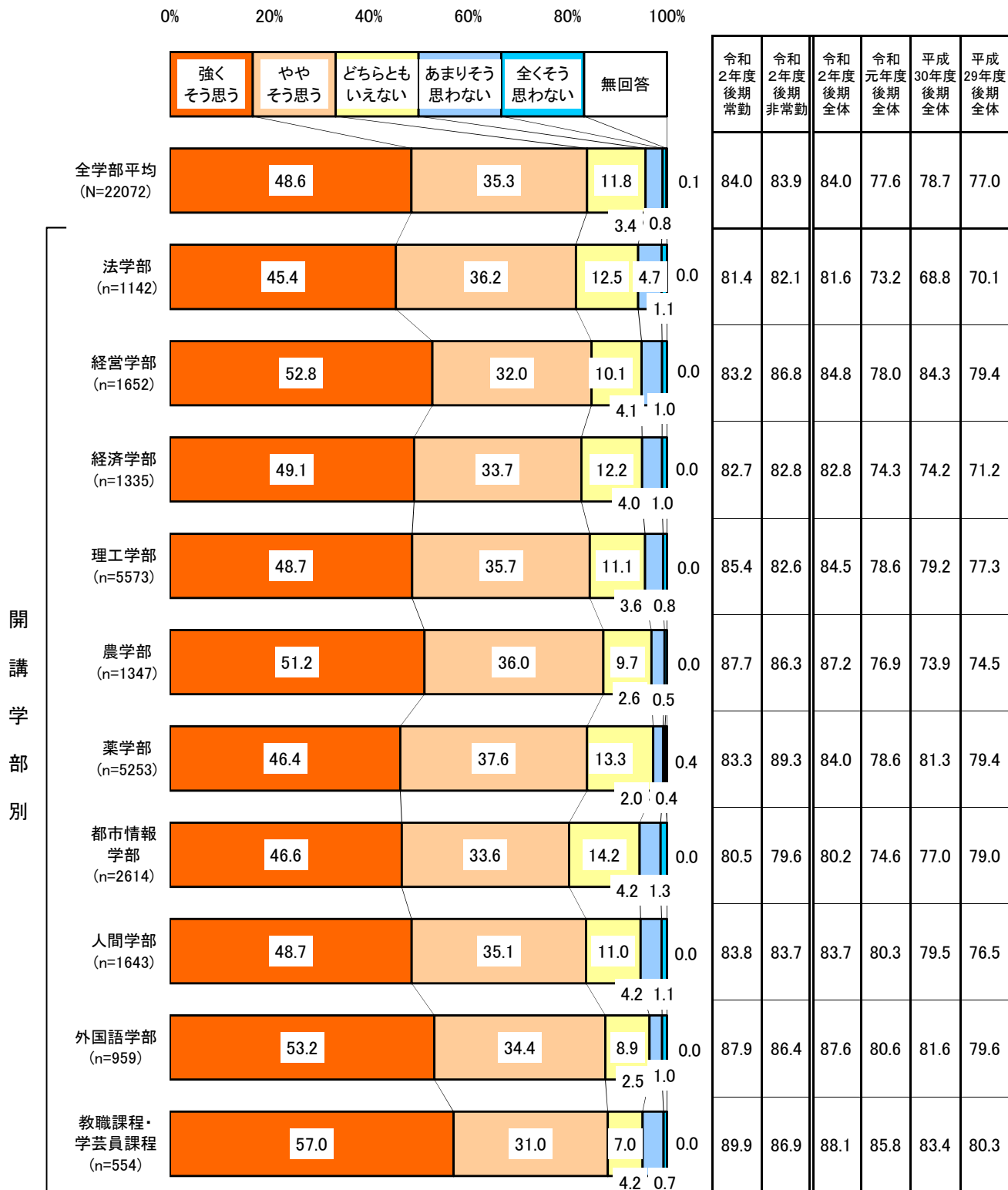
15 学生評価の基礎データ 欠席遅刻

[後期 学生]

欠席遅刻に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割強。教職課程・学芸員課程、外国語学部、農学部では9割弱と評価が高い。元年度後期と比べて、全般的に評価が上昇し、特に農学部で大きく上昇した。

【2年度後期】

Q8. あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる体調不良がない状態で臨むことができましたか。
(遠隔授業においては、決められた期間内に出席し、課題に取り組むことはできましたか。)



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

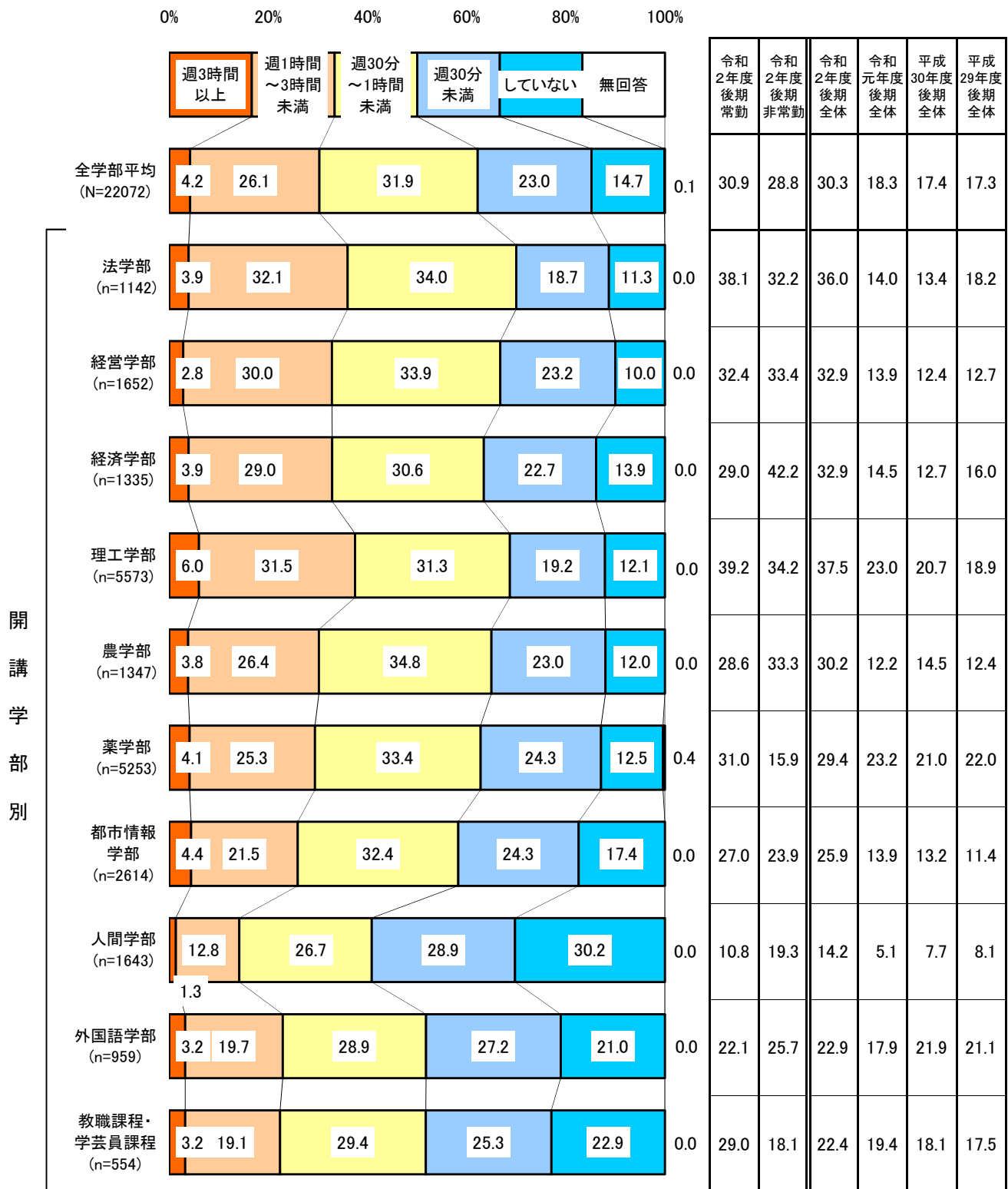
15 学生評価の基礎データ 自学自習時間

[後期 学生]

自学自習時間に関する学生の自己評価をみると、「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」と回答した学生は3割。理工学部、法学部で「週1時間以上」の割合が高めとなっているが、人間学部は1割台にとどまる。

【2年度後期】

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。



* 数表は「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」(%)

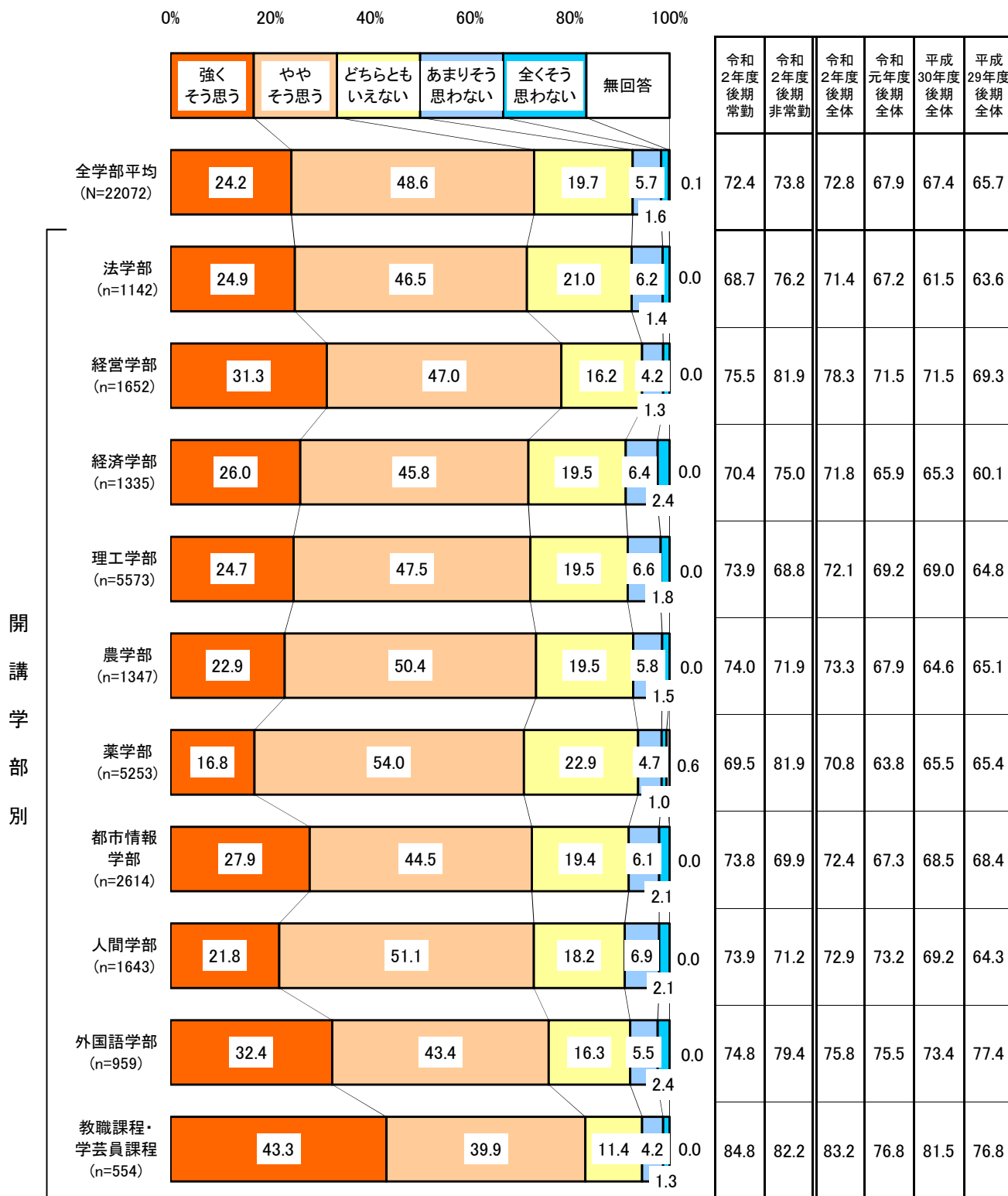
15 学生評価の基礎データ 意欲

[後期 学生]

意欲に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割強。教職課程・学芸員課程で8割強と評価が高い。元年度後期と比べて、経営学部、経済学部、薬学部、教職課程・学芸員課程などで評価が上昇した。

【2年度後期】

Q10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

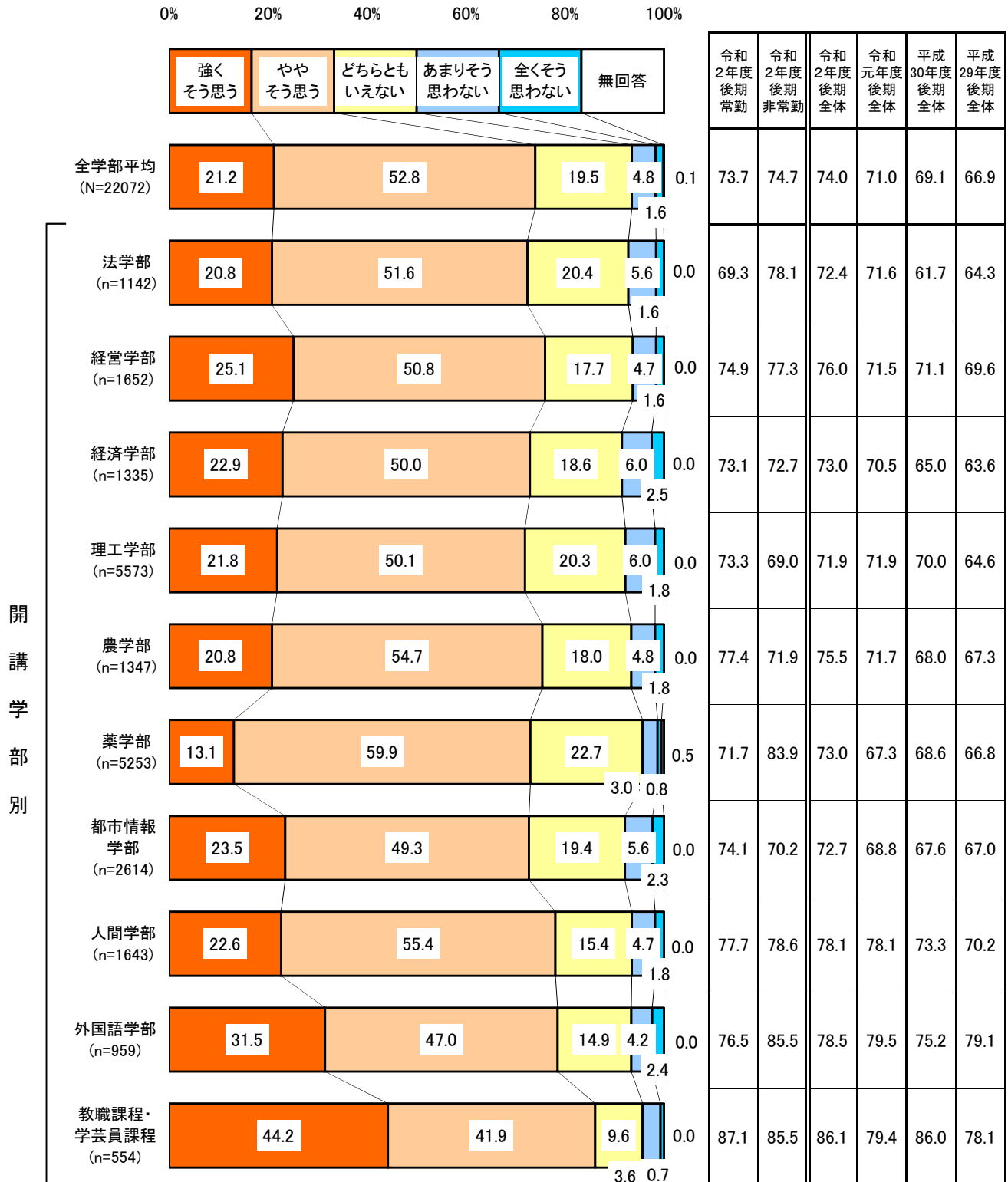
15 学生評価の基礎データ 成長実感

[後期 学生]

成長実感に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割強。教職課程・学芸員課程で9割弱と評価が高い。元年度後期と比べて、薬学部、教職課程・学芸員課程で評価が上昇した。

【2年度後期】

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

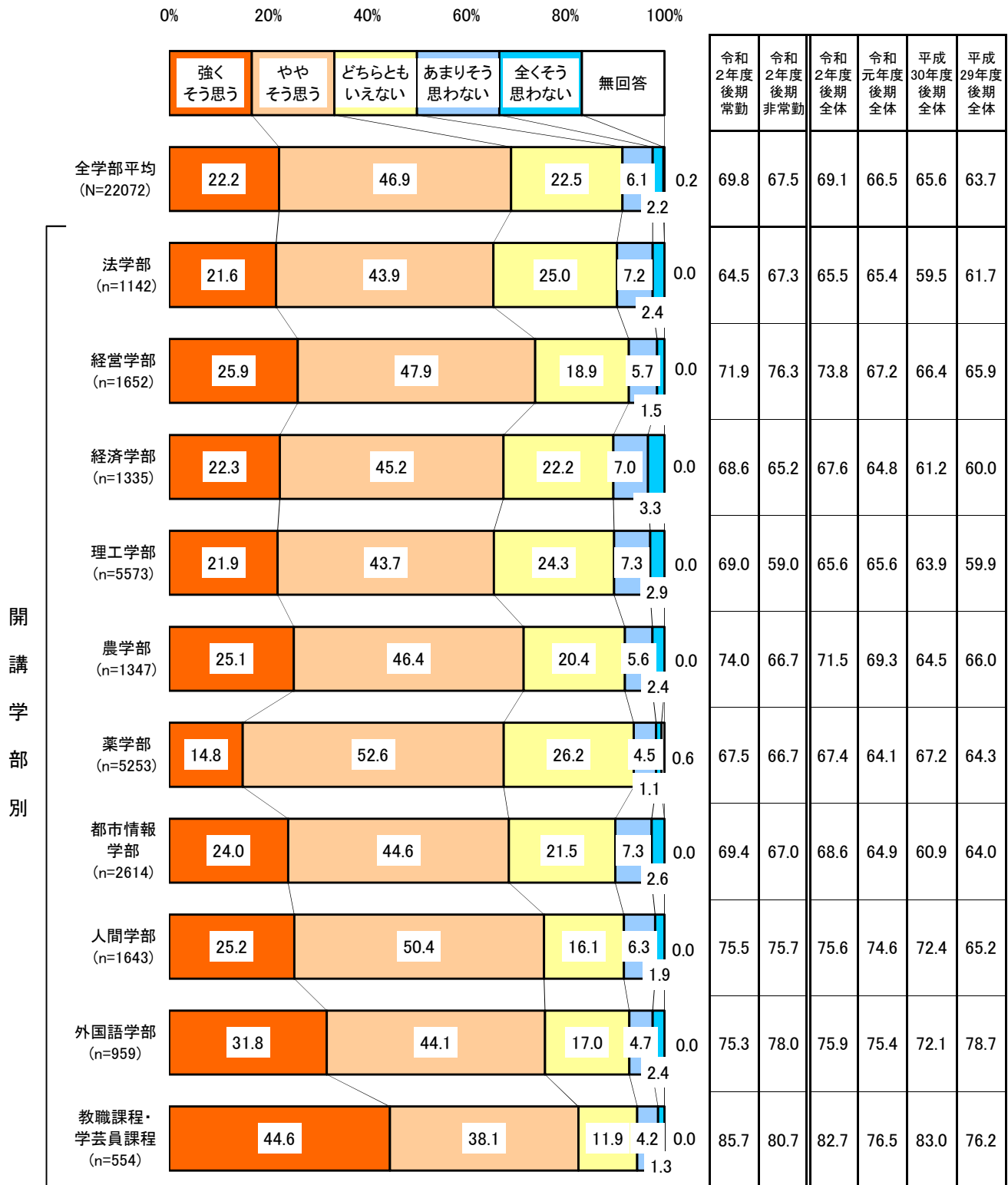


* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

興味喚起に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約7割。教職課程・学芸員課程は8割強と評価が高い。元年度後期と比べて、経営学部、教職課程・学芸員課程で評価が上昇した。

【2年度後期】

Q12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

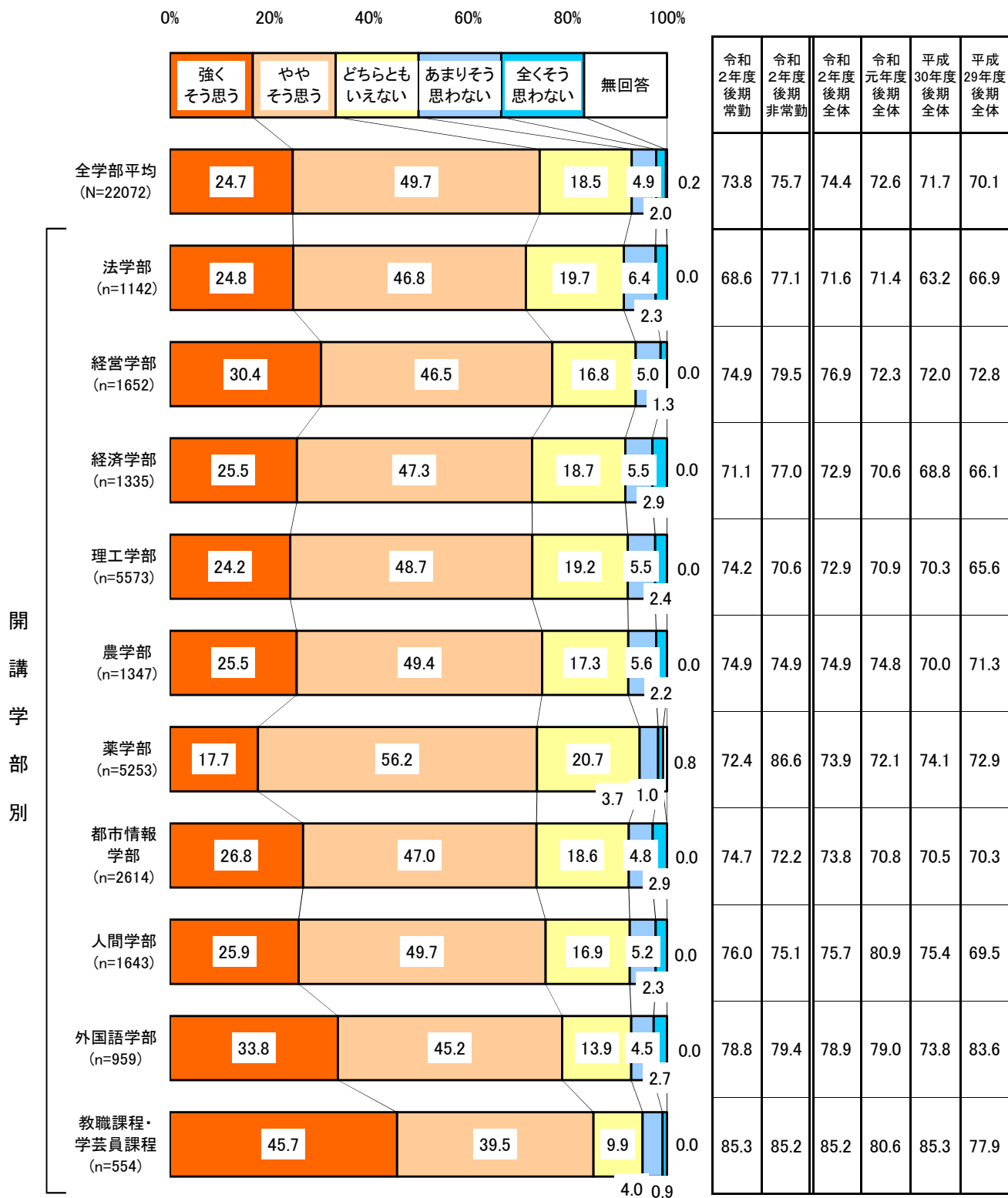
15 学生評価の基礎データ 授業満足

[後期 学生]

授業満足に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。教職課程・学芸員課程で評価が高く、8割台半ばにのぼる。元年度後期と比べて、教職課程・学芸員課程で評価が上昇したが、人間学部では低下した。

【2年度後期】

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時この授業について、全体として満足しましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

令和2年度授業改善アンケート
結果報告書

発行日：令和3年3月

編集：名城大学大学教育開発センター

発行：名城大学大学教育開発センター